

技術番号
001

ブース番号
A-01

NETIS : CB-980025-V

ダイプラハウエル管による道路下カルバート工の設計・施工方法 (高圧ポリエチレン管)

復旧・復興

技術番号
001

ブース番号
A-01

dp 大日本プラスチック株式会社


**工期短縮・工事費コストの縮減が可能で、
軟弱地盤や高盛土の埋設等様々な施工条件に対応**

ダイプラハウエル管は、道路下カルバート工及び雨水排水等の排水用途に用いられます。主な特長として、軽量であることから大型クレーンを必要としないため、施工性に優れ、工期短縮・コスト縮減が可能になります。また、とう性管の特長である管側部水平方向の抵抗土圧により、大きな外圧荷重にも耐える事ができるので、高土被りや自動車荷重にも安全です。管の継手は本体と一体となった受差し構造であり、水密性・施工性に優れます。管材料が高密度ポリエチレン樹脂製であることから耐薬品性・耐摩耗性・耐衝撃性にも優れます。

施工実績 登米志津川道路・釜石山田道路・釜石秋田道路・高田道路・山田道路・宮古老道路・東北中央道路(φ900～φ2400迄の納入実績)

●部署：大日本プラスチック株式会社 仙台営業所
●URL：http://www.daipla.co.jp

●TEL：022-223-0761 ●FAX：022-221-6330
●営業時間：09:00～17:30

担当者：志戸岡 俊英

技術番号
002

ブース番号
A-02

NETIS : KTK-100012-V

静的締固め地盤改良工法 SDP-N工法

復旧・復興

技術番号
002

ブース番号
A-02

SDP工法研究会


**地盤の液状化対策、安定対策、および沈下対策を目的とした低振動・
低騒音で施工できる軟弱地盤改良工法**

SDP-N工法は、回転駆動装置と強制貫入装置を組み合わせた回転貫入装置により、軟弱地盤にケーシングパイプを静的に貫入させ、改良杭造成時においても改良材の排出・打戻しを静的に行い、拡張された締固め杭を造成する環境に配慮した静的締固め地盤改良工法である。低振動低騒音で施工ができること、先端部に特殊機構を備えているため杭間地盤の締固め効果の向上が期待できること、改良材として、砂や碎石の他に再生碎石等のリサイクル材を有効活用できることを特徴とする工法である。

施工実績 ①小名浜港3号ふ頭地区岸壁(-10m)外(災害復旧)工事、②小名浜港4号ふ頭地区岸壁(-10m)外(災害復旧)工事、③小名浜港7号ふ頭地区岸壁(-13m)外(災害復旧)工事、④小名浜港4号ふ頭地区岸壁(-10m)(災害復旧)工事、⑤小名浜港藤原ふ頭地区岸壁(-12m)外(災害復旧)工事

●部署：あおみ建設(株)内 SDP工法研究会事務局
●URL：http://www.aomi-const.jp/

●TEL：03-5439-1021 ●FAX：03-5439-1053
●営業時間：8:30～17:30

担当者：高橋 強

技術番号
003

ブース番号
A-02

NETIS : KK-980070-A

静的締固め地盤改良工法 SDP工法

復旧・復興

技術番号
003

ブース番号
A-02

SDP工法研究会


**地盤の液状化対策、安定対策、および沈下対策を目的とした低振動・
低騒音で施工できる軟弱地盤改良工法**

SDP工法は、回転駆動装置と強制貫入装置を組み合わせた回転貫入装置により、軟弱地盤にケーシングパイプを静的に貫入させ、改良杭造成時においても改良材の排出・打戻しを静的に行い、拡張された締固め杭を造成する環境に配慮した二重管式の静的締固め地盤改良工法である。低振動低騒音で施工ができること、改良材として、砂や碎石の他に再生碎石等のリサイクル材を有効活用できることを特徴とする工法である。

●部署：あおみ建設(株)内 SDP工法研究会事務局
●URL：http://www.aomi-const.jp/

●TEL：03-5439-1021 ●FAX：03-5439-1053
●営業時間：8:30～17:30

担当者：高橋 強

技術番号
004

ブース番号
A-03

NETIS : KT-980087-V

多数アンカー式補強土壁工法

復旧・復興

技術番号
004

ブース番号
A-03

岡三リビング株式会社


**アンカープレートを用いた、広範囲の建設発生土の有効利用が
可能な補強土壁工法**

日本の土壌特性を研究し、我が国で考案された補強土壁工法です。様々な土質・地形条件に適用可能で、トンネルズリも粘土混じりの現地発生土も、背面掘削が困難な山岳部でも、アンカープレートが盛土を拘束し力強く支えます。

施工実績 ・東北地区で610件、約15万㎡の施工実績(全国で約6,700件、173万㎡)
・三陸縦貫自動車道、宮古盛岡横断道路、東北横断自動車道釜石秋田線、東北中央自動車道、会津縦貫北道路など、常磐自動車道など

●部署：岡三リビング株式会社 東北支店
●URL：http://www.okasanlivic.co.jp/

●TEL：022-263-2446 ●FAX：022-263-8998
●営業時間：9:00～17:30

担当者：青田陽介、帆刈将彦、柿沼秀幸

技術番号 005 プース番号 A-03 NETIS: KT-990162-V
ミニアンカー工法

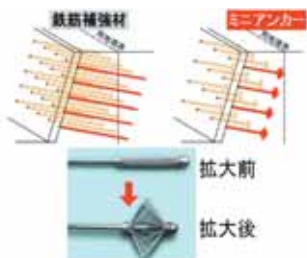
復旧・復興

技術番号 005 プース番号 A-03

岡三リビング株式会社

先端拡大部の支圧抵抗を利用した地山補強工法

ミニアンカー工法は、周面摩擦と先端拡大部の支圧抵抗によって、既設擁壁・自然斜面・掘削法面を補強土する工法です。従来の鉄筋挿入工と比べて、補強材長が短く、打設本数も少なくできるため、施工性・経済性に優れます。



施工実績 ・東北で10件（全国で約90件）
・磐越自動車道、仙台市動物公園駅前広場など

●部署：岡三リビング株式会社 東北支店
●URL：http://www.okasanlivic.co.jp/

●TEL：022-263-2446 ●FAX：022-263-8998
●営業時間：9:00～17:30

担当者：青田陽介、帆刈将彦、柿沼秀幸

技術番号 006 プース番号 A-03 NETIS: KT-110039-A
トリグリッド

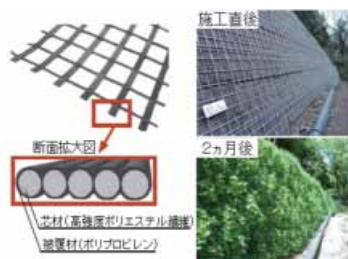
復旧・復興

技術番号 006 プース番号 A-03

岡三リビング株式会社

柔軟性に優れたジオテキスタイルと独自の壁面材を組み合わせた補強土壁工法

トリグリッドは、高強度ポリエステル(PET)繊維を束ねた芯材とポリプロピレン(PP)の被覆材を複合させた、盛土・地盤補強用ジオグリッドです。十分な強度と耐衝撃特性・温度・薬品などの耐久性を有しており、(財)土木研究センターより建設技術審査証明の認定も取得しています。



施工実績 ・東北地方で約40件、41,000㎡（全国で約430件、80万㎡）の施工実績。
・三陸縦貫自動車道、八戸南環状道路、東北自動車道、常磐自動車道など

●部署：岡三リビング株式会社 東北支店
●URL：http://www.okasanlivic.co.jp/

●TEL：022-263-2446 ●FAX：022-263-8998
●営業時間：9:00～17:30

担当者：青田陽介、帆刈将彦、柿沼秀幸

技術番号 007 プース番号 A-04
アーチカルバート

復旧・復興

技術番号 007 プース番号 A-04

JACA 日本アーチカルバート工業会 東北支部

アーチ形状の特長により大きい土被りに対して特に有効であり、経済性が発揮できます。

アーチカルバートは上部がアーチ形、下部がボックス形をしているため、上部の荷重は軸方向圧縮力として伝達され部材の上部及び側壁に発生するモーメントは、ボックス形に比べて大幅に低減され高い強度をもつことができます。プレキャストアーチカルバートは「道路土工・カルバート工指針」平成21年度版に記載されております。



施工実績 ※三陸縦貫自動車道路 ※東北横断自動車道路秋田釜石線 ※日本海沿岸東北自動車道路
※東北中央自動車道路

●部署：日本アーチカルバート工業会 東北支部 SMCコンクリート(株) 仙台営業所内
●URL：http://www.arch-culvert.org

●TEL：022-722-9106 ●FAX：022-712-9108
●営業時間：9:00～18:00

担当者：安垣洋一

技術番号 008 プース番号 A-05
A & S 工法

復旧・復興

技術番号 008 プース番号 A-05

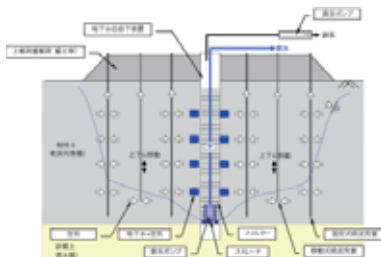
有限会社 アサヒテクノ

SWP工法を応用した地盤改良技術であり、粘性土地盤の圧密脱水を短期間に低コストで実現する。

粘性土地盤の圧密脱水による地盤改良技術であり、SKK工法およびQinTAKO工法により地下水の回収、地下空気の送気、吸気を行うとともに盛土により粘性土地盤を圧密脱水する。

真空ポンプ、水中ポンプを主体にプロアー（以上、SKK工法）およびコンプレッサー（QinTAKO工法）を利用し、地盤を圧縮し、間隙水の排水を行う。この方法では地下水位の低下による浮力除去および真空載荷により地盤を圧縮する。さらに盛土により圧縮力を付加する。また、送気による粘性土地盤の透水係数の改良、地下水の揚水および間隙水の気化吸引により排水を短期間に進める。

載荷盛土工法、真空圧密工法に比べ、低コスト、短期間で所要の圧密沈下が得られる。



●部署：有限会社 アサヒテクノ 本社 総務部
●URL：http://www.asahitechno.jp/index.html

●TEL：0197-73-6015 ●FAX：0197-73-7367
●営業時間：9:00～17:00

担当者：高橋慶吉、尾崎哲二

技術番号
009

ブース番号
A-05

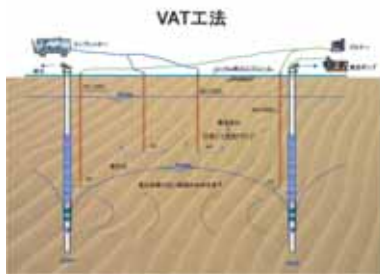
VAT工法

復旧・復興

技術番号
009

ブース番号
A-05

有限会社 アサヒテクノ



SKK工法を応用した砂地盤の不飽和化技術による液状化対策であり、低コストで実現する。

砂地盤の不飽和化による液状化対策においては地下水位低下工法とともに地下水面下であっても飽和度を低下させることにより液状化を防止することが可能である。本工法は後者の技術として、SKK工法およびQinTAKO工法を用いて地下水位を一端低下させたのち、水面上の地盤に空気を送りまた吸引して間隙水を気化させ回収する。これにより水面上の地盤の含水比を低下させ、その後、水位を上昇させる（元の自然水位に戻す）。この結果、水面下の砂地盤の飽和度が低下する。

●部署：有限会社 アサヒテクノ 本社 総務部 ●TEL：0197-73-6015
●URL：http://www.asahitechno.jp/index.html

●FAX：0197-73-7367
●営業時間：9:00～17:00

担当者：高橋慶吉、尾崎哲二

技術番号
010

ブース番号
A-06

中層混合処理工法（WILL工法）

復旧・復興

技術番号
010

ブース番号
A-06

三信建設工業株式会社



高い攪拌混合性と掘削性能を持った中層混合処理工法

WILL工法の特徴

- ①攪拌効率の高い揺動式リボンスクリュー型ロータリー攪拌翼により均一性の高い良質な改良体を構築します。
- ②特殊掘削補助装置により締まった砂質地盤の掘削混合が可能です。
- ③深度、瞬時流量、積算流量、回転数、積算回転数、傾斜角度などリアルタイムに管理出来る高性能管理システムを使用しています。

施工実績 鳴瀬川三本木齊田地区築堤工事
鳴瀬川木間塚横岡地区築堤工事
南部海岸中浜工区坂元地区復旧工事

●部署：三信建設工業株式会社 仙台支店 ●TEL：022-301-5258 ●FAX：022-219-1361
●URL：http://www.sanshin-corp.co.jp ●営業時間：8:30～17:00

担当者：中野力也、相馬明、中野秀勝

技術番号
011

ブース番号
A-06

中圧噴射機械攪拌工法（MITS工法）

復旧・復興

技術番号
011

ブース番号
A-06

三信建設工業株式会社



スラリー中圧噴射と特殊攪拌翼の二つの攪拌システムを併用した地盤改良工法

MITS工法の特徴

- ①特殊攪拌翼と中圧噴射の併用により、ベースマシンの小型化と改良体の径拡大が可能。
- ②特殊攪拌翼と中圧噴射攪拌により、改良体の品質が向上。
- ③周辺地盤の変位低減が可能。
- ④中深度の改良造成に柔軟に且つ低公害施工が可能。
- ⑤QSJシステムとの併用が可能なため障害物含有軟弱地盤への対応も可能。

●部署：三信建設工業株式会社 仙台支店 ●TEL：022-301-5258 ●FAX：022-219-1361
●URL：http://www.sanshin-corp.co.jp ●営業時間：8:30～17:00

担当者：中野力也、相馬明、中野秀勝

技術番号
012

ブース番号
A-07

SGM軽量土工法

復旧・復興

技術番号
012

ブース番号
A-07

SGM軽量土工法協会



港湾・空港において、高品質で安定した軽量地盤を作る優れた工法です。

SGM軽量土は、加水によりスラリー化した浚渫土や建設発生土に、セメント等の固化材および気泡・発泡ビーズ等の軽量化材を添加・混合した処理土です。この材料を埋立や裏込め等に用いて、高品質で安定した軽量地盤を造り出す工法をSGM軽量土工法と呼びます。

施工実績 平成23年度小名浜港7号ふ頭地区岸壁（-13m）外（災害復旧）工事 他

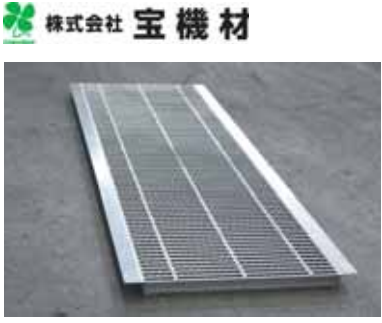
●部署：東洋建設(株)内 SGM軽量土工法協会事務局
●URL：http://www.sgm-gr.com/ ●営業時間：8:30～17:30

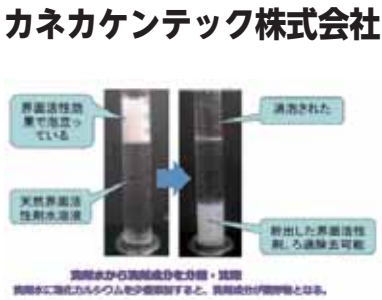
●TEL：036-361-5462
●FAX：035-530-2914

担当者：津村太郎、久保 滋

技術番号 013	ブース番号 A-08	NETIS: HR-100007-A 軽油用燃焼促進剤K-S1<共同研究開発: 金沢大学>	技術番号 013	ブース番号 A-08
 (株)大智・(有)エコ・アース 燃費向上による燃料の削減、CO₂・PM等の有害成分を削減できる、環境に配慮した工事での復旧復興支援を目指す製品です。 金沢大学と(株)大智によって共同開発された本製品は、燃費の向上による燃料の削減、CO₂・PM等排出ガス中の有害成分を削減でき、燃費は建設機械で平均10%・運送車両平均16%の向上、CO₂平均16.6%・PM最大80%の削減を実証しています。使用方法是燃料の1/1000を添加するだけで、改造や付帯工事の必要は一切無く、成分は軽油100%のため安心してお使いいただけます。なお、金沢大学においてガスクロマトグラフィー試験を実施し『K-S1』を添加した場合の燃料成分に変質が無い事を証明しています。復旧復興に向け、環境負荷低減による地域環境に優しい工事に貢献できる製品です。 施工実績 東北地方整備局国道45号田老第6トンネル工事、宮城県災害廃棄物処理業務（気仙沼ブロック（気仙沼処理区）、東花巻(変)新設工事のうち土木第一期工事				
●部署: 有限会社エコ・アース K-S1販売促進部 ●TEL: 048-299-5800 ●FAX: 049-298-4424(K-S1専用) ●URL: http://www.ecoearth-web.com ●営業時間: 09:00~17:00 担当者: 青沼 恵子				

技術番号 014	ブース番号 A-08	ガソリン用燃焼促進剤TK-M1<共同研究開発: 金沢大学>	技術番号 014	ブース番号 A-08
 (株)大智・(有)エコ・アース 燃費向上による燃料の削減、CO₂・PM等の有害成分を削減できる、環境に配慮した工事での復旧復興支援を目指す製品です。 金沢大学と(株)大智によって共同開発された本製品は、燃費の向上による燃料の削減、CO₂・PM等排出ガス中の有害成分を削減でき、燃費は走行テストで平均13%、1,000ccの小型乗用車では1年以上の添加で18.7%の削減を実証しています。使用方法是燃料の1/1000を添加するだけで、改造や付帯工事の必要は一切無く、成分は石油系燃料100%のため安心してお使いいただけます。なお、金沢大学においてガスクロマトグラフィー試験を実施し『TK-M1』を添加した場合の燃料成分に変質が無い事を証明しています。復旧復興に向け、環境負荷低減による地域環境に優しい工事に貢献できる製品です。				
●部署: 有限会社エコ・アース K-S1販売促進部 ●TEL: 048-299-5800 ●FAX: 049-298-4424(K-S1専用) ●URL: http://www.ecoearth-web.com ●営業時間: 09:00~17:00 担当者: 青沼 恵子				

技術番号 015	ブース番号 A-09	NETIS: CB-090008-V LSハイテングレーチング	技術番号 015	ブース番号 A-09
 株式会社 宝機材 主部材にハイテン鋼を使用した事により約30%軽量化・省資源化を実現。人や地球にやさしい製品のご紹介。 従来のグレーチング（溝蓋）の主部材に高張力鋼を用いたグレーチングです。高張力鋼を使用することで生まれるメリットは、 ①従来グレーチングと比べ重量が平均で約30%軽減できます。 ②同サイズの鋼材と比べ降伏点比較で約1.7倍の強度があり、製品を薄肉化できます。 ③軽量化により、施工やメンテナンスが楽になります。 ④軽量化により、製造や運搬時におけるCO₂排出量を大幅に削減でき地球環境にやさしくなります。 NETIS登録商品CB-090008-V				
●部署: 営業部 ●TEL: 058-327-2222 ●FAX: 058-327-2223 ●URL: http://www.takara-kizai.com/ ●営業時間: 8:30~17:30 担当者: 安田武信				

技術番号 016	ブース番号 A-10	カネカ天然界面活性剤（除染用洗剤）	技術番号 016	ブース番号 A-10
 カネカケンテック株式会社 カネカの発酵技術を応用して生まれた除染用洗剤。100%天然成分なため環境に優しく、優れた洗浄力があります。 カネカの発酵技術を応用して生まれた除染用洗剤。100%天然成分なため環境に優しく、優れた洗浄力によって少量の水でも狭い隙間に入り込んで汚染物を浮かび上げさせます。従来の天然界面活性剤や合成界面活性剤に比べて数百倍～数千倍優れた能力。だから、洗剤と水が少量でも効果を発揮し、作業時間の短縮も期待できます。洗剤の混じった洗浄水に塩化カルシウムを加えると洗剤成分が固体化しろ過により除去可能となるためろ液と分離でき、廃棄物の減容化につながります。さらに、洗浄水の泡も消えるため排水の取り扱いが容易になります。天然だから洗剤成分が現場に残った場合も自然環境下で生分解されます。環境に優しい除染剤です。 施工実績 福島県伊達市内の除染作業業務で採用				
●部署: カネカケンテック株式会社 技術開発部 ●TEL: 06-6205-3621 ●FAX: 06-6205-3626 ●URL: http://www.kkctc.jp ●営業時間: 09:00~17:40 担当者: 宮脇、原口				

技術番号
017

ブース番号
A-10

NETIS: KK-120028-A

E P S 簡易壁 K P A ブロック工法

復旧・復興

技術番号
017

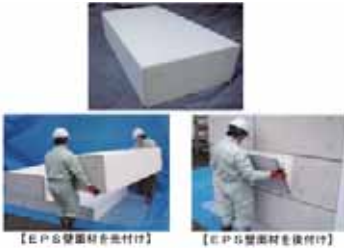
ブース番号
A-10

カネカケンテック株式会社

発泡スチロール土木工法（E P S 工法）における外壁材を軽量化して、人力施工を可能にした E P S 盛土の簡易壁構造

予め壁面材固定金具を埋設した発泡スチロールブロックに、保護壁面材として軽量壁面材を直接ボルトにて装着し、壁体を構築する工法。従来の H 形鋼と押し出し成形セメント版による E P S 外壁を、人力のみで取り付けできる軽量壁面材として盛土体を構築し、工期短縮とコストダウンを実現します。

壁面取付け金具が E P S に内装されており、強固で安定した保持力を発揮します。壁面材をボルトで固定しているため、壁面材を部分的に取り換えることができます。



【E P S 壁面材を埋付け】

【E P S 壁面材を後付け】

●部署：カネカケンテック株式会社 技術開発部
●URL: <http://www.kkctc.jp>

●TEL: 06-6205-3621 ●FAX: 06-6205-3626
●営業時間：09:00～17:40

担当者：宮脇、原口

技術番号
018

ブース番号
A-10

グリーンフレームブロック工法

復旧・復興

技術番号
018

ブース番号
A-10

カネカケンテック株式会社

発泡スチロール土木工法（E P S 工法）への壁面に緑化ができる資材 外壁材に鋼製壁面材を用いて、人力施工と緑化を両立させた軽量盛土構造

E P S 工法の法面形成を目的として、E P S ブロックと鋼製壁面材を専用固定金具（G F 金具）で連結した構造を可能とする資材。

外壁の鋼製壁面材と E P S との接続は、軽量性と施工性を追求した Z A M 製の特殊金具を用い、E P S 工法の特徴はそのままに法面形成やその緑化が可能となり、地盤の安定と周辺自然環境との調和を図った盛土構造を構築することができます。



【緑化イメージ】

●部署：カネカケンテック株式会社 技術開発部
●URL: <http://www.kkctc.jp>

●TEL: 06-6205-3621 ●FAX: 06-6205-3626
●営業時間：09:00～17:40

担当者：宮脇、原口

技術番号
019

ブース番号
A-10

NETIS: QS-110040-A

スマートセンサ型枠システム

復旧・復興

技術番号
019

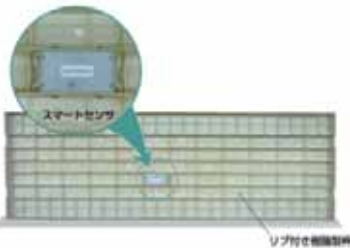
ブース番号
A-10

カネカケンテック株式会社

コンクリート型枠に用いられる樹脂型枠を改善しスマートセンサを搭載し「高度な品質管理」と「環境負荷の低減」に貢献。

樹脂型枠にスマートセンサを搭載しており、時々刻々と変化するコンクリート躯体表面の情報を無線通信により情報収集し把握することが可能となり、施工時に必要な様々な対策が効果的に行えます。また、寒中コンクリートに対する養生の適正な管理が求められる中で、スマートセンサ型枠専用断熱材（オプション）の後付も可能となりました。

スマートセンサ搭載システムは、レンタルサービスにて提供いたしますので、安価で導入が可能となります。コンクリートの情報化施工で近代化を図ります。



スマートセンサ

●部署：カネカケンテック株式会社 住環境事業部 事業推進部
●URL: <http://www.kkctc.jp>

●営業時間：09:00～17:40

●TEL: 03-3596-7011 ●FAX: 03-3596-7012

担当者：桑嶋 勝己

技術番号
020

ブース番号
A-10

カネカ太陽光発電システム

復旧・復興

技術番号
020

ブース番号
A-10

カネカケンテック株式会社

太陽光を無駄なく、しっかり吸収。複雑な屋根面にも設置可能。

生活スタイルや街の景観を大切にすること、そして住まう人の気持ちになって屋根の上も大切な住まいの一部と考えました。美しい屋根で美しい景観を創る「屋根と街並みに調和する太陽電池」という視点。カネカの太陽電池は、独自の発想から生まれた太陽電池で、美しい発電を実現します。見た目もすっきりとして、住まいの外観を損なうことのない落ち着いた色調。太陽光をしっかり吸収します。また、太陽電池モジュール一枚一枚の電圧を、高く設定しているため、最小2枚単位から設置可能。狭いスペースや寄せ棟などの複雑な屋根面にも、効果的に設置することができます。さらに、これまで不可能だった軒先一段目からの施工も可能にしました。


●部署：カネカケンテック株式会社 住環境事業部 事業推進部
●URL: <http://www.kkctc.jp>

●営業時間：09:00～17:40

●TEL: 03-3596-7011 ●FAX: 03-3596-7012

担当者：桑嶋 勝己

技術番号
021

ブース番号
A-10

カネライトフォーム® スーパー E X

復旧・復興

技術番号
021

ブース番号
A-10

カネカケンテック株式会社



従来製品よりも断熱性に優れた押出法ポリスチレンフォームを開発!!更なる省エネ化に貢献!!

【優れた断熱性能】
熱伝導率 $0.024\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ を達成。押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bに対し、断熱性能が15%アップ。
【優れた圧縮特性】
押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bの圧縮強さ $20\text{N}/\text{cm}^2$ を確保。
【優れた安全性・環境性】
JIS燃焼性規格合格、発泡剤のノンフロン化/PRTR対象物質のゼロ化を実現。

●部署：カネカケンテック株式会社 住環境事業部 事業推進部 ●TEL：03-3596-7011
●URL：http://www.kkctc.jp ●営業時間：09:00～17:40 ●FAX：03-3596-7012

担当者：桑嶋 勝己

技術番号
022

ブース番号
A-11

NETIS：TH-100024-A
トンネル工事用電気集じん器 e' -DUSCO

復旧・復興

技術番号
022

ブース番号
A-11

古河産機システムズ株式会社



驚異的な低消費電力で、人体に有害な微細粉じんを捕集して、トンネル工事の作業環境を快適にします。

放電限界を追求したブレード式電極構造を採用することにより、これまでの坑内作業用集じん機の中で、フィルター式の弱点であった電力消費を大幅に低減し、電気式の弱点であった断線による運転停止を無くしました。また、 $2400\text{m}^3/\text{min}$ の大風量によるエアーカーテンを形成しながら、ファン動力はたったの 30kW を実現。フル運転した場合に、フィルター式と比較して年間約760万円の電気料金を節約し、484tの CO_2 削減に貢献します。更に人体にとって最も有害な $0.2\sim 5\mu\text{m}$ の微細粉じんを有効に捕集します。

施工実績 国道108号花洲山4号トンネル工事

●部署：古河産機システムズ株式会社 第3営業部 ●TEL：03-3212-6575 ●FAX：03-3212-0279
●URL：http://www.furukawa-sanki.co.jp/ ●営業時間：08:45～17:30

担当者：第3営業部 参事 横山知久

技術番号
023

ブース番号
A-11

放射性飛灰セメント固形化装置

復旧・復興

技術番号
023

ブース番号
A-11

古河産機システムズ株式会社



放射性飛灰をセメントで混練するさいに被曝、飛散を防止する対策を施した固形化装置

焼却場で増加しながらも、移動ができない $8,000\text{Bq}/\text{kg}$ 超 $100,000\text{Bq}/\text{kg}$ 以下の放射性飛灰にセメントを混練することで、移動可能な $8,000\text{Bq}/\text{kg}$ 以下にすることが可能。作業員の被曝対策、飛散対策に、最小限の手作業で済むよう設計し、ホッパー内を負圧化し飛散を防止する装置、リンクプレート式リンクスクレーパコンベヤで密閉搬送を行う装置を備えています。

施工実績 一関地区広域行政組合 舞川清掃センター

●部署：古河産機システムズ株式会社 第3営業部 ●TEL：03-3212-6575 ●FAX：03-3212-0279
●URL：http://www.furukawa-sanki.co.jp/ ●営業時間：08:45～17:30

担当者：第3営業部 部長代理 山崎直樹

技術番号
024

ブース番号
A-12

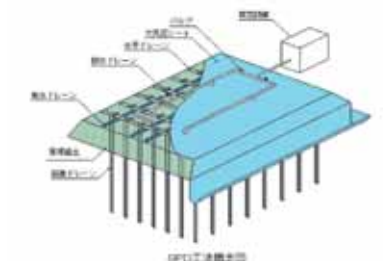
NETIS：CB-070012-A
SPD工法

復旧・復興

技術番号
024

ブース番号
A-12

ジオドレン協会



大気圧を利用したプラスチックドレン工法

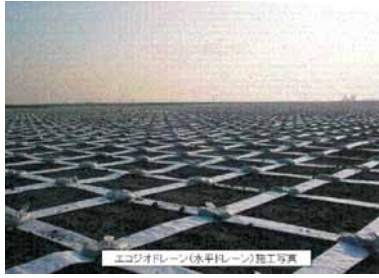
本工法は真空圧密工法の一つであり、地盤をシートで覆い真空ポンプによりシート下を真空状態にし、地盤内の水を排出し圧密促進を図る工法です。排水性能の高いプラスチックドレン材を用いて、複数の排水経路や端部処理によりシート下の真空度を高め効果的に圧密促進させます。また改良端部から気水分離させることで更なる高真空化を図ります。盛土が不要のため地盤の破壊を招くことなく強度増加と工期・工費の短縮が期待でき、更に重機作業削減により周辺環境に配慮した工法と言えます。

●部署：ジオドレン協会事務局（チカミミルテック株内） ●TEL：03-5484-0145 ●FAX：03-5418-4134
●URL：http://www.geo-drain.com/ ●営業時間：09:00～17:30

担当者：飯塚浩延

技術番号
025 ブース番号
A-12 NETIS: KTK-070005-A
エコジオドレン工法

復旧・復興

技術番号
025 ブース番号
A-12
ジオドレン協会
環境に優しい生分解性プラスチックドレン工法


本工法は自然環境下で水と炭酸ガスに分解される生分解性プラスチックから作られたドレン材を用いるプラスチックドレン工法です。サンドマット用砂の代わりに人力で施工可能な水平ドレンを使用することで、重機作業の削減が可能で更に地球環境に配慮した工法となります。水平ドレンはサンドマットと同等の排水性能を有するように、現場条件を基に配置設計します。またドレン材は複合構造遊離型で耐圧性と地盤変形への追従性を兼ね備え、均一な品質と安定供給が可能な工業製品（グリーンプラ商品）です。

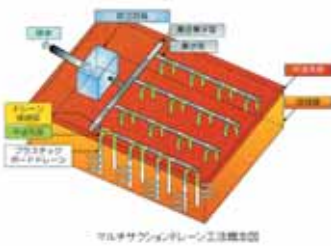
施工実績 1件（震災復興事業）

●部署：ジオドレン協会事務局（チカミルテック株式会社） ●TEL：03-5484-0145 ●FAX：03-5418-4134
●URL：http://www.geo-drain.com/ ●営業時間：09:00～17:30

担当者：飯塚浩延

技術番号
026 ブース番号
A-12 NETIS: CB-110035-A
マルチサクションドレン工法

復旧・復興

技術番号
026 ブース番号
A-12
ジオドレン協会
不透気部付ドレンを用いた真空圧密工法


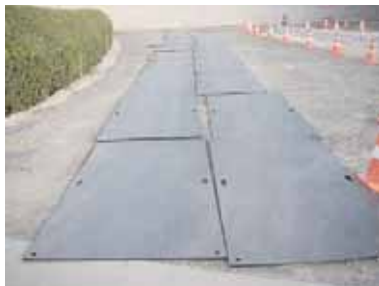
本工法は真空圧密工法の一つであり、地盤をシートで覆う代わりに地盤表層部（不透気層）をシートの代替として利用し、真空ポンプにより負圧を作用させ地盤内の水を排水し圧密促進を図る工法です。上端部を不透気加工したプラスチックドレン材を用いることで気密性を確保します。盛土が不要のため地盤の破壊を招くことなく強度増加が図れ、またシートも不要なため工期・工費の削減が期待できます。更に盛土に伴う重機作業やシート撤去（産廃）がなく、周辺環境に配慮した工法と言えます。

●部署：ジオドレン協会事務局（チカミルテック株式会社） ●TEL：03-5484-0145 ●FAX：03-5418-4134
●URL：http://www.geo-drain.com/ ●営業時間：09:00～17:30

担当者：飯塚浩延

技術番号
027 ブース番号
A-13 **プラスチック製敷板「リピーボード」**

復旧・復興

技術番号
027 ブース番号
A-13
株式会社オオハシ
プラスチック製敷板「リピーボード」 敷鉄板の代りとして仮設道路や仮置き場の床として使われます。


プラスチック製敷板「リピーボード」は軽量かつ丈夫なため、工事現場・イベント会場・農作業等で敷鉄板の代りとして仮設道路や資材仮置場として使われています。ブースでは今までの使用例を展示するとともに、種々の場面での使用が可能かどうか相談をお受けします。

施工実績 JA福島殿 マリンピアいわき工事現場

●部署：株式会社オオハシ プラスチック事業部 ●TEL：045-502-3052 ●FAX：045-502-3053
●URL：http://www.oohasi.co.jp ●営業時間：8:00～17:00

担当者：塩野武男、増山敏行、木田俊夫

技術番号
028 ブース番号
A-13 **プラスチック製U字溝「U字路」**

復旧・復興

技術番号
028 ブース番号
A-13
株式会社オオハシ
プラスチック製U字溝「U字路」 コンクリート製U字溝の代りとして仮設側溝や簡単な排水処理のU字溝として使われます。


プラスチック製U字溝「U字路」は軽量かつ丈夫なため、仮設側溝や簡単な排水処理を必要としている農作業等でコンクリート製U字溝の代りとして使われています。ブースでは今までの使用例を展示するとともに、種々の場面での使用が可能かどうか相談をお受けします。

施工実績 宮城県加美郡の田圃

●部署：株式会社オオハシ プラスチック事業部 ●TEL：045-502-3052 ●FAX：045-502-3053
●URL：http://www.oohasi.co.jp ●営業時間：8:00～17:00

担当者：塩野武男、増山敏行、木田俊夫

技術番号
029

ブース番号
A-14

NETIS : KT-050082-A
ケーブル多条布設フレキシブルインナーダクト

復旧・復興

技術番号
029

ブース番号
A-14

北日本電線サービス株式会社／
ミリケン・ジャパン合同会社

地下ケーブル多条布設の収容条数を最大化し、施工効率性を飛躍的に向上させる新技術です。



ケーブルの多条布設を安全・短時間・低コストで実現できる新技術。1管路にできるだけ多くのケーブルを収容可能、また既設ケーブルが収容されている管路においても既設・新設双方のケーブルを安全に追加増設できる新技術。本体は特殊縫製された繊維製のフレキシブル・インナーパイプとなり、1または複数(最大3)の袋状に縫合された(多条)セル構造となっている。この各セルにはケーブル牽引用の通線紐が付帯されており、通線作業を含めたケーブル布設工程及び準備作業の効率化が可能。管路の屈曲部等、牽引張力増加が顕著な施工環境においても、低摩擦の繊維製本体であることや予め本体に塗布されているシリコン製の潤滑油により比較的容易に通線・布設を可能とする。

施工実績 平成25年 光ケーブル移設外維持補修工事(国土交通省・東北地方整備局・岩手河川国道事務所様管轄工事)

●部署：北日本電線サービス株式会社 営業本部 営業部 ●TEL：022-243-9188
●URL：http://www.maxcell.jp// ●営業時間：08:45～17:25 ●FAX：022-243-0236 担当者：小玉 悠輔、菅野 吉則、阿部 増美

技術番号
030

ブース番号
A-15

浮体式陸閘ゲート

復旧・復興

技術番号
030

ブース番号
A-15

開成工業株式会社



扉体の浮力により無動力で自動起立し閉扉する陸閘ゲートです。

本技術は、防潮堤及び河川堤防の開口部に設置される陸閘ゲートです。このゲートは、無動力で人為的な操作をすることなく、扉体の浮力により自動起立し閉扉します。それにより津波や高潮、あるいは河川の増水やゲリラ豪雨等による浸水被害を軽減する事ができます。地下施設の入口に設置する防水扉としての応用も可能な技術です。浮力により無動力で自動起立し閉扉するため、危険な状況下での現場操作員による操作が不要となり、安全性が向上します。起立時は標準装備されているロック機構により、津波及び高潮の第2波以降も安全に閉扉状態を維持できる構造となっています。また、ワイヤーロープ式巻上装置を標準装備としており、警報に合わせ事前閉扉することも可能です。

●部署：開成工業株式会社業務統括部 ●TEL：096-272-5570 ●FAX：096-272-5580 担当者：業務統括部 吉岡政信 技術部 山本洋士
●URL：http://www.kaisei-net.co.jp/ ●営業時間：08:00～17:00

技術番号
031

ブース番号
A-16

NETIS : KT-100071-A J F E の鉄鋼スラグ水和固化体

復旧・復興

技術番号
031

ブース番号
A-16

JFEグループ
(JFE スチール 株式会社)

J F E の鉄鋼スラグ水和固化体は、自然石やコンクリート製品に代わる製品で、天然資源保護、CO₂削減、海域環境改善の機能を併せ持つ環境資材です。



J F E の鉄鋼スラグ水和固化体は、鉄鋼副産物の「高炉スラグ微粉末」、「製鋼スラグ」と水をコンクリートのようにな練し、水和反応を利用して固化させるもので、使用目的に応じて必要な形状、寸法に成形することができます。人工石材や波消ブロックなど、自然石やコンクリート製品などに代わる環境資材としてご利用いただけます。工用資材のほかに、藻場礁などの環境整備資材としての実績も多々あります。

施工実績 大船渡湾口防波堤用被覆石、陸前高田市漁港災害復旧防潮堤用中詰石他

●部署：J F E スチール(株)スラグ事業推進部 ●TEL：03-3597-3635 ●FAX：03-3597-3415 担当者：鈴木 操
●URL：http://www.jfe-steel.co.jp/products/slag/ff/index.html ●営業時間：9:00～17:30

技術番号
032

ブース番号
A-16

J F E の鋼管杭向け機械式継手

復旧・復興

技術番号
032

ブース番号
A-16

JFEグループ
(JFE スチール 株式会社)

J F E の鋼管杭向け機械式継手により、現場での継杭作業を容易かつ確実に短時間で完了させることができます。



JFEの鋼管杭向け機械式継手は、回転嵌合式で多条平行ねじ構造の「ハイメカネジ™」、回転が不要な差込式で打撃工法による施工も可能な「カシーン®」、地滑り抑止杭用で厚肉の鋼管にも対応可能な「J F E ネジール®」から、用途や施工条件に応じて選択することが可能です。いずれも、継杭作業時間が現場溶接と比べて大幅に短縮が可能で、容易かつ確実に接合でき、圧縮・引張・曲げに対して鋼管杭本体と同等以上の強度が確保されます。

●部署：J F E スチール(株)建材センター建材開発部 ●TEL：03-3597-4518 ●FAX：03-3597-4530 担当者：岡 由剛
●URL：http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/highmecha-neji/index.html ●営業時間：9:00～17:30

技術番号
033

ブース番号
A-16

J F E の建築耐震構造用鋼材

復旧・復興

技術番号
033

ブース番号
A-16

JFEグループ

(JFE スチール 株式会社)



J F E の建築構造用鋼材により、耐震性に優れ、現場短工期の鉄骨造建築物を実現できます。

厚板、形鋼、鋼管といった建築構造用鋼材の適用により、耐震・対津波安全性に優れ、現場工期を短縮する鉄骨造建築物を実現できます。強度、断面寸法も各種取り揃えており、中低層から高層、超高層建築物まで、また、事務所・商業ビルから工場、倉庫、住宅といった各種用途、規模に応じた鋼材を提供できます。

●部署：J F E スチール株式会社建材センター建材開発部 ●TEL：03-3597-3573 ●FAX：03-3597-3825
●URL：http://www.jfe-steel.co.jp/products/building/index.html ●営業時間：9:00～17:30

担当者：高木伸之

技術番号
034

ブース番号
A-16

ハイブリッド防潮堤®

復旧・復興

技術番号
034

ブース番号
A-16

JFEグループ

(JFE エンジニアリング株式会社)



ハイブリッド防潮堤® は現地急速施工、狭隘地での施工性向上、粘り強い構造を可能とする工法です。プレキャスト部材のため、現地資材の需給動向に対して影響が大幅に軽減できます。

本工法は鋼とコンクリートのハイブリッド構造のプレキャスト部材（底版、防波版）と基礎杭から構成され、大幅に工期短縮が可能です。プレキャスト部材のため、現地資材の需給動向に対して影響が大幅に軽減できます。

支持層まで打設した基礎杭に底版と防波版を差し込み、隙間にグラウトを充填して一体化します。底版・基礎杭の結合部に多重鋼管継手（PiP-J）を適用することにより、コンパクトな断面ながら高耐力の防潮堤を実現しています。

施工実績 岩手県山田漁港 宮城県気仙沼港

●部署：鋼構造本部沿岸鉄構事業部営業部 ●TEL：045-505-7982 ●FAX：045-505-8937
●URL：http://www.jfe-eng.co.jp/ ●営業時間：08:30～17:15

担当者：佐藤、小関

技術番号
035

ブース番号
A-16

既設栈橋補強工法【深梁、ストラット工法】

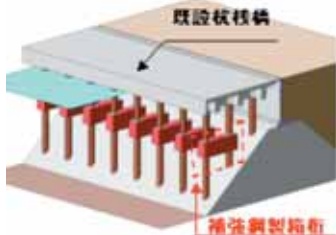
復旧・復興

技術番号
035

ブース番号
A-16

JFEグループ

(JFE エンジニアリング株式会社)



『深梁、ストラット工法』は、床版を壊すことなく栈橋の耐力を向上できる、既設栈橋の急速補強工法です。

杭式栈橋は、『劣化に対する長寿命化』『岸壁の増深に伴う本体補強』『震災による損傷や沈下に対する復旧』および『今後想定される大地震への対応』などの理由から、補修や補強などの計画が増えてきています。

本工法は、既設栈橋の杭同士を連結することにより、既設栈橋の耐力を向上させる工法です。床版を撤去せずに作業が可能であり、浮力を利用した施工方法とするため、大型起重機船も必要とせず、急速施工が可能です。栈橋上での作業を最小にできるため、岸壁の部分供用などの施工条件などに適応できる補強工法です。

●部署：鋼構造本部沿岸鉄構事業部営業部 ●TEL：045-505-7982 ●FAX：045-505-8937
●URL：http://www.jfe-eng.co.jp/ ●営業時間：08:30～17:15

担当者：佐藤、小関

技術番号
036

ブース番号
A-16

既設矢板岸壁補強工法【がんばんL工法®】

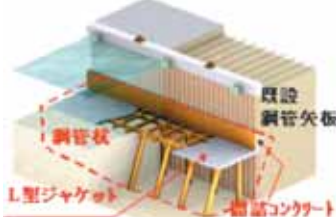
復旧・復興

技術番号
036

ブース番号
A-16

JFEグループ

(JFE エンジニアリング株式会社)



【がんばんL工法®】は、岸壁法線を変えずに既設の矢板岸壁を補強する、経済的な急速施工工法です。

今後、既設の矢板岸壁では、老朽化による補強延命、あるいは、増深、耐震強化などでの機能向上が必要とされています。【がんばんL工法®】は、既設矢板の前面海底部に、杭で固定されるL形ジャケットを設置し、矢板に作用する土圧の一部をジャケットにも負担させることにより、矢板岸壁を補強する工法です。L形ジャケットと矢板の間にはコンクリートを施工し、一体化させます。

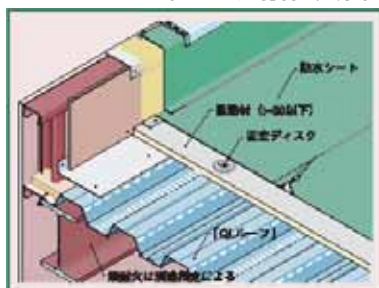
『岸壁法線を変えない』『地盤改良工法より経済的』『岸壁前面からの施工により、岸壁を供用しながらの補強も可能』『岸壁エプロン部の地盤改良がなく、既設建屋などの移設が不要』等の特長を有します。

●部署：鋼構造本部沿岸鉄構事業部営業部 ●TEL：045-505-7982 ●FAX：045-505-8937
●URL：http://www.jfe-eng.co.jp/ ●営業時間：08:30～17:15

担当者：佐藤、小関

技術番号 プース番号 **037 A-16** **Q L ルーフを金属下地に用いた乾式断熱防水屋根** 復旧・復興 技術番号 プース番号 **037 A-16**

J F Eグループ (J F E建材株式会社)



屋根の金属下地にQ L ルーフを用いて、軽量で断熱性能を備えた理想的な屋根防水工法を提供します。

「Q L ルーフ」を用いた屋根防水工法は、乾式の外断熱工法です。「Q L ルーフ」を用いることにより、耐火性、防火性に優れた鉄骨造の屋根となります。「Q L ルーフ」と断熱材並びに防水シートによる屋根を構成することから、軽量で梁を減らしたシンプルな構造を構築します。乾式の施工により工期も短縮がはかられ、断熱材と防水シートを採用することにより断熱性能と防止性能並びに、デザイン性に優れた屋根がご提供できます。

施工実績 「特別養護老人ホームみろく苑」、「株式会社南部医理科本社」、「J A八戸三戸支店」の屋根

●部署：建材技術部 ●TEL：03-5644-1223 ●FAX：03-5644-5413
●URL：http://www.jfe-kenzai.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:35 担当者：渡辺、安岡、関

技術番号 プース番号 **038 A-16** **夜間の車・人の安心安全に寄与する道路商品** 復旧・復興 技術番号 プース番号 **038 A-16**

J F Eグループ (J F E建材株式会社)



車のヘッドライトで高反射しドライバーの視線誘導に抜群な反射ボルトを装備したJ F Eガードレールです。

周囲の景観に調和したダークブラウン色のガードレールは、従来の白色に代わって近年急速に普及してきましたが、夜間は見えにくく危険であるという問題がありました。J F E建材ではこの問題を解決するため、車のヘッドライトでドライバーの視認性を高める再帰反射ボルトを開発し、ガードレールに標準で装備することで景観と安全に大きく貢献致します。

施工実績 国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所 久慈地区環境整備工事、国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所 水沢管内舗装補修工事、国道交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所 古川・鳴子地区道路付属施設設置工事、国道交通省東北地方整備局 北上河川事務所 上大須・中野地区築堤工事、国道交通省東北地方整備局 酒田河川国道事務所 下通地区改良舗装工事、宮城県東部土木事務所 南釜谷崎外道路災害復旧工事、宮城県東部土木事務所 船戸線外災害復旧工事、福島県いわき建設事務所 勿来地区道路改良工事

●部署：道路技術部 ●TEL：03-5644-1265 ●FAX：03-5644-5413
●URL：http://www.jfe-kenzai.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:35 担当者：松藤、岡本

技術番号 プース番号 **039 A-16** **多発する自然災害に対応する防災商品** 復旧・復興 技術番号 プース番号 **039 A-16**

J F Eグループ (J F E建材株式会社)



土石流を捕捉する砂防堰堤や、津波による漂流物を捕捉する減災技術で安全・安心な街・港湾づくりに貢献します。

①「J Sウォール堰堤」は、土石流を確実に捕捉する不透透型の砂防堰堤です。現地発生土砂にセメントを混合・攪拌した砂防ソイルセメントを内部材に活用し、環境負荷の低減にも貢献します。また、内部材を拘束する外部保護材に波型鋼板パネルを採用し、施工性に優れただけでなく、土石流が衝突しても内部材が露出しにくい構造としています。
②「津波バリアー」は、津波により発生した漂流物を水際で捕捉し、災害を減じる減災技術です。支柱間を捕捉スクリーンで結んだ構造で、漂流物の衝撃エネルギーを支柱の変形及び捕捉スクリーンの伸びで吸収します。「津波バリアー」は、高潮・津波バリアー研究会との共同研究によるものです。

施工実績 ①「J Sウォール堰堤」：福島県、奈良県等
②「津波バリアー」：北海道 (釧路港、十勝港、えりも港、厚岸漁港)、高知県 (須崎港)

●部署：土木技術部 ●TEL：03-5644-1221 ●FAX：03-5644-5413
●URL：http://www.jfe-kenzai.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:35 担当者：浅井、吉田

技術番号 プース番号 **040 A-16** **ソーラー照明シリーズ** 復旧・復興 技術番号 プース番号 **040 A-16**

J F Eグループ (J F E建材フェンス株式会社)



環境に優しい自然エネルギーを活用したLEDソーラー照明は「新しい街づくり」に貢献します。

ソーラー照明として街を明るく照らす「照明灯」と、足元をやさしく照らす「フットライト」をご用意いたしております。このシリーズには次の特長があります。

- ①ソーラー発電のためクリーンで環境にやさしく、CO₂を削減します。
- ②独立電源のためライフラインが寸断しても点灯します。LED採用で消費電力が抑えられます。
- ③電気工事が不要で電気代がかかりません。ランニングコストが抑えられます。
- ④軽量・錆びにくい・リサイクルしやすいアルミ素材を主に使用した安全で高品質な製品です。
- ⑤景観と調和するデザイン性があります。

施工実績 ①「ソーラー照明灯」：青森県 東青地域民局、岩手県 沿岸広域振興局、他多数
②「ソーラーフットライト」：岩手県 県北広域振興局、秋田県 秋田市民役所、他多数

●部署：東北支店 ●TEL：022-227-6037 ●FAX：022-224-6141
●URL：http://www.jfe-kenzai-fence.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:45 担当者：山下、佐々木

技術番号 プース番号 041 A-16 再生PETフェンス

復旧・復興

技術番号 プース番号
041 A-16

JFEグループ (JFE建材フェンス株式会社)



金網の被覆材にPETボトルの再生樹脂が含まれております。
環境に配慮した新時代のネットフェンスです。

- ・環境との共生が不可欠な現在、フェンスのスタンダードといえるネットフェンスに限りある資源の有効活用と環境の保護を目的としたご提案をいたします。
- ・再生PETフェンスは飲料水等の容器に使用されるペットボトルを原料とした樹脂を金網の被覆材に再生利用しております。
- ・500mlのペットボトル5本分で約1㎡の金網の被覆が可能です。
- ・色はライトグリーン、グレー、ダークブラウンの3色からお選びいただけます。

施工実績 ・環境省「福島県楢葉町除染等工事」
・福島県西郷村「那須白河メガソーラー」他多数

●部署：東北支店
●URL：http://www.jfe-kenzai-fence.co.jp/

●TEL：022-227-6037 ●FAX：022-224-6141
●営業時間：09:00～17:45

担当者：山下、佐々木

技術番号 プース番号 042 A-16 緑化促進型フェンス

復旧・復興

技術番号 プース番号
042 A-16

JFEグループ (JFE建材フェンス株式会社)



街に潤いと安らぎをもたらす緑化を効果的に促進させる機能を備えた、
今までにないフェンスです。

- ・従来の緑化フェンスは、巻きつる型のつる植物を金網またはメッシュの線材に絡ませて緑化するパターンが殆どでした。この緑化促進型フェンスのパネルにはやし繊維の登ハンマットが備えられており、付着型つる植物（主にヘデラ類）が吸着しながら生長します。面を利用するのでより広範囲の緑化が期待できます。
- ・登ハンマット前面の波形状に加工されたメッシュは強風などによる植物のはがれを防止します。
- ・フェンスの高さは1mと2mの2種類をご用意しております。

施工実績 ・宮城県仙台市「仙台市北六番丁復興公営住宅」 ・宮城県仙台市 民間病院

●部署：東北支店
●URL：http://www.jfe-kenzai-fence.co.jp/

●TEL：022-227-6037 ●FAX：022-224-6141
●営業時間：09:00～17:45

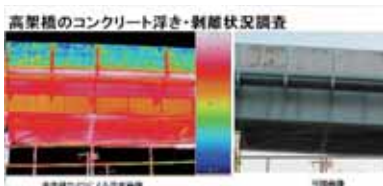
担当者：山下、佐々木

技術番号 プース番号 043 A-16 社会インフラの検査・調査推進支援

復旧・復興

技術番号 プース番号
043 A-16

JFEグループ (JFEテクノリサーチ株式会社)



JFEテクノリサーチは、構造性能評価、金属材料の腐食調査、非破壊検査による劣化診断等の技術を活用し、復旧・復興、社会インフラの維持管理技術開発を支援いたします。

- 1) オンサイト材料特性評価
 - ・金属材料のオンサイト成分分析、評価：グリーンファクト（GreenFACT®）
 - ・老朽化構造物のオンサイト材料特性評価
- 2) 金属材料の耐候性評価（ワッペン式暴露試験）、その他腐食調査
- 3) 大型構造物性能評価、溶接技術、アンカーボルトの耐力評価
- 4) 非破壊検査（目的に応じて様々な波長の光を用いた計測・可視化技術）
 - ・赤外線カメラによる疲労亀裂の遠隔検出
 - ・テラヘルツ波非破壊検査による欠陥検出
 - ・ドライ超音波カメラ（浸水せずに押し当てて超音波で内部を画像化）

●部署：東京営業所 東北支所、営業総括部
●URL：http://www.jfe-tec.co.jp/

●TEL：0120-643-777 ●FAX：03-5821-6855
●営業時間：9:00～17:30

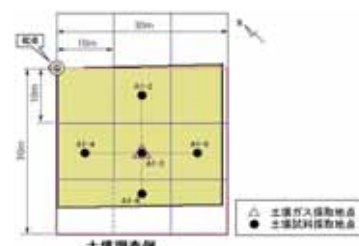
担当者：熊田敦志（東京営業所）、
妻鹿哲也（東京営業所 東北支所）、
池邊文子（営業総括部）

技術番号 プース番号 044 A-16 土壌調査

復旧・復興

技術番号 プース番号
044 A-16

JFEグループ (JFEテクノリサーチ株式会社)



JFEテクノリサーチは、土壌汚染対策法に基づいた土壌汚染調査
および、対策工事を対応いたします。

土壌汚染調査は、有害物質を製造、使用、埋設、流出等した場所において実施されます。

■土壌調査等の内容（例）

- ・地歴調査
登記簿、古地図、施設図面等から汚染のおそれの評価。
- ・土壌調査
土地を10mの格子に区切り、土壌試料等を採取し分析を実施。汚染が確認された場合、その範囲を確定するボーリング調査を実施。
- ・対策工事
確認されれば汚染は、掘削除去等の工事を実施。

●部署：東京営業所 東北支所、営業総括部
●URL：http://www.jfe-tec.co.jp/

●TEL：0120-643-777 ●FAX：03-5821-6855
●営業時間：9:00～17:30

担当者：熊田敦志（東京営業所）、
妻鹿哲也（東京営業所 東北支所）、
池邊文子（営業総括部）

技術番号

045

ブース番号

A-16

再生可能エネルギー関連分野の評価技術

技術番号

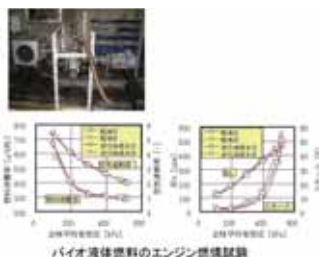
045

ブース番号

A-16

復旧・復興

JFEグループ (JFEテクノリサーチ株式会社)



バイオ液体燃料のエンジン燃焼試験

JFEテクノリサーチは、メガソーラー建設に関わる調査、評価、計測やバイオマス分野における成分分析、各種試験、技術調査、コンサルティングを対応いたします。

- メガソーラー建設前・後・ポスト
メガソーラー建設前後の調査、評価を以下のとおり対応いたします。
・建設前：メガソーラーの事業性を中立な立場で評価
① メガソーラー事業性評価 ② 環境アセスメント
・建設後：メガソーラーシステムの運転管理をサポート
① 故障・劣化診断 ② 発電量データ分析・評価
- バイオマス分野における分析、各種試験、技術調査、コンサルティング
① 成分分析：バイオマスからの発電、燃料製造などの原料管理指標として有用データを提供。
② 各種試験、技術
・バイオマスの貯蔵安定性試験
・バイオ液体燃料のエンジン燃焼試験
・高温熱重量測定（大型TG）
・バイオマス液体の貯蔵安定性試験
・メタン発酵受託試験
・木質バイオマスの液化技術
- バイオマス事業化コンサルティング
・微粉碎技術、粉碎乾燥技術の検討、押出機によるプロセッシング、技術調査・コンサルティング、必要な試験装置の設計・製作、概念設計

●部署：東京営業所 東北支所、営業総括部
●URL：http://www.jfe-tec.co.jp/

●TEL：0120-643-777 ●FAX：03-5821-6855
●営業時間：9:00～17:30

担当者：熊田敦志(東京営業所)、
妻鹿哲也(東京営業所 東北支所)、
池邊文子(営業総括部)

技術番号

046

ブース番号

A-16

集合住宅向けシステム鉄骨『フレームキット』

技術番号

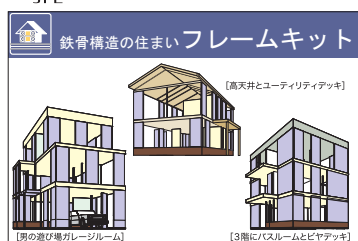
046

ブース番号

A-16

復旧・復興

JFEグループ (JFE 鋼板 株式会社)



安心の長寿命住宅はJFEフレームキットで！
集合住宅で工期短縮が図れます。

使用している鉄骨素材に耐久性、耐食性に優れた高耐食性溶融めっき鋼板を使用した鉄骨のプレカット構造材です。

- 規格化された部材で構成されているため、工期短縮が可能です。
- 100%ボルト接合により、溶接工・熟練工は不要です。
- 構造体が軽量なため、基礎の簡素化により軟弱地盤への対応が図りやすくなります。
- 構造計算書、構造図、各種マニュアルがセットになった製品です。

施工実績 803棟（東北地区35棟）

●部署：東北支店
●URL：http://www.jfe-kouhan.co.jp/

●TEL：022-223-8591 ●FAX：022-267-1516
●営業時間：08:30～17:05

担当者：野田・加藤

技術番号

047

ブース番号

A-16

耐震改修における金属屋根のおすすめ

技術番号

047

ブース番号

A-16

復旧・復興

JFEグループ (JFE 鋼板 株式会社)



軽くて地震に強い『金属屋根』

同じ震度の地震でも、長い周期の成分が多い『長周期』タイプと短い周期の成分が多い『短周期』タイプがあります。それぞれ、どの周期成分が多いかで建物被害に特徴がでます。『長周期』タイプの揺れは建物が大きく揺れる特徴があり、『短周期』タイプの揺れは、建物が小刻みに揺れるという特徴があります。地震発生エリアの予測はある程度できても、どのように揺れるかまでは予測するのは、困難です。この2つの揺れに備える対策として、軽くて地震に強い金属屋根をお勧めします。

●部署：東北支店
●URL：http://www.jfe-kouhan.co.jp/

●TEL：022-223-8591 ●FAX：022-267-1516
●営業時間：08:30～17:05

担当者：野田・加藤

技術番号

048

ブース番号

A-16

仮設橋梁

技術番号

048

ブース番号

A-16

復旧・復興

JFEグループ ジェコス株式会社

ジェコス仮設橋梁は、迂回路仮橋や工事用仮橋等の様々な用途や荷重条件に対応できる鋼板桁のプレファブ橋梁です。

- 迂回路橋、応急橋、工事用仮橋等として利用可能です。
- 部材は軽量で運搬・施工し扱い易く、迅速に組立てて供用できます。
- 適用スパンは14m～36m迄、幅員は2m単位で無制限。
- 主桁高さは、3タイプ保有（桁高＝1049mm、1200mm、1495mm）
- リース方式で再利用するので経済的で、スクラップ等発生せず環境に優しい工法です。

施工実績 国道45号二十一浜橋応急復旧工事

●部署：橋梁事業推進部
●URL：http://www.gecoss.co.jp/

●TEL：03-3660-0767 ●FAX：03-3249-5866
●営業時間：9:00～17:30

担当者：四宮、古室、小林

技術番号
049

ブース番号
A-16

NETIS: KT-120005-A

新GSS工法 (泥土低減型ソイルセメント柱列壁工法)

復旧・復興

技術番号
049

ブース番号
A-16

JFEグループ
ジェコス株式会社

ソイルセメント柱列壁工事で発生する泥土を、セメント系懸濁液の一部として再利用し産業廃棄物が削減できる工法

- ・現在、ソイルセメント柱列壁工事に伴って発生する泥土は、全て産業廃棄物として処分しています。新GSS工法は、産業廃棄物となる泥土をセメント系懸濁液の材料の一部として再利用する事で、産業廃棄物の処分量が25%~45%程度、削減が可能な工法です。
- ・ソイルセメント柱列壁を造成する為に使用するセメント系懸濁液（セメント、ペントナイト、水）の使用量が従来工法に比べて25%~35%程度削減が可能です。
- ・セメント系懸濁液の使用材料、泥土発生量が削減することで工事用車両も削減でき、かつCO₂の削減にもなり、工事現場周辺環境にも寄与しています。

施工実績 仙台市高速鉄道東西線荒井車庫工区 (その3) 土木工事

●部署: 工事統括部
●URL: <http://www.gecoss.co.jp/>

●TEL: 03-3660-0728 ●FAX: 03-3660-0608
●営業時間: 9:00~17:30

担当者: 鈴木、丸崎、丹

技術番号
050

ブース番号
A-16

NETIS: KK-010027-V

電磁式流速・流向計

復旧・復興

技術番号
050

ブース番号
A-16

JFEグループ
(JFE アドバンテック 株式会社)

樋門や樋管の流速・流向を高精度に測定、遠隔制御を強力にサポート

本装置は主に河川の樋門や樋管の流向（順流・停止・逆流）・流速を電磁式により直接検出します。内水位と外水位の差と水面の監視だけでは判別できない逆流を検知します。昨今の水害などの安全対策として、今後の樋門・樋管などの遠隔監視・ゲート制御用センサーとして最適です。水面検知機能付で空中露出時の誤動作を防止します。

施工実績 雄物川・赤川・最上川・阿武隈川流域など20箇所以上

●部署: 水環境事業部 東北営業グループ ●TEL: 022-711-7535 ●FAX: 022-711-7534
●URL: <http://www.jfe-advantech.co.jp/> ●営業時間: 9:00~17:30

担当者: 菊池秀次・藤村哲也・相原耕二

技術番号
051

ブース番号
A-16

投込圧力式水位計

復旧・復興

技術番号
051

ブース番号
A-16

JFEグループ
(JFE アドバンテック 株式会社)

多彩な分野・用途に対し、幅広い品揃えで対応している投込圧力式水位計。水位監視や制御、観測に利用可能

河川や海水、上・下水、薬液に至るまで。多彩な分野・用途に対し、幅広いラインナップで対応しております。専用差動トランスを組み込んだ水位検出器は、堅牢な構造で衝撃に強く、故障が少なく、主要部に避雷回路を組み込み耐雷性抜群です。検出部には当社独自技術のペロフラム方式を採用することにより、寒冷地での凍結、ヘドロ堆積にも高い耐性を実現し樋門・樋管などの遠隔監視・制御用センサーとして最適です。

施工実績 東北地方整備局、県流域下水道事務所、市町村上下水道、東北農政局、東北電力、等

●部署: 水環境事業部 東北営業グループ ●TEL: 022-711-7535 ●FAX: 022-711-7534
●URL: <http://www.jfe-advantech.co.jp/> ●営業時間: 9:00~17:30

担当者: 菊池秀次・藤村哲也・相原耕二

技術番号
052

ブース番号
A-16

NETIS: KK-050041-A

高精度河川用超音波流量計

復旧・復興

技術番号
052

ブース番号
A-16

JFEグループ
(JFE アドバンテック 株式会社)

低周波・大出力センサー、流速分布解析ソフトにより、洪水・高濁度水・広幅河川の高精度・連続流量観測を実現

低周波・大出力センサーの実用化により洪水時の高濁度下、下流域等の広幅河川に対応可能となり、実測流速とシュミレーションの組合せで洪水から低水位状態まで無人で高精度連続観測が行えます。流量情報の他にも流速、流向情報を得られるため河川情報が充実しリアルタイムでの情報をご活用頂けます。また、汽水域での観測も可能です。

施工実績 津軽農業水利事業岩木川左岸弓袋排水路、東北電力木戸川第3発電所、柳瀬発電所

●部署: 水環境事業部 東北営業グループ ●TEL: 022-711-7535 ●FAX: 022-711-7534
●URL: <http://www.jfe-advantech.co.jp/> ●営業時間: 9:00~17:30

担当者: 菊池秀次・藤村哲也・相原耕二

技術番号
053
ブース番号
A-16
NETIS : CB-040062-V

テールアルメ工法A3

復旧・復興

技術番号
053
ブース番号
A-16

JFEグループ
JFE商事 テールワン 株式会社
JFE


～半世紀に渡る信頼と実績～

抜群の実績と安心感を誇るスタンダードタイプのテールアルメ

フランス語で「補強土」を意味するテールアルメ工法は、1963年に開発されて以来、日本国内でおよそ1,000万㎡におよぶ実績を有する工法です。これまでのノウハウを駆使して経済性を向上させたテールアルメA3、これからのスタンダードタイプのテールアルメです。

●部署：JFE商事テールワン株式会社 東部営業本部 仙台事業部
●URL：http://www.terrearmee.com ●営業時間：9:00～17:30 ●TEL：022-225-8366 ●FAX：022-225-8360

担当者：永倉、斉藤

技術番号
054
ブース番号
A-16
NETIS : CG-100020-A

アクアテール35

復旧・復興

技術番号
054
ブース番号
A-16

JFEグループ
JFE商事 テールワン 株式会社
JFE


～日々進化を続けるテールアルメ～

安定感を増した壁面材と盛土材料の厳選で水辺に特化。水辺専用の補強土壁として初めてNETISに登録されました。

アクアテール35は、様々な水辺環境で適用可能なテールアルメです。分厚い壁面材は組立時の安定感が抜群。流水に対する安定性を確保しつつ、塩害地域での適用にも向いています。施工性もテールアルメと一緒なので、短期間で水辺構造物の施工が可能です。

●部署：JFE商事テールワン株式会社 東部営業本部 仙台事業部
●URL：http://www.terrearmee.com ●営業時間：9:00～17:30 ●TEL：022-225-8366 ●FAX：022-225-8360

担当者：永倉、斉藤

技術番号
055
ブース番号
A-16
NETIS : CB-980117-V

テクスパン工法

復旧・復興

技術番号
055
ブース番号
A-16

JFEグループ
JFE商事 テールワン 株式会社
JFE

NEWコンセプトアーチとして3種類の標準タイプが登場

テクスパン工法は3点ヒンジの静定構造物であり、薄いアーチ部材と盛土との一体化を図る工法です。

従来は、現場状況に合わせたオーダーメイドタイプが主流でしたが、JFE商事テールワン(株)ではテクスパン工法TYPE-IIとして標準化した3タイプに特化し、製造供給面のスピードアップを図りました。組立工事から防水工までの請負も含めて御相談下さい。

●部署：JFE商事テールワン株式会社 東部営業本部 仙台事業部
●URL：http://www.terrearmee.com ●営業時間：9:00～17:30 ●TEL：022-225-8366 ●FAX：022-225-8360

担当者：永倉、斉藤

技術番号
056
ブース番号
A-16
NETIS : QS-980157-V

自然に優しい鋼の道、メタルロード工法

復旧・復興

技術番号
056
ブース番号
A-16

JFEグループ (JFEシビル 株式会社)
JFE Civil Engineering & Construction Corp.

多柱式立体ラーメン構造のため耐震性に優れ、主に中山間部の急傾斜地における道路建設に適します。

- ・多柱式立体ラーメン構造で耐震性に優れ、本設道路に使用できます。
- ・短尺軽量のプレハブ部材で構成され、部材運搬や架設が容易で施工性に優れます。
- ・手延べ施工により、既存交通を確保しながら拡幅工事を行うことができます。
- ・地形や植生など自然環境への影響が最小限で済み、環境保全に優れます。
- ・地形条件に合わせて杭、桁を配置できるため、柔軟性に富んだ計画が可能です。

施工実績 ・長井ダム県道付替西柝平下地区（国土交通省 長井ダム工事事務所）
・津軽ダム県道付替二ツ井線宮元地区（国土交通省 津軽ダム工事事務所）
・国道347号 宇津野、柳瀬道路改良（宮城県北部土木事務所）ほか国土交通省、各都道府県を中心に全国で430件

●部署：社会基盤事業部 メタルロード営業部 ●TEL：03-3864-3661 ●FAX：03-3864-7319
●URL：http://www.jfe-civil.com/doboku/metalroad/ ●営業時間：09:00～17:45

担当者：手島 孝義、片岡 大

技術番号
057

ブース番号
A-16

NETIS: KT-080011-A

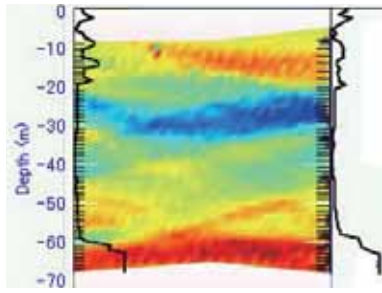
見えない地下を写します、音波で探る土の中

復旧・復興

技術番号
057

ブース番号
A-16

JFEグループ (JFE シビル 株式会社)



高周波数の音響波を用いて見えない地下を見える化！基礎構造の経済性向上に貢献します。

- ・特殊な音波を用いて地下の様子を非破壊で可視化します。
- ・基礎構造物構築、軟弱地盤対策、推進工事の地盤調査に力を発揮します。
- ・地盤を正確に把握できるため、安全で経済的な設計ができます。
- ・地下水や空洞の位置や大きさを知ることができます。
- ・既設構造物の下や交通量の多い場所でも調査できます。

施工実績 ・地盤空洞調査（宮城県、民間、2011）
・炭坑跡空洞調査（福島県、民間、2010）

●部署：社会基盤事業部 都市基盤営業部 ●TEL：03-3864-2982 ●FAX：03-3864-7319
●URL：http://www.jfe-civil.com/doboku/ontomo/ ●営業時間：09:00～17:45 担当者：中谷 雅也

技術番号
058

ブース番号
A-16

普段も使える多目的津波避難タワー

復旧・復興

技術番号
058

ブース番号
A-16

JFEグループ (JFE シビル 株式会社)



津波から人命や車両などの財産を守るだけでなく、平時も活用できる津波避難タワー

普段も使える立体駐車場タイプの新しい津波避難タワーです。平常時には自走式立体駐車場として機能し、災害時には車に乗ったまま避難が可能になる他、救急車など緊急車両の待避にも使えます。また、救助を待つ間の避難民の生命を守るための基本的機能を備えることもできます。更に緩やかな車路は、高齢者や車椅子を必要とする方々の避難経路としても有効です。立体駐車場として機能しやすい1層2段から5層6段までのタイプを標準化しており、多様な敷地形状に対応するための昇降方法も複数取り揃えています。国土交通省及び日本建築センターの認定を取得している「自走式プレハブ駐車場」の実績で得た技術を活かした、津波避難タワーです。

●部署：システム建築事業部 立体駐車場営業部 ●TEL：03-3864-5296 ●FAX：03-3864-5844
●URL：http://www.jfe-civil.com/ricchu/index.html ●営業時間：09:00～17:45 担当者：中司 亮介

技術番号
059

ブース番号
A-17

マルチレベル工法

復旧・復興

技術番号
059

ブース番号
A-17

マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法研究会



レベル測量等を使用し精度の高いmm単位の据付作業
(ボックスカルバート)

マルチレベル治具を使用しての高さ調整
(L型水路ブロック)

【工期短縮・コスト縮減】

プレキャスト二次製品をクレーン等を使用せず、安全・正確・迅速に据付する工法

- ①大幅な工期短縮を実現：熟練度に左右されず、簡単・迅速に据付出来るので、工期が大幅に短縮され、現場経費が軽減される。
- ②安全性の飛躍的向上：クレーン等の大型重機類を使用せず据付作業が出来るので、安全性が飛躍的に向上する。またCO₂排出量も大幅に削減出来る。
- ③設計強度の確保：基礎コンクリートとPCコンクリート製品との空隙に生モルタルを充填することで、設計の意図する強度が得られる。従来のドライモルタル上に据付する方法に比べ、耐震性・耐久性に優れている事を今回の震災で確認・実証した。

施工実績 仙台河川国道事務所 舟井沢地区道路改良工事 新庄河川国道事務所 最上川中流皿島出舟地区特殊堤工事 UR宮城・福島震災復興支援局 東松島市震災復興事業東矢本駅北地区整備工事 東北農政局 赤川二期農業水利事業東3号幹線水路工事 東北電力㈱ 新仙台火力発電所第3号系新設工事 名取市 下増田第1排水区幹線築造工事 その他多数

●部署：マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法研究会 本部 (株)新幹産業 ●TEL：022-247-7677
●URL：http://www5.ocn.ne.jp/~shinkan ●営業時間：08:30～18:00 ●FAX：022-247-7681 担当者：佐々木

技術番号
060

ブース番号
A-17

マルチ搬送(横引)工法

復旧・復興

技術番号
060

ブース番号
A-17

マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法研究会



仮設土留材(腹起・切梁)下でのボックスカルバート搬送(横引)据付施工

腹起・切梁下でのボックスカルバート搬送(横引)据付施工

プレキャスト製品をクレーン施工が困難な高架下・仮設道路の確保出来ない狭隘な所への搬送(横引)据付工法

- ① 高架下や仮設道路が確保できない場所へのコンクリート二次製品の搬送(横引)・据付が可能。
- ② 走行ガイドに沿って走行することにより、直線部・曲線部の搬送(横引)が可能。
- ③ 雨や冬の積雪などの天候にも施工対応が可能。
- ④ マルチレベル工法との併用により、搬送先での据付が迅速・安全・正確に出来る。

施工実績 東北農政局 最上川右岸幹線用水路(その7)工事 浜の町区間(その2)工事 皆瀬6号幹線(その2)工事 赤川東3号幹線用水路(その12)工事 東北電力㈱ 仙台港変電所154KV配開改良工事の内第二期土木工事 郡山市 摺上川右岸雨水渠8-1号函渠布設工事 名取市 下増田汚水・雨水幹線築造工事 その他多数

●部署：マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法研究会 本部 (株)新幹産業 ●TEL：022-247-7677
●URL：http://www5.ocn.ne.jp/~shinkan ●営業時間：08:30～18:00 ●FAX：022-247-7681 担当者：佐々木

技術番号
061 ブース番号
A-18 NETIS: KT-990261-A
オープンシールド工法

復旧・復興

技術番号
061 ブース番号
A-18

オープンシールド協会



狭い場所の河川・水路の改修や新設等でのボックスカルバート・U型開渠の急速埋設工法。

オープンシールド機を使用して、ボックスカルバートやU型開渠を地中に埋設する工法です。シールド機で土留めをしながらボックスカルバートを敷設するので、鋼矢板や切梁支保工等の仮設鋼材を使用せず(立坑部を除く)施工ができます。開削工法と比べ以下の主な特長があります。

- ①コスト: 借地が必要な場合や鋼矢板残置の場合等の開削工法と比べ約30%コストが縮減。
- ②工期: ボックスカルバート敷設までの作業を繰返しながら施工するので約30%工期が短縮。
- ③環境・安全性: 施工幅が小さく掘削・残土処分量が少ない。開削工法のような根入れが無く、周辺への影響が少ない。

施工実績 東北地方 160件 (全国 755件以上)

●部署: オープンシールド協会 事務局
●URL: <http://www.open-shield.com>

●TEL: 042-574-1181 ●FAX: 042-571-1234
●営業時間: 9:00~18:00

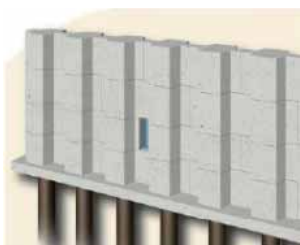
担当者: 深美謙一 小谷幸玄 小滝晴彦

技術番号
062 ブース番号
A-19 **C. S. W. 工法**

復旧・復興

技術番号
062 ブース番号
A-19

共和コンクリート工業株式会社・池田東北株式会社



被災した防潮堤の復旧、嵩上げ、または防災強化事業等におきまして堤体を短期間で施工したいとのニーズにお応えする工法です。

C.S.W.工法は、鋼管杭基礎と壁体内部の構造部材(H形鋼)を一体化し、壁体ブロックを外挿することにより、従前の現場打ち構造と比較し、強固で粘り強い構造となります。加えて、少資材化・作業の省力化が可能であるため、震災の影響による供給バランスの低下、人材不足への問題に貢献できます。プレキャスト壁体ブロックを使用することにより現場打ち構造と比較して、型枠設置・生コン打設・型枠取り外し・養生期間を短縮することができるため、施工性に優れます。製品据付の際50トン程度のクレーンで施工が可能です。

●部署: 共和コンクリート工業株式会社 東北営業部
●営業時間: 09:00~17:30

●TEL: 022-221-2385
●FAX: 022-224-8649

担当者: 奈良岡、大野、安西

技術番号
063 ブース番号
A-20 **パワーブレンダー工法**

復旧・復興

技術番号
063 ブース番号
A-20

パワーブレンダー工法協会



互層地盤を鉛直に連続攪拌混合することで均質な改良体を造成する技術である。

本技術は原位置土と改良材を攪拌混合して改良材の化学反応により土質性状を安定させる機械攪拌工法である。改良材の供給方式は、スラリー噴射方式、粉体噴射方式、地表散布方式があり、スラリー噴射方式は平成23年度 推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))に選定された。

改良形式は全面、格子(帯)、杭が選択でき、格子状に地中壁を配置すれば液状化時の土圧に対する測方流動の防止ができる。

地盤条件は粘性土N値≦10程度、砂質土N値≦20程度、着底層N値≦50程度で、最大改良深度は13m超まで。地中変位量は離隔1mで1cm以下の実績を有する。最小作業幅は5m程度、最小改良幅は1mである。

施工実績 仙台河川国道事務所 名取川開上3工区堤防災害復旧工事
仙台河川国道事務所 仙台湾南部海岸二の倉工区南部第5復旧工事
仙台河川国道事務所 仙台湾南部海岸二の倉工区南部第4復旧工事
湯沢河川国道事務所 雄物川上流芦沢樋門新設工事

●部署: 事務局
●URL: <http://www.power-blender.com>

●TEL: 03-3681-8533 ●FAX: 03-3681-8533
●営業時間: 8:30~17:30

担当者: 伊藤、大竹

技術番号
064 ブース番号
A-20 **ヒートソイル工法**

復旧・復興

技術番号
064 ブース番号
A-20

パワーブレンダー工法協会



蒸気でスラリーを高温度化、安定処理土も昇温し2~3時間で地山強度が得られる早期強度の技術である。

互層地盤も鉛直に攪拌混合して均質な改良体を造成するパワーブレンダー工法のスラリー噴射方式にボイラの蒸気を加えて、セメント系改良材の特徴である「養生温度が高いほど水和反応が活発になる」ところに着目した技術である。

メリット①短期強度の発現 従来技術と比べ数時間で地山強度に復元することや数日で設計強度に達することが多い。

メリット②近接施工が可能 早期強度の実現は一時的に強度低下が懸念される円弧すべり対策等では特に効果がある。

メリット③厳冬の品質確保 混練水が低温時に懸念された強度不足、また早期強度は添加量の低減が可能な場合がある。

施工実績 津軽農業水利事業所 小田川二期農業水利事業 大沢内ため池護岸(その2)工事
津軽農業水利事業所 小田川二期農業水利事業 藤枝ため池護岸(その2)工事

●部署: 事務局
●URL: <http://www.power-blender.com>

●TEL: 03-3681-8533 ●FAX: 03-3681-8533
●営業時間: 8:30~17:30

担当者: 伊藤

技術番号
065 ブース番号
A-21 NETIS: KK-070008-V
抵抗板付鋼製杭基礎

復旧・復興

技術番号
065 ブース番号
A-21
日本地工株式会社

道路標識柱及び道路照明柱用基礎

道路付属物（標識柱、照明柱、信号柱等）の基礎工事で、軟弱地盤、狹隘（きょうあい）な場所に対応でき、あるいは埋設物を避けて構築する技術です。埋設物を避ける技術は、杭部とフランジ部の位置を最大500mmずらした偏心構造により、予定通りの位置に建柱が可能となります。また、東日本大震災の液状化が生じた地区で採用された本技術を調査した結果、液状化によって倒壊した事例は確認されておりません。

施工実績 国土交通省、各県及び市町村等地方自治体、各県警察本部、東日本高速道路(株)における道路附属物基礎設置工事
施工実績数: 約40000基(年間平均施工実績: 約3000基)

●部署: 日本地工株式会社 東北支社 都市型基礎営業課
●URL: <http://www.chiko.co.jp/>

●TEL: 022-236-3111 ●FAX: 022-236-1122
●営業時間: 8:30~17:30

担当者: 阿部 勇也

技術番号
066 ブース番号
A-22 **ベントナイト止水材クニシールシリーズ**

復旧・復興

技術番号
066 ブース番号
A-22
クニミネ工業株式会社

コンクリート打ち継ぎ部・補修用途 水の浸入をシャットアウトするベントナイト止水材

ベントナイトと呼ばれる粘土鉱物は“1000の用途を持つ粘土”と称されるほど、様々な特徴を持っているため、まだまだその可能性は未知の領域が多い鉱物になります。当社では土木建築用途において、ベントナイトを主原料としたコンクリート地下構造物の打継部からの漏水を止める商品をご提案しています。それが「クニシール」シリーズになります。当社商品の特徴として施工作業性に優れており、作業員の熟練度による作業ムラが少なくなること、安定した施工が実現できるようになります。また、工期が大幅に短縮できることで作業コストの削減が期待できます。

施工実績 仙台市立病院新築工事
宮城県 県南浄化センター

●部署: ベントナイト事業部 環境建設課 ●TEL: 03-3866-7251 ●FAX: 03-3866-2256
●URL: <http://www.kunimine.co.jp/index.htm> ●営業時間: 09:00~17:40

担当者: 宗塚 一樹

技術番号
067 ブース番号
A-22 **クニシート防水工法**

復旧・復興

技術番号
067 ブース番号
A-22
クニミネ工業株式会社

簡単施工で止水性能を確保 アスファルト・ベントナイト系ハイブリッド防水シート

本工法は、アスファルトにベントナイトを練り込んだ防水シート「クニシート」を使用します。貼り付け時は、釘打ち固定が可能で接合部は重ね合わせてカバーテープで押さえるだけで完了します。本来、釘打ち固定厳禁のアスファルトシート工法ですが、ベントナイトを配合することにより、簡易的な施工ができる商品になっています。これにより従来、熟達した施工技術の他に作業スペースや人工数、また工期が必要だった止水板の施工や防水シート工事が、簡単な施工要領を覚えるだけで誰でも簡単に施工が可能になり、更に品質の高い止水、防水効果が得られます。

施工実績 仙台赤十字病院
藤巻根排水機場災害復旧工事

●部署: ベントナイト事業部 環境建設課 ●TEL: 03-3866-7251 ●FAX: 03-3866-2256
●URL: <http://www.kunimine.co.jp/index.htm> ●営業時間: 09:00~17:40

担当者: 宗塚 一樹

技術番号
068 ブース番号
A-23 **MLT工法(特殊スクリューを用いた硬質地盤プレボーリング工法)**

復旧・復興

技術番号
068 ブース番号
A-23
株式会社エムエルティーソイル

礫、玉石、転石などの硬質地盤に杭や鋼矢板等を打ち込む際のプレボーリング工法

- ・圧縮翼を取付けた特殊スクリューを用いて礫、玉石、転石などが点在する硬質地盤へ杭や鋼矢板を打ち込む際のプレボーリング工法です。
- ・孔壁周辺に土砂や玉石等を圧縮するため地上に出る削孔土砂が減り、スクリューロッドへの摩擦抵抗が少なく、硬質地盤を効率良く掘削できます。
- ・掘削機は従来のアースオーガーと比べ約半分の重量で、リーダの高さは標準が9.95m、最低高は7.95mとコンパクトなので高さ制限のある現場や狭隘地等の施工に向いており、工期短縮、コスト縮減、周辺環境への影響抑制、安全性向上などが期待できます。

施工実績 山元海岸堤防補強工事(国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所発注)
仙台市高速鉄道東西線西公園区(仙台市交通局)

●部署: 営業部 ●TEL: 025-259-9005 ●FAX: 025-259-2230
●URL: <http://www.mltsoil.co.jp> ●営業時間: 8:00~17:00

担当者: 坂上、小倉、畠山

技術番号 069	ブース番号 A-24	NETIS : HK-090006-A	立体ジオセル工法“GEOWEB(ジオウエップ)® ”	復旧・復興	技術番号 069	ブース番号 A-24
--------------------	----------------------	---------------------	----------------------------	-------	--------------------	----------------------



AGT 旭化成ジオテック株式会社 仙台支店

ジオウエップ® はハニカム状に展開しセルの内部に砕石などの充填材を詰めることにより強度ある構造体を形成する工法です。

- ①軽量コンパクト…保管に便利で現場への搬入も容易です
- ②簡単施工…施工面に展開し、仮止め等を施し、砕石等の充填、締め固めるだけで強固な構造体を形成します。
- ③フレキシブルな構造…素材が耐久性、柔軟性に優れた高密度ポリエチレンのため、現場形状に合わせた施工が可能です。
- ④緑化…セル内に発生土などを充填することにより、緑化が可能です
- ⑤幅広い適用工種…法面保護、植生擁壁、路盤補強など広範な応用が可能です。

施工実績 1. H20 国交省 岩手工事事務所 和賀川擁壁工事 R3
2. H23 東北大学発注 災害復旧工事 R3
3. H18 国交省秋田河川国道 子吉川石脇地区護岸工事 M150

●部署：旭化成ジオテック 株式会社 仙台支店 環境事業部 ●TEL：022-227-1015 ●FAX：022-267-5442
●URL：http://www.asahi-kasei.co.jp/agt/ ●営業時間：09:00～17:30 担当者：阿部・佐々木・濱中

技術番号 070	ブース番号 A-25	新日鐵住金グループが提案する建築構造技術	復旧・復興	技術番号 070	ブース番号 A-25
--------------------	----------------------	----------------------	-------	--------------------	----------------------



新日鐵住金
NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL

新日鐵住金グループが提案する建築構造技術

復旧・復興の本格化にともない、生コンや骨材などの現地資材の調達難や鉄筋・型枠工などの工事従事者の恒常的な人手不足による今後の復興の遅れが懸念されています。新日鐵住金グループでは、土木インフラ分野はもとより、建築分野においても、梁・柱・接合・床材・屋根材・免震震動デバイス・システム建築など各種部材商品・ソリューションを取り揃えております。S造により地震や災害にも強く、将来の用途変更にも柔軟に対応可能な自由度の高い大空間の実現、工場生産・安定品質の鋼材による建設現場の作業負担軽減・短工期化などを実現できます。従来は鉄筋コンクリート造（RC造）での採用例が多い災害公営住宅や病院・学校・官公庁庁舎等の公共建築物から一般民間の建築物に至るまで、迅速な「まちづくり」実現のための選択肢の一つとして、S造建築物のご検討・採用について提案いたします。

施工実績 金石市上中島復興公営住宅 他

●部署：新日鐵住金株式会社 東北支店建材室 ●TEL：022-227-2771
●URL：http://www.nssmc.com ●営業時間：09:00～17:20 担当者：（営業担当）藤井（武）・堀

技術番号 071	ブース番号 A-25	新日鐵住金グループの直立プレキャスト防潮堤	復旧・復興	技術番号 071	ブース番号 A-25
--------------------	----------------------	-----------------------	-------	--------------------	----------------------



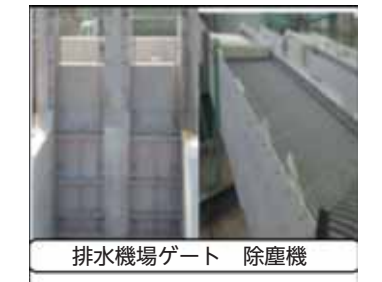
新日鐵住金
NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL

- ・想定される津波の波高に応じて、最適な構造を選定可能です。
- ・綿密な技術検討に基づき、施工性も十分に配慮しています。

新日鐵住金グループでは沿岸部防災・減災インフラである防潮堤分野において、想定される津波の波高に応じた各種直立プレキャスト防潮堤を提案しています。場所打ちコンクリート防潮堤と比較すると、工場製作した信頼性の高いプレキャスト部材を現地搬入することにより、現場資材調達難を解消するとともに工期の大幅な短縮が可能です。また、重力式壁体と異なり、引き抜き抵抗の強いNSエコパイル・RSプラス工法など鋼管杭による根入れを有するため、強大な津波に対して粘り強く抵抗し、優れた耐波性能を発揮します。各種直立プレキャスト防潮堤を適材適所で使い分けることにより、各地の条件ニーズに最適な防潮堤を構築することができます。

●部署：新日鐵住金株式会社 東北支店建材室 ●TEL：022-227-2771
●URL：http://www.nssmc.com ●営業時間：09:00～17:20 担当者：上野尾（カミエノオ）・池田・鈴木・黒澤

技術番号 072	ブース番号 A-26	省合金高強度二相ステンレス鋼	復旧・復興	技術番号 072	ブース番号 A-26
--------------------	----------------------	----------------	-------	--------------------	----------------------



新日鐵住金ステンレス(株)

従来の約2倍の強度による薄肉・軽量化と、高耐食性によるライフサイクルコスト削減を可能にした省合金二相ステンレス鋼

当社の『省合金二相ステンレス鋼』は、河川内設備などの公共施設にNSSC2120とS32304を適用する新技術として、NETISへの登録を認められました。新技術は、成分バランスを最適とすることで、微細な組織をオーステナイト・フェライトの二相組織とし、高強度・高硬度と高耐食を実現しております。

当技術は、製鉄関連設備・ケミカルタンカー・水処理・土木等、幅広い分野への採用が拡大しつつあり、震災影響により倒壊した東北地区のダム・堰・水門等の河川・港湾設備の復旧・復興に寄与できるものと考えております。

施工実績 ① 農林水産省東北農政局 関上排水機場他12箇所
② 宮城県庁土木部 栗駒ダム取水設備

●部署：厚板営業部 厚板室 ●TEL：03-3276-4800 ●FAX：03-3276-4925
●URL：http://www.ns-sc.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:20 担当者：猪原、末次、江目、志村、勝

技術番号
073

ブース番号
A-27

セーフガードタワー 津波避難タワー

復旧・復興

技術番号
073

ブース番号
A-27

NSMP 日鐵住金建材株式会社



「安全」・「エコ」・「デザイン」と3つの特徴を持つ鉄骨ラーメン構造津波避難タワー

高い建築物や高台が無い沿岸部の住民を津波から守ることを目的とした避難タワーです。津波襲来時に想定される荷重（「津波に対し構造耐力上安全な建築物の設計法等に係る技術的助言」（国土交通省）により算出）に対して、耐震性と変形性能に優れた「コラム-H構造（鉄骨ラーメン構造）」を採用することで高い安全性を確保しています。また柱梁接合部にダイヤフラム不要の「NDコア」を使用することで加工数・溶接箇所数が大幅に低減され、消費電力の低減と加工工期の短縮を実現できます。さらに、高い意匠性を備えた新建材を使用することで、環境にマッチした柔軟で多彩な発想を可能にします。

施工実績 日鐵住金建材(株)仙台製造所内（仙台市と津波避難施設として防災協定締結 H24.11月）
（静岡県、三重県、大阪府 他）

●部署：日鐵住金建材株式会社 プロジェクト営業推進班
●URL：http://www.ns-kenzai.co.jp

●TEL：022-221-4573
●営業時間：9:00～17:30
●FAX：022-265-6553

担当者：南 敏勝 / 岡本 陽輔

技術番号
074

ブース番号
A-27

マリンバリア 鋼製防潮堤

復旧・復興

技術番号
074

ブース番号
A-27

NSMP 日鐵住金建材株式会社



「多重防御」を重視した街づくりに対応する鋼製防潮堤

「マリンバリア」は既設防潮堤の嵩上げや、道路や住宅エリアに設置する二線堤に適応出来る軽量の角型鋼管と透光性のあるポリカーボネートを用いた鋼製防潮堤です。

【特長】

- ①従来のコンクリートの防潮堤と比べて、工期の短縮および省力化が図れる
- ②採光と景観を確保し、津波の状況を視覚的に捉えることが可能
- ③既設防潮堤をコンクリートで嵩上げすることなく機能強化でき、道路や住宅エリアに設置する二線堤にも適応可能であり、多重防御を重視した街づくりに対応

施工実績 現在は無し。提案多数。

●部署：日鐵住金建材株式会社 東北支店 土木営業室
●URL：http://www.ns-kenzai.co.jp

●TEL：022-221-4573
●営業時間：9:00～17:30
●FAX：022-265-6553

担当者：我妻 孝行 / 伊藤 良太

技術番号
075

ブース番号
A-27

ノンフレーム工法 斜面安定工法

復旧・復興

技術番号
075

ブース番号
A-27

NSMP 日鐵住金建材株式会社


【国土交通大臣賞・経済産業大臣賞 大臣賞W受賞工法】
斜面の樹木を伐採せずに施工できる、画期的な斜面防災工法

地中の安定な地盤まで打ち込まれた鋼棒（ロックボルト）と、地表面の支圧板で崩れやすい土を押さええます。さらに支圧板同士をワイヤロープで連結してネットワーク構造を構築し、げけ崩れを防ぐ工法です。

【特長】

- ①施工後もももとの県境・景観を保全
- ②工期短縮・コスト削減
- ③優れた適用性（狹隘、高所といった条件でも適用可能です。）

施工実績 翁沢地区防災王子（郡山国道事務所） 浅布治山工事（宮城北部森林管理署） 東北自動車道福島管内道路保全工事（東日本高速道路株） 仙台市立八木山小学校法面災害復旧工事（仙台市）他 全国で110万㎡、1000件を超える施工実績あり

●部署：日鐵住金建材株式会社 東北支店 土木営業室
●URL：http://www.ns-kenzai.co.jp

●TEL：022-221-4573
●営業時間：9:00～17:30
●FAX：022-265-6553

担当者：我妻 孝行 / 伊藤 良太

技術番号
076

ブース番号
A-27

「LITE WIND」(ライトウィンド) ガラス透光パネル

復旧・復興

技術番号
076

ブース番号
A-27

NSMP 日鐵住金建材株式会社



平滑で透視性の高いガラスを透光部材に使用した、高い安全性と強度をもった透光パネル

- ①化学強化ガラスを採用することで、高性能でありながらとても軽量です。
- ②軽量のため、現場での取り扱いが容易です。
- ③網がなく、視界がスッキリ！とてもクリアです。
- ④高い耐候性で長期にわたり、透明度を保持します。

施工実績 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）・京都縦貫自動車道

●部署：日鐵住金建材株式会社 東北支店 土木営業室
●URL：http://www.ns-kenzai.co.jp

●TEL：022-221-4573
●営業時間：9:00～17:30
●FAX：022-265-6553

担当者：星 透 / 藤原 宏

技術番号
077

ブース番号
A-27

ソーラーフレームEco、コンビニパイル

復旧・復興

技術番号
077

ブース番号
A-27



NSMP 日鐵住金建材株式会社

高耐食性めっき鋼板を用いた太陽光アレイ架台と架台用杭

【耐食性】屋外仕様で豊富な実績のある高耐食性鋼板「スーパーダイマ」を使用。後メッキや塗装が不要です。

【信頼性】軽量形鋼、角パイプのパイオニア企業として各種基規準・試験に裏付けされた部材を提供します。

【経済性】設計条件・設置条件に応じて最適な架台と杭を設計提案致します。

施工実績 東北電力(株)仙台火力太陽光発電所、東京電力(株)扇島太陽光発電所 他多数

●部署：日鐵住金建材株式会社 東北支店
●URL：http://www.ns-kenzai.co.jp

●土木営業室
●営業時間：9:00～17:30

●TEL：022-221-4573
●FAX：022-265-6553

担当者：南 敏勝 / 緒方 辰典

技術番号
078

ブース番号
A-28

急速施工が可能なパネルブリッジ（合成床板橋）

復旧・復興

技術番号
078

ブース番号
A-28



新日鉄住金エンジニアリング株式会社

軽量・低桁高・急速施工を実現。 ～震災復興の橋梁新設で短工期施工（5か月）の実績あり。

パネルブリッジは、鋼板・コンクリート合成床版と主桁をプレファブ一体化した新しい合成床板橋である。道路橋の架け替え更新工事で求められる死荷重低減、桁高制限（低構造高）、急速簡易施工、車線毎の分割施工などのニーズに応えるため、性能設計を基本とした平成14年の道路橋示方書改定後に開発され、NETIS登録して着実に実績が増加中。H23年度、従来技術に対して工程、品質・出来形、安全性、施工性でより優れているとの事後評価を得た。

施工実績 仙台製油所構内 サンプルリッジ(JX日鉱日石エネルギー(株)、一般国道101号 泊橋(秋田県)、一般国道46号 館坂橋取付橋梁(東北地整 岩手河川国道)、桐沢橋(岩手県西和賀町)、芝罘橋(宮城県田尻町)

●部署：東北支店 建築・鋼構造営業室
●URL：http://www.eng.nssmc.com

●TEL：022-227-9121
●営業時間：9:00～17:20

●FAX：022-227-9122

担当者：佐竹貴宏

技術番号
079

ブース番号
A-28

短工期かつ省力施工のスタンパッケージ(システム建築商品)

復旧・復興

技術番号
079

ブース番号
A-28



新日鉄住金エンジニアリング株式会社

建築部材の「標準化」、設計・施工等のプロセスの「システム化」により、短工期とコストダウン、安定した品質を実現。工場・物流施設・事務所・店舗等を対象に復興を支援。

当社が長年培った鋼構造エンジニアリング力により、建物を構成する、構造（基礎、鉄骨）・屋根・外壁・建具の各システムに豊富な部材をラインナップ。鉄骨部材では、新開発「SPウェーブフレーム」により鋼材重量を従来のH形鋼に比べ約30%低減。これらシステムを基に、建物の規模・形状に関して自由度高い設計により、お客様の多様なニーズに対応。高品質でありながら、短工期（在来工法に比べて1/3短縮）、省力施工、経済的価格を実現する建築商品として復興を支援。※今般の震災で、被災地での施工実績案件に大きな損傷なく、災害に強い建築商品としてご評価頂いている。

●部署：東北支店 建築・鋼構造営業室
●URL：http://www.eng.nssmc.com

●TEL：022-227-2763
●営業時間：9:00～17:20

●FAX：022-227-9122

担当者：小磯広、高山咲子

技術番号
080

ブース番号
A-29

鋼構造物接合技術

復旧・復興

技術番号
080

ブース番号
A-29



日鉄住金ボルテン(株)

鋼接合継手のコンパクト化を実現した超高力ボルト (14TSHTB・12GSHTB)

耐遅れ破壊特性に優れた素材開発ならびに応力集中を緩和できるボルト形状、新ねじ形状の採用により、遅れ破壊を克服したボルトで、従来ボルト（F10T・F8T）の約1.5倍の超高耐力化を実現しました。SHTB及び12Gをご採用頂く事により、ボルト継手のコンパクト化ならびにボルト締付け工数の低減、工期短縮等多くのメリットが得られます。溶融亜鉛メッキボルト。防錆ボルト等建築・土木分野の多彩なニーズに対応する商品を取り揃えております。

施工実績 一番町平和ビル・仙台中央広瀬ビル

●部署：日鉄住金ボルテン(株)東北営業所
●URL：http://bolten.co.jp

●TEL：080-2057-0959
●営業時間：9:00～17:30

●FAX：050-3529-6505

担当者：伊藤大輔 高浦弘至

技術番号
081

ブース番号
A-30

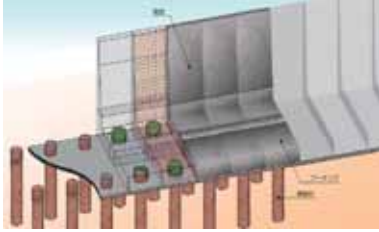
NSSGプレキャスト防潮堤

復旧・復興

技術番号
081

ブース番号
A-30

ジオスター株式会社
土木・セグメント事業部 仙台営業所



鋼管杭基礎とプレキャスト鉄筋コンクリート製品 (Pca)による部材を強固に一体化した粘り強い防潮堤を構築する工法です。

1. 性能品質・構造

- ◆地中部は、JIS規格品の鋼管杭のため、性能が保証されます。
- ◆上部工のフーチング部・壁部はPca構造のため、強靱かつ高耐久で高品質です。
- ◆構造形式は、L型・逆T型での一般的な擁壁形式で提案出来ます。
- ◆PCaのため、薄肉化が可能となります。

2. 施工性

- ◆現地での作業は、鋼管杭の打ち込み、PCa部材の設置・接合、部分的な生コンクリート打設であり、現場管理が容易です。
- ◆生コンクリート使用量が最小で済み、工期は従来工法に比べ約1/2程度になります。

●部署：ジオスター株式会社 土木・セグメント事業部 仙台営業所
●URL：http://geostr.co.jp

●TEL：022-221-8631
●FAX：022-221-8631

担当者：市川順一 中谷律文

技術番号
082

ブース番号
A-30

プレキャスト樋門

復旧・復興

技術番号
082

ブース番号
A-30

ジオスター株式会社
土木・セグメント事業部 仙台営業所



樋管部を高強度のプレキャスト製品として樋門を築造する工法である。

従来は現場打ちコンクリート製剛支持樋門で対応していたが、現場打ちのため工期が長期にわたること、剛構造であるため地盤変形に追随せず、基礎部の空洞化が起こり、堤体の安定性に問題があった。プレキャスト樋門は縦方向の計算に基づいて、P C鋼材で縦方向を一体化するプレキャストブロック工法であり、地盤の変形に応じた可とう継手函体を配置することが可能な信頼性の高い工法です。

施工実績 ※鳴瀬川多田川鮎堀排水樋管 ※北上川下流後谷地排水樋門
※鳴瀬川新田排水樋門 ※大曲排水機場災害復旧

●部署：ジオスター株式会社 土木・セグメント事業部 仙台営業所
●URL：http://geostr.co.jp

●TEL：022-221-8631
●FAX：022-221-8631

担当者：永井伸弘 小渡哲也

技術番号
083

ブース番号
A-30

ビックボックス

復旧・復興

技術番号
083

ブース番号
A-30

ジオスター株式会社
土木・セグメント事業部 仙台営業所



分割組立式大型プレキャストボックスカルバートであり、道路・水路・地下河川等の函渠や開削トンネル等に適用できる。

本技術は、合理的に多分割されたプレキャスト製品を組立て、超大断面ボックスを築造する工法である。レベル2地震を考慮し、頂版・側壁・底板接合部の継手に、大変形時の繰り返し荷重にも耐えるモルタル充填式継手を用いている。本技術の活用により全体工事費縮減と大幅な工期短縮が期待できる。

施工実績 ※釜石花巻道路 ※浪岡五所川原道路 ※湯沢横手道路 ※赤湯バイパス

●部署：ジオスター株式会社 土木・セグメント事業部 仙台営業所
●URL：http://geostr.co.jp

●TEL：022-221-8631
●FAX：022-221-8631

担当者：永井伸弘 小渡哲也

技術番号
084

ブース番号
A-31

泥土再資源化技術 E3 (イーキューブ) システム

復旧・復興

技術番号
084

ブース番号
A-31

一般社団法人 泥土リサイクル協会



災害廃棄物等ならびに循環資源を有効利用するための高次な資材マネジメントを実現

東日本大震災で発生した災害廃棄物の約1/3は「土砂」です。これらの土砂物を分離・選別した「分別土砂」に副産物を混合添加することで、復興事業の材料として有効利用することが求められています。『イーキューブシステム』による、モデル盛土工事を実施し、得られた計測結果についてご紹介いたします。本技術は、特殊連続ミキサーによって連続処理を可能とし、従来技術と比べ大幅なコストダウンを図っています。また様々な泥土性状や要求品質にも対応するため、20種類以上の固化材のバリエーションがあります。

施工実績 仙台地下鉄築造工事から発生した建設汚泥処理
原発耐震補強工事に伴う排泥処理

●部署：一般社団法人 泥土リサイクル協会 事務局
●URL：http://www.deido-recycling.jp

●TEL：0587-23-2713 ●FAX：0587-23-2734
●営業時間：8:30～17:00

担当者：野口 真一

技術番号
085

ブース番号
A-31

宮城県改良土協会による県内改良土の工事間利用
ならびに復興資材への積極的活用

技術番号
085

ブース番号
A-31

復旧・復興

一般社団法人 泥土リサイクル協会 建設発生土を最大限、環境負荷の少ない方式でリサイクルするシステムを提案



「建設発生土リサイクル率100%」を目指し、震災復興に向けて改良土を復興資材に積極テクに活用することで、復興資材不足を解消する一施策としてご提案します。例えば、小規模現場から出る建設発生土や、工事期間のずれ等から再利用されていない建設発生土については、県内各地のストックヤード（公的管理地又は民間施設）に一次仮置き保管し、工事間での利用時期の調整を行い、必要に応じて土質改良機を使用して現場条件合致するよう含水比低減や粒度調整等を行うことで、発生土が必要な他現場への供給を実現します。

●部署：一般社団法人 泥土リサイクル協会 事務局 ●TEL：0587-23-2713 ●FAX：0587-23-2734
●URL：http://www.deido-recycling.jp ●営業時間：8:30～17:00

担当者：野口 真一

技術番号
086

ブース番号
A-31

グリーンアースシリーズによる、瓦礫や津波堆積物の選別と、再資源化による復興資材への活用

技術番号
086

ブース番号
A-31

復旧・復興

一般社団法人 泥土リサイクル協会 選別効率と精度を高めて最短で処理を行い、環境負荷を最小限に抑えながら最大の再資源化率を達成



瓦礫や津波堆積物を出来る限り復興資材として活用して頂く為には、綺麗に選別して仕分けする事が大前提となります。選別の精度と効率を向上する為の改質処理（前処理）として、【グリーンアースシリーズ】を対象物と混合して頂く事により、粒度・粒径改善と塑性化が出来ることにより、異物と土砂の剥離性を高め、スムーズな選別を行って頂く事が出来た結果、選別後に様々な復興資材としてご活用頂いております。特に土砂分は農地や防潮堤の盛土材としても活用出来る様に、pHと電気伝導率（EC）の上昇を抑制した改質を実現し、ご好評を頂いています。

●部署：一般社団法人 泥土リサイクル協会 事務局 ●TEL：0587-23-2713 ●FAX：0587-23-2734
●URL：http://www.deido-recycling.jp ●営業時間：8:30～17:00

担当者：野口 真一

技術番号
087

ブース番号
A-32

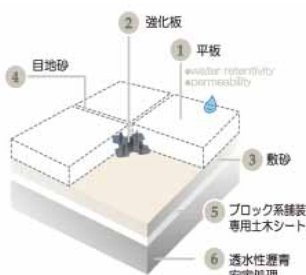
NETIS：KT-060117-A
スーパーバリアフリーシステム

技術番号
087

ブース番号
A-32

復旧・復興

ふるさとSAISEIあらいあす 車が乗っても、安定した舗装面をいつまでも。－最適な構造を路盤から提案－



平板舗装を、大型車両が通行する歩道車両乗入れ部・商店街・住宅地内の街路・コミュニティ道路等まで用途範囲を広げて工法。従来の平板舗装では、インターロッキングブロックに比べて荷重分散性能に劣る為、大型車両が乗入れする用途に適応するコンクリート路盤にモルタルで接着する湿式工法や碎石路盤と敷砂を用いる乾式工法で設計施工しても供用後に段差、沈下、ズレが生じるケースが多く見られた。透水性平板とした場合、表層から敷砂に浸透する雨水と車両等の動的荷重により敷砂の細粒化現象や流失が生じ、供用後に平板のズレ、わだち堀れが生じることも少なくなった。

施工実績 （仙台市青葉山亀岡線歩道整備）・（下増田臨空土地区画整理事業）・（久慈市国道281号線）・（福島市腰浜町・町庭坂線歩道整備）

●部署：太平洋プレコン工業(株) 仙台営業所 ●TEL：022-263-2839 ●FAX：022-261-3110
●URL：http://www.t-pc.co.jp ●営業時間：09:00～18:00

担当者：土岐、岩佐、迫田

技術番号
088

ブース番号
A-33

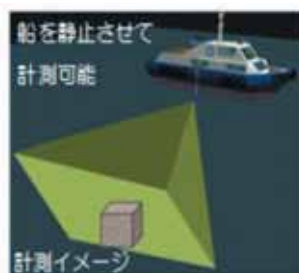
4Dソナーによる施工管理システム～水中可視化による作業の効率化～

技術番号
088

ブース番号
A-33

復旧・復興

五洋建設株式会社



4Dソナーシステムは、水中施工の施工管理方法を革新する技術です。

4Dソナーシステムは海底地形や水中構造物の形状を4次元（X,Y,Z,時刻）で計測し、表示および記録することができる施工管理システムです。水中施工では、作業状況の視認が困難なことから、陸上施工と比較し、作業効率や施工精度が低下します。また、工種によっては、吊り荷や重機と潜水士が接触する危険も案じられます。本システムは、艀装した船体の動揺を補正して、海底の施工状況を、座標を有する映像でリアルタイムに表示し、記録することができるため、従来不可能であった、海底の施工状況の動的な変化を、重機オペレータが視覚的かつ定量的に把握し、施工へ即時に反映することが可能となりました。

施工実績 八戸港八太郎地区防波堤(北)(災害復旧)ケーソン撤去外工事、女川湾口防波堤災害復旧（その1）工事、相馬港本港地区泊地(-14m)(災害復旧)外浚渫工事ほか

●部署：土木本部船舶機械部 ●TEL：03-3817-7608 ●FAX：022-227-2754
●URL：http://www.penta-ocean.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:30

担当者：眞鍋 匠

技術番号
089
ブース番号
A-34
NETIS: QS-090004-V

WILL工法 (スラリー揺動攪拌工法)

復旧・復興

技術番号
089
ブース番号
A-34

WILL工法協会



幅広い土質に対応可能な中層混合処理工法です。

WILL工法は、機動性に富むバックホウタイプベースマシンの先端に取り付けた揺動攪拌機構および特殊掘削補助装置により硬質地盤（N値40未満程度）から粘性土まで、幅広い土質に対応可能な中層混合処理工法です。オペレーターは、専用管理装置でリアルタイムに施工状況の確認が可能となり、改良体の品質向上に繋がっています。また、施工においては機動性に富むため機械移動時間が軽減され、日当たり施工量が増加します。東日本大震災の復旧事業においては、支持力増強・液状化対策などの目的で活用されています。

施工実績 巨理・山元農地海岸特定災害復旧事業海岸堤防災害工事
大洗鹿島線災害復旧工事梶山工区 他

●部署：WILL工法技術委員会
●URL：http://www.will-koho.com

●TEL：092-513-0031 ●FAX：092-513-0032
●営業時間：9:00～17:00

担当者：市坪 天士

技術番号
090
ブース番号
A-35

箱抜き用ワインディングパイプ

復旧・復興

技術番号
090
ブース番号
A-35

(株)栗本鉄工所 東北支店



架線電柱・照明灯用コンクリート基礎の型枠用パイプ。陸打堤防カーテンウォール向け鋼管杭等の箱抜きパイプ。マスコンクリート防止冷却用パイプ。

ワインディングパイプはリブ付スパイラル鋼管として様々な用途として使用出来ます。通常、箱抜きは木枠等で施工しますが、本工法は材料が薄肉厚の鋼板であり、コンクリートや土砂に対する適応性が良いので、捨て型枠として利用出来ます。また、管体形成されている螺旋状のリブとハゼにより、外圧に対して高い抵抗力を持ち、パイプとコンクリートの付着力を増大させ、形状的にもパイプの内面とコンクリートを強固に一体化させます。現場へは寸法リスト通りの長さ加工して納入致します。よって、現場での取り廻し易さ・施工の簡略等により、生産性向上に寄与出来ます。

施工実績 道路の各種照明灯基礎、標識基礎、携帯電話基地局アンテナ基礎の型枠パイプ。
下部工、堤体向けマスコンクリート防止冷却用パイプ。

●部署：建材事業部 東北営業課
●URL：http://www.kurimoto.co.jp

●TEL：022-227-1882 ●FAX：022-227-1884
●営業時間：08:30～17:25

担当者：梶木 恒介

技術番号
091
ブース番号
A-36
NETIS: HR-090012-A

イーザーラーメン橋

復旧・復興

技術番号
091
ブース番号
A-36

一般社団法人 イーゼスラブ橋協会



構造的・施工性・経済性に優れた複合門形ラーメン橋（橋台部ジョイントレス構造）

支間長が2.5m程度までの複合門形ラーメン橋の築造工法であり、上下部工の剛結方法が単純・確実であるのが特徴である。上下部工を一体化したことにより地震や津波に対して強い構造である。主桁は、H形鋼に孔明け加工を施したものを採用しているため、材料調達容易であり、桁製作日数も短期間ですむ。主桁重量が軽く取扱いも容易なため、狭小箇所での架橋が可能で、現場施工は短期間ですむ。下部工や基礎工の縮小、支承や伸縮装置の省略など建設コストや維持管理コストも大幅に低減できるため、新設橋や既設橋の架替えに適する工法である。

施工実績 諏訪橋、山形県鶴岡市中山地内、平成23年 9月竣工

●部署：一般社団法人 イーゼスラブ橋協会 事務局 ●TEL：076-264-1184 ●FAX：076-264-1175
●URL：http://www.esb-jp.com/ ●営業時間：09:00～18:00

担当者：西 圭二郎、青山和宏、中井良彰、徳野光弘

技術番号
092
ブース番号
A-37

放射能汚染土壌の除染・減容化システム

復旧・復興

技術番号
092
ブース番号
A-37

若築建設 東北支店



除染作業で発生した放射能汚染土壌を洗浄・分級することで、処理後の汚染土の減容化を図ります。

本システムは、除染作業で発生した放射能汚染土壌を洗浄した後に分級することで、処理後の汚染土の減容化を図るもので、「平成23年度 除染技術実証試験事業（独）日本原子力研究開発機構」において「80%程度の除染効果あり、除染現場での適用性あり」の評価を受けた技術を基に作成しました。「福島県泉崎村公共施設除染作業業務」では、1日当たり処理量が15～20m³の実機プラントを製作し、グラウンドすき取り土の処理を行いました。実機プラントの処理の結果（対象土の放射能濃度：約1,100Bq/kg；dry）、分級砂礫（洗浄土）の放射能濃度の低下率が77%、減容化率が76%という成果を得ました。

●部署：若築建設(株)本社 建設事業部門 技術設計部 ●TEL：03-3492-0495 ●FAX：03-5487-3867
●URL：http://www.wakachiku.co.jp/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：森 晴夫・木保陽一

技術番号
093

ブース番号
A-38

省スペース・低騒音型 非常用コンパクト発電装置(5-10kVA)

復旧・復興

技術番号
093

ブース番号
A-38



富士電機株式会社



**長時間のバックアップで『事業継続』に貢献！
自然災害や電源障害等の電力不安にお応えします。**

コンパクト発電装置は、非常用発電装置として必要な機器を全て縦型キュービクルに納めたコンパクト設計ですので、未活用空間への設置が可能です。屋内外の設置ができ、標準仕様で24時間、オプションで72時間の連続運転も可能です。また、全自動運転ですので停電検出後、直ちに自動で始動し発電電源に切り替えます。復電後は自動で商用電源に戻り停止します。ミニUPSとの組み合わせで無瞬断での電源供給もできます。【用途】：水門遠隔操作補助電源、消防無線網、防災無線通信網、防犯・警護設備網、携帯電話基地局、マイクロ無線中継局など

●部署：富士電機株式会社 東北支社 営業第一部 営業第二課 ●TEL：022-206-6160
●URL：http://www.fujielectric.co.jp ●営業時間：9:00～17:30 ●FAX：022-206-6141

担当者：石垣 智弘

技術番号
094

ブース番号
A-38

無停電電源装置

復旧・復興

技術番号
094

ブース番号
A-38



富士電機株式会社



地球環境にやさしい富士電機の高効率UPS（無停電電源装置）

台風や落雷などの自然災害や、突発的な事故による停電・瞬低は、コンピュータや精密機器の誤動作につながります。富士電機の高効率UPS（無停電電源装置）は、お客様の大切なシステムやデータを電源トラブルから守ると同時に、CO₂の削減など地球環境の改善に役立ちます。

【用途】：行政・公共施設、病院、金融、放送、データセンターなどの短時間停電対応

●部署：富士電機株式会社 東北支社 営業第一部 営業第二課 ●TEL：022-206-6160
●URL：http://www.fujielectric.co.jp ●営業時間：9:00～17:30 ●FAX：022-206-6141

担当者：鈴木 慎也

技術番号
095

ブース番号
A-38

災害対策用電源システム エマージェンシーパッケージ

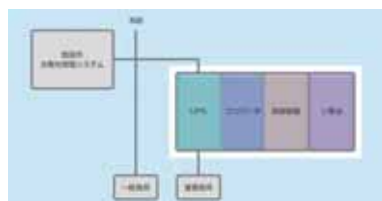
復旧・復興

技術番号
095

ブース番号
A-38



富士電機株式会社



**施設の防災拠点化に貢献
負荷平準化機能付き災害対策用電源システム**

災害対策用電源システム「エマージェンシーパッケージ」は、自治体の防災拠点などに設置することで、平常時は負荷平準化など電力の効率的な運用に活用し、災害時には太陽光など再生可能エネルギーを利用した持続的運転が可能な非常用電源として利用できます。蓄電池と太陽光発電設備、停電時に給電する負荷の接続を容易に行えるよう、パッケージ化しています。

【用途】：行政・公共施設の防災拠点用電源、ビル・小規模店舗における防災用電源

●部署：富士電機株式会社 東北支社 営業第一部 営業第二課 ●TEL：022-206-6160
●URL：http://www.fujielectric.co.jp ●営業時間：9:00～17:30 ●FAX：022-206-6141

担当者：鈴木 慎也

技術番号
096

ブース番号
A-38

燃料電池

復旧・復興

技術番号
096

ブース番号
A-38



富士電機株式会社



**水素と空気からつくるクリーンなエネルギー
高効率、低騒音、低振動の環境配慮型100kW燃料電池発電システム**

通常時は都市ガスを燃料に、高効率なコージェネ設備として100kWの電力と熱（お湯）を供給します。災害発生時に都市ガス供給が停止した場合には、備蓄燃料（LPガス）に切替えて施設内の特定負荷に給電することができ、防災拠点の電源セキュリティ向上に寄与します。

【用途】：行政・公共施設、病院、福祉施設などの防災拠点向け電源

●部署：富士電機株式会社 東北支社 営業第一部 営業第二課 ●TEL：022-206-6160
●URL：http://www.fujielectric.co.jp ●営業時間：9:00～17:30 ●FAX：022-206-6141

担当者：明瀬 郁郎

技術番号 097 ブース番号 A-38 太陽光発電PCS

復旧・復興

技術番号
097
ブース番号
A-38

富士電機株式会社



メガソーラーに最適な大容量・高効率パワーコンディショナ (PCS)

メガソーラーに最適な単機容量1000kW機を屋外サブステーションタイプで提供致します。最新のパワー半導体の採用により、電力損失を大幅に削減し、DC1000V入力タイプでPCS効率98.5%と、世界最高効率を実現しました。1000kW機の他にも、750kW (屋外)、660kW (屋内)、500kW(屋内)と、1~2MWクラスのメガソーラーに最適な容量をラインアップしています。

●部署：富士電機株式会社 東北支社 営業第一部 営業第二課
●URL：http://www.fujielectric.co.jp ●営業時間：9:00~17:30
●TEL：022-206-6160
●FAX：022-206-6141

担当者：小林 拓也

技術番号 098 ブース番号 A-38 小水力発電・地熱発電

復旧・復興

技術番号
098
ブース番号
A-38

富士電機株式会社



富士電機の創エネルギー技術 小水力発電・地熱バイナリー発電

富士電機の小水力発電設備は、低落差の水力資源を有効に利用できる横軸チューブラ水車と発電機をコンパクトに組み合わせて標準化していますので容易な設置が可能です。発電出力は落差、流量に応じて数kW~200kWの範囲で、農業用水路や上下水道、砂防ダムなどに適用が可能です。地熱バイナリー発電方式は、比較的低温の低い地熱熱水を有効利用できる特長があります。水よりも低い温度で沸騰する「低沸点媒体」を使用し、タービン駆動することにより、従来利用できなかった中低温度域の熱エネルギーを再生可能エネルギーとして利用することができます。

●部署：富士電機株式会社 東北支社 営業第一部 営業第二課
●URL：http://www.fujielectric.co.jp ●営業時間：9:00~17:30
●TEL：022-206-6160
●FAX：022-206-6141

担当者：鈴木 慎也

技術番号 099 ブース番号 A-39 エポコラム工法

復旧・復興

技術番号
099
ブース番号
A-39

エポコラム協会



従来では困難とされる硬質地盤（高N値砂礫層・転石ガラ混在層）等で施工を可能とする地盤改良工法！

当工法は、スラリー機械攪拌式深層混合処理工法です。攪拌翼は筆状の外・中・芯翼の各翼が交差して異方向に回転し、その各翼の翼幅は25cm、肉厚は10cmの剛性を持ち、且つその両端部は回転軸に固定され、高トルクと相まって転石等の地中障害物混在地盤の改良で翼の損壊に起因する貫入不能や攪拌不良を起こす懸念はほとんどありません。瓦礫・ガラ等が混在する地盤でも、補助工を必要とせず一工程にて攪拌改良が可能である為、コスト・工期の短縮が可能です。また、平成23年度及び平成24年度 準推奨技術((新技術活用システム検討会議(国土交通省))に選定されました。☆使用用途；液状化対策・道路・河川・盛土・埋土・基礎・護岸・堤防・造成等

施工実績 北海道新幹線函沢トンネル (他、3工区)【青森】 仙塩釜港仙塩港中野地区航路・泊地 (-9m) 浚渫工事【宮城】 全国で、3工法合計；1,356件【東北地方；44件】 平成25年12月

●部署：エポコラム協会 技術部 ●TEL：092-412-0263 ●FAX：092-412-4889
●URL：http://homepage3.nifty.com/epocolumn/ ●営業時間：9:00~17:00

担当者：高倉 功樹

技術番号 100 ブース番号 A-39 エポコラム-Loto工法

復旧・復興

技術番号
100
ブース番号
A-39

エポコラム協会



経済性・施工性・高品質を追求した地盤改良工法！

我が国で最初にスラリー機械攪拌式深層混合処理工法として、建設技術審査証明協議会 ((財)先端建設技術センター) の技術審査証明を取得し、新技術として開発したエポコラム-Loto工法(大口径φ2000~φ2500)は従来と比較して、施工費20~40%程度の縮減、また工期40~50%程度の短縮が可能となります。また、平成23年度及び平成24年度 準推奨技術((新技術活用システム検討会議(国土交通省))に選定されました。☆使用用途；液状化対策・道路・河川・盛土・埋土・基礎・護岸・堤防・造成等

施工実績 三陸道大須切地区改良工事 (他、7工区)【宮城】 北上川下流日根牛地区築堤工事【宮城】 平成25年度巨理山特定災害復旧事業大畑排水機場災害復旧工事 全国で、3工法合計；1,356件【東北地方；44件】 平成25年12月

●部署：エポコラム協会 技術部 ●TEL：092-412-0263 ●FAX：092-412-4889
●URL：http://homepage3.nifty.com/epocolumn/ ●営業時間：9:00~17:00

担当者：高倉 功樹

技術番号 101 ブース番号 A-39 **エポコラム-Taf工法**

復旧・復興

技術番号 101 ブース番号 A-39

エポコラム協会



**地盤中に残存する既製コンクリート杭等の地中障害物の
破砕と改良を同時とした究極の地盤改良工法！**

地盤中に残存する既製コンクリート杭やコンクリートガラ・既設セメント改良地盤等の地盤改良施工に障害となる地中残存物を破砕し、且つ同時に同一行程で地盤改良施工を行う技術を開発しました。

従来、地盤改良施工とは別途の補助工法を導入して事前に障害物を除去して対処していました。従来の二工種と二工程を必要とする施工を、同時に同一工程での施工が可能な技術として開発したのは、わが国の機械式攪拌工法において最初であり、効果として施工効率の向上による工期短縮と施工費の縮減が図れます。また、地中残存物の破砕攪拌後、改良体内の破砕物は複合相対攪拌によって内部に分散し一体化させ、廃棄物の発生抑制を可能としています。

施工実績 全国で、3工法合計；1,356件【東北地方；44件】 平成25年12月

●部署：エポコラム協会 技術部 ●TEL：092-412-0263 ●FAX：092-412-4889
●URL：http://homepage3.nifty.com/epocolumn/ ●営業時間：9:00～17:00

担当者：高倉 功樹

技術番号 102 ブース番号 A-40 NETIS：KT-980134-V **S DM（Super Deep Mixing）工法**

復旧・復興

技術番号 102 ブース番号 A-40

小野田ケミコ株式会社 東北支店

大口径型高速低変位深層混合処理工法



S DM工法は、三点支持式杭打機を用い、二軸式攪拌翼と超高速圧ジェット攪拌を用いた工法である。従来の機械攪拌工法に比べ、大口径の改良体が造成されるとともに、特殊オーガースクリューにより、改良と同時に地盤に注入する固化材スラリーに見合う土を地上に排出することで、施工時の変位を抑制でき、低変位施工が可能である。また、従来の工法に比べ経済的であり、大量処理施工が可能な深層混合処理工法である。

施工実績 気仙沼市：赤岩港水産加工団地、いわき市：地方特定道三函・台山線(常磐線湯本駅)、J R T T：北海道新幹線砂土路川B工事、その他：南外浄化センター建設工事

●部署：小野田ケミコ株式会社東北支店 営業部 ●TEL：022-308-3440 ●FAX：022-304-4340
●URL：http://chemico.co.jp/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：古澤、木下

技術番号 103 ブース番号 A-40 NETIS：KT-050086-V **ツイン・ブレードミキシング工法**

復旧・復興

技術番号 103 ブース番号 A-40

小野田ケミコ株式会社 東北支店

中層混合処理工法



ツイン・ブレードミキシング（以下T Bと略記する）工法は、先端部の左右両側に取り付けられた大径攪拌翼を鉛直方向に回転させるT B攪拌装置を用い、深度1 3 mまでの中層領域を効率よく攪拌混合する原位置固化処理工法である。T B攪拌装置を土中に貫入しながら、攪拌装置先端部より固化材スラリーを吐出し、改良対象土と固化材スラリーを強制攪拌混合する。T B攪拌装置により、従来の工法よりも適用深度が深く、施工能力、改良品質に優れている。

施工実績 東北地方整備局：阿武隈川下流野田地区上流堤防災害復旧工事、阿武隈川下流野田地区下流堤防災害復旧工事、江合川福沼上流地区築堤工事、北上川下流日根牛地区築堤等工事、新北明戸地区道路改良工事

●部署：小野田ケミコ株式会社東北支店 営業部 ●TEL：022-308-3440 ●FAX：022-304-4340
●URL：http://chemico.co.jp/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：古澤、木下

技術番号 104 ブース番号 A-40 **ダイナミックジェット工法**

復旧・復興

技術番号 104 ブース番号 A-40

小野田ケミコ株式会社 東北支店

大口径高圧噴射攪拌工法



ダイナミックジェット工法は、地盤切削に必要な超高圧噴射エネルギーを向上させることで、高圧ジェット噴射による混合性の高い攪拌効果と特殊ロッドヘッドによる高い攪拌効果により、より大口径の改良体を高速で施工する地盤改良工法の総称である。従来の高圧噴射工法に比べ、大口径の改良体を形成し、また高粘着性地盤への施工能力が飛躍的に向上した工法である。ダイナミックジェットは、幅広いパリエーションがあり、土質、施工条件により、低変位型や小型ボーリングマシン仕様など、目的に合わせて選定することが出来る。

施工実績 東北地方整備局：大須切地区道路改良工事、深田地区道路改良工事、伊勢前地区道路改良工事、仙台湾南部海岸深沼北工区北部第3復旧工事、主要地方道山形山辺線（東北中央自動車道） その他：女川漁港の神岸壁災害復旧工事

●部署：小野田ケミコ株式会社東北支店 営業部 ●TEL：022-308-3440 ●FAX：022-304-4340
●URL：http://chemico.co.jp/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：古澤、木下

技術番号
105
ブース番号
A-41

東日本大震災に関する技術開発支援

復旧・復興

技術番号
105
ブース番号
A-41




産学連携で取り組む技術開発成果の活用により復旧・復興を支援
 (一社)東北地域づくり協会では、平成6年度より、東北地方で活動する民間企業、団体、大学等を対象に、“成果・実用化重視”“東北から発信”をキーワードとする社会資本整備に関する技術開発支援を実施しております。
 特に、3.11の東日本大震災以降は、復旧・復興に直結する技術開発を重点的に実施しており、これまでに社会実験や試験施工等が鋭意進められております。
 今回は、復旧・復興に関する技術開発の中から、現場での活用が期待される技術として「緊急津波避難情報システム」、「津波堆積物の再資源化」、「海砂(浚渫土砂)の除塩技術」を紹介いたします。

施工実績
 <緊急津波避難情報システム・社会実験> 釜ヶ沢町役場(青森県)、宮城県災害廃棄物処理現場[名取処理区](宮城県) ほか多数
 <津波堆積物の再資源化・試験施工> 名取市関上・広瀬湾(宮城県)、大郷町(宮城県) ほか試験施工・実施工績多数

●部署：地域事業部
 ●URL：http://www.tohokuck.jp/

●TEL：022-268-4711
 ●営業時間：09:15～18:00

●FAX：022-211-9534

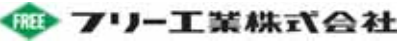
担当者：山内芳朗

技術番号
106
ブース番号
A-42

脱型不用埋設型枠「デコメッシュ」

復旧・復興

技術番号
106
ブース番号
A-42




**あらゆるコンクリート構造物に あっと驚く「デコメッシュ」！
 簡単・早い・脱型不用な埋設型枠。**
 デコメッシュは、仮設型枠や支保工を必要とせず、コンクリート構造物が簡単に素早く構築できる超軽量の埋設型枠(残存化粧型枠)です。
【特徴】
 ①早 い：脱型不用で、前面の支保工も不用です。
 ②軽 量：1枚8.5kg/m²と超軽量で、運搬、設置が容易です。
 ③簡 単：専用金具およびボルト、ナットで組み立てるため、簡単に施工できます。表面は特殊金網であるため、目視で打設状態が確認でき、余剰水や気泡を素早く排出できるので、コンクリートは均一な品質が簡単に確保できます。
 ④意匠性：表面に大きな凹凸がついた特殊金網のため、コンクリート打設と同時に石積状の景観になります。

施工実績 渡波・浦宿乗降場その他災害復旧工事(JR東日本)
 平成23年度防犯第1-001号天ヶ沢防災林造成工事(宮城県) 他30件(全国270件以上)

●部署：建材部
 ●URL：http://www.free-kogyo.co.jp/

●TEL：03-3831-1541
 ●営業時間：8:30～17:30

●FAX：03-3831-0481

担当者：岩津雅也、西澤睦博

技術番号
107
ブース番号
A-42

全面緑化が可能な鋼製受圧板「田パネル」

復旧・復興

技術番号
107
ブース番号
A-42




田(DEN)パネルは、切土補強土工法の全面緑化が可能な鋼製受圧板です。
 ①植生(緑化)に優れている：井桁構造で開口部が大きく、植生基材吹付工との適用性に優れ、植物の生育、特に、根系の成長を阻害しません。
 ②鋼製で高品質：材料はS S400材(JIS G3101)を使用し、樹脂製防錆材によるコーティングを施し防錆にも優れています。
 ③強度が高く、追従性に富んでいる：薄型構造で枠材が目立たず、同時に強度を確保(設計荷重はTd=130kN/本以下)。
 ④環境に優しい：鋼材を使用しているため、リサイクルが可能です。
 ⑤軽量で施工性に優れている：27kg/基で、人力による運搬・設置が可能。
 ⑥グラウンドアンカー工に対応した【大型田(DEN)パネル】もあります。

施工実績 胆沢ダム若柳地区改良復旧工事(国土交通省)
 三陸縦貫自動車道路釜石山田道路女遊部改良工事(国土交通省) 他15件(全国180件以上)

●部署：建材部
 ●URL：http://www.free-kogyo.co.jp/

●TEL：03-3831-1541
 ●営業時間：8:30～17:30

●FAX：03-3831-0481

担当者：岩津雅也、田村辰巳

技術番号
108
ブース番号
A-42

驚異の集排水力「ハーフパイプ」

復旧・復興

技術番号
108
ブース番号
A-42




**「ハーフパイプ」は鋼管上部をメッシュ状にし、
 集排水効率を大幅に高めた打込み可能な水抜き鋼管です。**
 ハーフパイプの効果と特徴
 ①斜面崩壊の要因である「水」を斜面の地山から排出します。(間隙水圧が減少して斜面の安全性を高めます。)
 ②通水開口率が高いので、水脈に当たる確率もアップします。(無駄を減らすことでコスト削減につながります。)
 ③排水率が高いので、より多くの「水」を集排出することで斜面の安全性を高めます。(盛土の地震時の液状化現象も軽減します。)
 ④盛土では、簡単に打ち込むことができます。

施工実績 津軽ダム県道付替大川添地区改良工事(国土交通省)
 第128-2号八戸環状線道路改良工事(青森県) 他18件(全国160件以上)

●部署：建材部
 ●URL：http://www.free-kogyo.co.jp/

●TEL：03-3831-1541
 ●営業時間：8:30～17:30

●FAX：03-3831-0481

担当者：岩津雅也、田村辰巳

技術番号 109 プース番号 A-43 NETIS: CB-090021-V **盛土補強土壁 (FILL WALL工法)** 復旧・復興 技術番号 109 プース番号 A-43

FILL WALL工法協会・ウォールプロテクト工法協会



支圧抵抗力と摩擦抵抗力を組み合わせた新しい盛土補強土システム FILL WALL工法

FILL WALL工法は、従来の盛土補強土壁工法が、支圧抵抗力または摩擦抵抗力のいずれか一方の効果によって安定を確保しているのに対し、支圧抵抗と摩擦抵抗の両方を組み合わせ、双方の効果で安定を保つ新しい補強土壁システムの盛土補強土壁です。支圧抵抗と摩擦抵抗を効果的に組み合わせ、補強材1本あたりの引抜抵抗力を高める事を可能にした。施工時の初期変状低減、施工性の向上、工期短縮が図れ複合防災や生活道路盛土他に有効な工法である。土木学会技術評価証を取得（技術推進ライブラリーNo. 11）

施工実績 平成23年度 入谷地区構造物工事（仙台河川国道事務所）
主要地方道大槌小国線土坂地区道路改良工事（平成25年度）

●部署：矢作建設工業株式会社東北支店
●URL：http://yahagi.co.jp

●TEL：022-268-5241 ●FAX：022-268-2255
●営業時間：08:30～17:00

担当者：大塚 毅

技術番号 110 プース番号 A-43 NETIS: CB-130010-A **はく落防止 (ウォールプロテクト工法)** 復旧・復興 技術番号 110 プース番号 A-43

FILL WALL工法協会・ウォールプロテクト工法協会



短工期で耐久性の高いはく落防止工法 ウォールプロテクト工法

ウォールプロテクト工法はポリウレア樹脂を使用したコンクリートのはく落防止工法です。従来のシート張や塗装工法では複雑な形状への対応が困難でしたが、当工法は吹き付けガンによる施工のため、適用範囲が広く施工性に優れています。目標強度に応じて2種類のラインナップがあり、対象構造物の規模や重要度、施工条件に合わせてより経済的は設計が可能となりました。施工工程が少なく、工期短縮が図れ、特に鉄道工事や幹線道路規制など時間制限のある場合に有効な技術です。現在までに国土交通省、NEXCO、愛知県、名古屋鉄道他で多くの施工実績を有しています。

施工実績 平成25年度 仙岩トンネル補修工事（秋田河川国道事務所）

●部署：矢作建設工業株式会社東北支店
●URL：http://yahagi.co.jp

●TEL：022-268-5241 ●FAX：022-268-2255
●営業時間：08:30～17:00

担当者：大塚 毅

技術番号 111 プース番号 A-44 NETIS: QS-100035-V **環境配慮型濁水処理フィルター工法「バイオログフィルター」** 復旧・復興 技術番号 111 プース番号 A-44

株式会社ウェスコット ウェスト



薬剤・電源を使用しない天然ヤシ繊維フィルターによる濁水対策

リサイクル天然ヤシ繊維を円筒形に圧縮成形し同質のネットで形成した天然繊維100%のバイオログフィルターに濁水を通過させる事により濁水中の浮遊物質を除去することが出来ます。フィルターの性能としては透水率が毎秒5mmで最大濁度低減率は45%の能力があります。設置可能箇所としては沈砂池・鋼製水槽・土側溝・水路などが挙げられます。フィルターの設置方法は木杭や単管パイプで固定するだけなので電源の確保や薬剤の投入機器の設置が困難な山岳や狭隘な現場条件でも適応が可能です。日常管理もフィルターの目詰りを目視確認する程度で専任の担当者を配置する必要もありません。

施工実績 「津軽ダム2号水質保全施設右岸工事」「災害廃棄物処理業務（巨摩名取ブロック（名取処理区））」
「福島第一原子力発電所震災対応に伴う汚染水処理対策工事」「東松島市野蒜北部丘陵地区震災復興事業の工事施工等に関する一体的業務」「陸前高田市 震災復興事業の工施等に関する一体的業務」「防災集団移転促進事業等（小泉町地区他5地区）造成工事」

●部署：株式会社ウェスコット ウェスト 営業部
●URL：http://wescotwest.com

●TEL：03-3383-7291 ●FAX：03-3383-2936
●営業時間：9:00～17:30

担当者：宮本

技術番号 112 プース番号 A-45 NETIS: HK-080003-V **再生クラッシャーラン製造工 (脱着式)** 復旧・復興 技術番号 112 プース番号 A-45

ARM協会事務局 (株)古垣建設



バックホウ（山積0.8m³）アタッチメント式機械による再生クラッシャーラン製造工 {コンクリート塊（有筋、無筋）、岩石}

小規模工事・仮置き場設定困難な工事等様々な現場で発生するコンクリート塊（有筋、無筋）、岩石を、現場内でバックホウ（山積0.8m³）1台と再生骨材製造機（バックホウアタッチメント）1台にて簡易に再生骨材とし、路盤材、基礎材、盛土材として現場内利用を図ることができる技術である。

施工実績 東北地方整備局、防衛省技術本部 下北試験場

●部署：(株)古垣建設 建機事業部
●URL：http://furugaki.co.jp

●TEL：0135-22-5578 ●FAX：0135-22-5050
●営業時間：9:00～17:00

担当者：櫻庭 健

技術番号
113

ブース番号
A-45

NETIS: HK-100040-A

再生栗石製造工（脱着式）

復旧・復興

技術番号
113

ブース番号
A-45

ARM協会事務局（株）古垣建設

コンクリート殻を栗石（150mm内外）とし、中詰石として利用

構造物取り壊し、コンクリート二次製品の撤去で発生するコンクリート塊を、現場内でバックホウ（山積0.8m）1台と再生栗石製造機（バックホウアタッチメント）1台にて簡易に再生栗石（150mm内外）とし、ふとん簀、メッシュバック等の詰石や、ケーソンの中詰石として現場内利用を図ることができる技術です。これにより栗石の現場内調達が可能となりスピーディーかつ、低コスト、低排気での施工ができます。

施工実績 東北地方整備局

●部署：（株）古垣建設 建機事業部
●URL：http://furugaki.co.jp

●TEL：0135-22-5578 ●FAX：0135-22-5050
●営業時間：9:00～17:00

担当者：櫻庭 健

技術番号
114

ブース番号
A-46

NETIS: KT-130020-A

Catグレードコントロール 2Dガイダンス

復旧・復興

技術番号
114

ブース番号
A-46

日本キャタピラー 東北支社
建機メーカーだからできる
「油圧ショベル内蔵型2次元ガイダンスシステム」


Catグレードコントロールは油圧ショベルによる掘削作業においてオペレータの操作を強力にアシストするCat純正の内蔵型2次元マシンガイダンスシステムです。システムのガイダンス機能をオペレータが駆使することで、従来、掘削作業において必要としていた丁張りや施工中の検測作業を大幅に低減し、施工をよりスピーディーに、かつ高品質に行うことができます。また、工場ライン組立により高い信頼性・高精度な計測を実現、現場におけるセットアップ時間を大幅に短縮できます。さらに追加コンポーネントを装着することで、3Dガイダンスシステムへ簡単にアップグレードすることができます。

●部署：営業部
●URL：http://nippon.jpncat.com

●TEL：022-714-3113 ●FAX：022-714-3125
●営業時間：8:30～17:30

担当者：佐々木、菊地、坪井

技術番号
115

ブース番号
A-46

NETIS: KT-120012-A

燃費低減型エンジン・油圧システム搭載油圧ショベル

復旧・復興

技術番号
115

ブース番号
A-46

日本キャタピラー 東北支社
低燃費型油圧ショベル Cat「Eシリーズ」


燃料消費の原因となる無負荷時の余剰なエンジン回転を省き、負荷によらず一定のエンジン回転を保つ「アイソクナロス制御」を採用することで、無負荷～軽負荷での燃料消費量を低減しています。また「高効率ブームエネルギー再生システム」では、ブーム下げ時に油圧再生回路が機能するとともに、エンジン回転およびポンプ流量を抑えることで余分な燃料消費を抑えています。緻密なセンシングを行い場面に応じて最適な制御を行うシステムを搭載したEシリーズ油圧ショベルは従来機と同等の時間当たり作業量を維持しつつ燃料消費量を約10%低減しています。また、標準モニタを使用しての2Dガイダンス仕様もオプション対応可能です。

●部署：営業部
●URL：http://nippon.jpncat.com

●TEL：022-714-3113 ●FAX：022-714-3125
●営業時間：8:30～17:30

担当者：佐々木、坪井

技術番号
116

ブース番号
A-46

NETIS: KT-110089-A

エレクトリックドライブブルドーザ

復旧・復興

技術番号
116

ブース番号
A-46

日本キャタピラー 東北支社
**世界初！ディーゼルエレクトリックドライブ搭載ブルドーザD7E
電動駆動方式を搭載した低燃費・低炭素型ブルドーザ**


D7Eブルドーザは「ディーゼルエレクトリック駆動」というブルドーザで世界初の駆動方式を採用。ディーゼルエンジンで発電機を駆動し、発電した電気をパワーインバータ等の装置を利用することにより制御し、走行モータを駆動させます。走行モータに対し細かい変速制御・トルク制御が可能になるため押土力も向上するため生産性も向上します。この駆動方式はエンジンに直接作業負荷が伝わらず、ほぼ一定回転で効率的な発電が可能な為に燃料消費とCO₂排出量を約20%削減できます（低炭素建設機械の指定）。また、従来のトルクコンバータやトランスミッションがない構造で稼働パーツを約60%削減し、機械経費の削減にも貢献します。

●部署：営業部
●URL：http://nippon.jpncat.com

●TEL：022-714-3113 ●FAX：022-714-3125
●営業時間：8:30～17:30

担当者：佐々木、坪井

技術番号 117	ブース番号 A-47	災害復旧効率化支援システム Photog-CAD	復旧・復興	技術番号 117	ブース番号 A-47
--------------------	----------------------	---------------------------------	-------	--------------------	----------------------



JACIC
(一般財団法人 日本建設情報総合センター)

家庭用「デジタルカメラ」を用いた写真測量技術にCAD機能を融合した災害査定設計書作成の支援ツール

Photog-CADは災害復旧事業費の申請書類（査定設計書）が効率的に作成することができるソフトウェアです。一つのソフトで、家庭用デジタルカメラを用いた写真測量技術による測量結果から、3次元地形モデル(TIN)の表示やファイル出力(DXF,CSV)が出来ます。他のCADとデータ交換(SXF,DWG等)することが出来るため、申請資料の編集作業を容易にして、関係者間の円滑な情報共有を促進することが出来ます。また、写真測量のため、立入困難な現地調査は離れた位置からの撮影によって安全性を確保しながら省力化出来ます。

●部署：一般財団法人 日本建設情報総合センター システムエンジニアリング部 ●TEL：03-3505-2924
●URL：http://www.gis.jacic.or.jp/gis/photog/ ●営業時間：9:15～18:00

担当者：海津優(部長) 高橋哲男(次長)
宮本勝則、満田広司

技術番号 118	ブース番号 A-48	NETIS：SK-0000218-V 逆台形型擁壁 バランス工法擁壁	復旧・復興	技術番号 118	ブース番号 A-48
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------



株式会社 丸万コンクリート

「バランス工法擁壁」は平成25年度のNETIS活用促進技術に選ばれた優れた技術です。

バランス工法擁壁とは、コンクリート擁壁であり、擁壁下部幅より上部幅の方が広い逆台形構造にして、その擁壁自重と土圧をバランスさせることにより安定を図る擁壁です。従来の重力式擁壁ともたれ擁壁の各々が持つ利点を融合した擁壁で、擁壁の底版幅を小さくできるため、背面の掘削土量を低減する事ができます。擁壁構築には石肌模様のプレキャストブロックを使用することにより、施工の効率化や景観性、耐久性の向上を図っています。

施工実績 ・新屋敷交差点改良工事（仙台河川国道事務所管内）・新庄国道北地区維持工事（山形河川国道事務所管内）・相馬地区道路構造物（磐城国道事務所）・一般県道十日町山形線歩道整備工事（山形県）・道路災害復旧工事0152-10（秋田県）・永和台2号線他1線道路改良工事（仙台市）・藤沢大蔵線保呂羽地区歩道設置工事（岩手県）・一般国道458号歩道設置工事（第1工区）（山形県）他全国200件以上

●部署：営業部 ●TEL：0233-22-6822 ●FAX：0233-22-9652
●URL：http://maruman-con.co.jp

担当者：山科 高橋

技術番号 119	ブース番号 A-49	NETIS：QS-100026-V QS-110032-A LED照明器具シリーズ（減災へのご提案）	復旧・復興	技術番号 119	ブース番号 A-49
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------



IWASAKI 岩崎電気株式会社

LEDだからできる 減災へのご提案 — 日常にも災害にも。地域の減災・防災活動を支援します。

わずかな電力で点灯可能なLEDと、災害時にも電源を確保できる再生可能エネルギーやバッテリーの利用とを組み合わせ、災害への備えとして実用的なアイテムを紹介します。

●照明灯具は高効率LEDによる、省エネで長寿命、環境にやさしいレディオックシリーズ。

●道路灯と防犯灯は、平常時は商用電源で点灯、停電時にはバッテリーに蓄えた電力で必要最小限の明るさで点灯を維持し、避難路の誘導と安全な通行を支援します。

●避難場所等への案内表示板は、ソーラーとバッテリーの組み合わせで商用電源が不要であり、停電時においても避難誘導を支援します。

施工実績 仙台河川国道事務所管内国道4号線・45号線の各所への納入
仙台河川国道事務所管内仙台西道路トンネル（立町トンネル）への納入

●部署：岩崎電気（株）仙台営業所 ●TEL：022-393-6951 ●FAX：022-721-5371
●URL：http://www.iwasaki.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:00

担当者：第一営業課：橋本真宏

技術番号 120	ブース番号 A-50	セメント系固化材による地盤改良の耐震効果	復旧・復興	技術番号 120	ブース番号 A-50
--------------------	----------------------	-----------------------------	-------	--------------------	----------------------



一般社団法人セメント協会

土を固めるセメント系固化材

セメントメーカー各社が「土を固める」材料（地盤改良材）としてセメント系固化材の生産・販売を開始して約40年が経過しました。この間、需要は着実に伸長しており、近年では年間650万トンを超えるまでになりました。

セメント系固化材はポルトランドセメントを母材（主材）に、固化に有効なさまざまな成分の添加、成分の調整によって製造しています。固化対象土は、従来は一般的な軟弱土が主でしたが、近年では建設発生土、高有機質土、泥土など多岐にわたっており、また、地盤改良工法の発展に伴い、浅層改良、深層改良などさまざまな地盤改良工法の分野で使用されています。このため、セメントメーカー各社は、一般軟弱土用、特殊土用などの汎用品や、高有機質土用、発塵抑制型など使用目的に応じるため、多品種の固化材を生産・販売しています。

施工実績 2012年度セメント系固化材販売数量 東北地区 90万トン（全国計 702万トン）

●部署：一般社団法人セメント協会 普及部門 ●TEL：03-5200-5060 ●FAX：03-5200-5062
●URL：http://www.jcassoc.or.jp/ ●営業時間：09:00～17:10

担当者：一般社団法人セメント協会 普及部門 小宮山

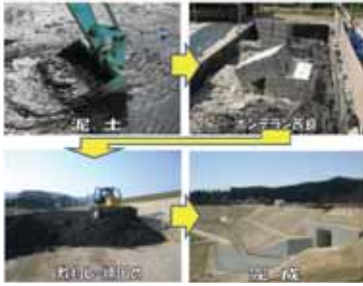
技術番号
121
ブース番号
A-51
NETIS: TH-020042-V

泥土リサイクル技術「ボンテラン工法」

復旧・復興

技術番号
121
ブース番号
A-51

ボンテラン工法研究会



繊維質物質を用いた高含水比泥土リサイクル技術

従来盛土としての使用が不適とされてきた泥土に、繊維質系泥土改良材「ボンファイバー」と固化材を投入・攪拌することにより、取扱い性の向上（ハンドリング）・高耐久性

および地震対策等の機能を付加して、これらを積極的に地盤材料に再資源化する工法です。本工法は東北大学大学院環境科学研究科 教授 高橋弘氏を中心となって研究開発した泥土リサイクル技術です。

施工実績 ・鳴瀬川大谷地地盤対策工事：国土交通省東北地方整備局北上下流河川事務所・浜尾地区築堤工事：国土交通省東北地方整備局福島工事事務所・仙台東部共同溝工事：国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所 国：54件、その他公共機関：261件、民間：42件、合計357件

●部署：ボンテラン工法研究会 事務局
●URL：http://bonterrain.jp/

●TEL：0233-32-0022 ●FAX：0233-22-0932
●営業時間：9:00～18:00

担当者：柴田、山崎

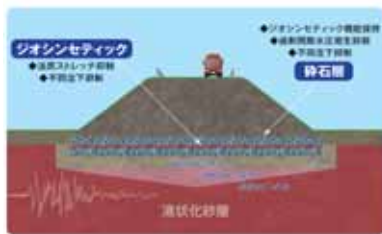
技術番号
122
ブース番号
A-52

盛土の液状化変形抑制工法（SECURE-G工法）

復旧・復興

技術番号
122
ブース番号
A-52

（株）ジオシンセティックス変形抑制工法研究会



緊急道路盛土の耐液状化変形を抑え、通行可能及び修復を容易にします。

非液状化層の砕石層の中にジオシンセティックスを敷設することにより、側方流動を無対策時に比べ大きく抑え、沈下量を無対策時に比べ30%以上削減します。また天端の不同沈下を抑え、車両の通行を可能にします。

●部署：一般社団法人 ジオシンセティックス変形抑制工法研究会
●URL：http://secure21.com

●TEL：03-5844-3152
●FAX：03-5844-3154

担当者：久保 幹男 倉知 慎直
小浪 岳治 横田 善弘

技術番号
123
ブース番号
A-53

水域における放射能汚染底泥の除去技術

復旧・復興

技術番号
123
ブース番号
A-53


マジックボール（改良型）

水域における放射能汚染底泥の除去技術 ～マジックボール～

陸域の汚染物質は降雨などにより、やがては水域に移行し、最終的には水域の底泥に集積されます。そして、水域が農業用ため池であれば耕作地の再汚染に、漁場（湖や海域）であれば採餌を通じて魚類の汚染につながりかねません。このような汚染の拡散を防止するためには、水域に集積した汚染底泥を除去することが最も効果的です。当社は国立大学法人福島大学と共同で、当社がダムなどの貯水池、調整池の堆砂除去用に開発した「マジックボール」の形状を改良、セシウムによって汚染された水域の底泥除去技術を確立し、福島県川内村のため池における実証試験、福島県伊達市のため池における除染により、その効果を確認しました。

施工実績 福島県川内村の農業用ため池で実証試験を実施
福島県伊達市の農業用ため池の除染を実施

●部署：東亜建設工業（株）東北支店土木部 ●TEL：022-262-6513 ●FAX：022-261-1338
●URL：http://www.toa-const.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:30

担当者：鈴木 雅樹

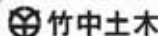
技術番号
124
ブース番号
A-54

スマートコラム工法

復旧・復興

技術番号
124
ブース番号
A-54

人と地球の架け橋に



狭い住宅地でも格子状地盤改良による液状化対策（TOFT工法）を可能にした小型機械による地盤改良工法

スマートコラム工法は、TOFT改良壁に必要な施工品質（改良壁の一体性など）を小型機械でも確保可能にした地盤改良工法です。TOFT工法による液状化抑止効果は、阪神大震災や東日本大震災においても実証されており、この度、施工機械を小型化することで、戸建て住宅地のような狭い場所での施工にも対応可能となりました。本工法は小型機でありながら、改良径φ1000mm（単軸、2軸）、最大改良深度20mの能力を備え、大型機と同等の地盤改良壁を構築可能です。スマートコラム工法を開発したことで、当社の地盤改良技術として様々な施工条件への対応が可能となりました。

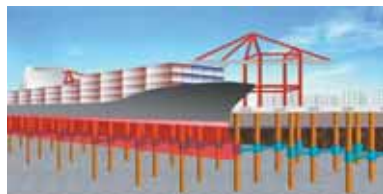
●部署：技術・生産本部
●URL：http://www.takenaka-doboku.co.jp/

●TEL：03-6810-6215 ●FAX：03-6660-6304
●営業時間：8:30～17:15

担当者：小西一生

技術番号 125 プース番号 A-55 NETIS: KTK-070003-A 伸縮式ストラット工法 復旧・復興 125A-55

あおみ建設株式会社



既設栈橋の鋼管杭を伸縮式のストラット部材で連結・固定することで、同施設を供用しながら耐震性の向上や前面の増深化を図ります

多くの港湾施設は、老朽化・耐震対策が必要となっており、供用を停止することなく対策を講じることが求められています。伸縮式ストラット工法は、既設栈橋の耐震補強・増深化に対し、施設を供用しながら対策ができることを特徴としています。工場製作したストラット部材を水面上曳航し、既設上部工の直下で伸張・組立・設置を行うため、上部工の撤去を必要とせず、栈橋を供用しながら短期間での現地施工を可能とする工法です。部材を曳航運搬させることで大型の起重機船等が不要となり、潜水士船等の小型船舶による施工が可能となります。また、上部工の撤去がなくなるため、従来工法に比べて大幅なコストダウン・工期短縮が可能となります。

●部署：土木本部 技術開発部
●URL：http://www.aomi-const.jp

●TEL：03-5439-1014 ●FAX：03-5439-1052
●営業時間：08:30～17:30

担当者：岡島、吉原、榊原

技術番号 126 プース番号 A-55 NETIS: KTK-070003-A 水底土砂の原位置分級除染工法 復旧・復興 126A-55

あおみ建設株式会社



水底土砂を原位置で分級し、汚染物質を多く含む細粒分のみを回収することで、除去が必要な土量の減容化を図ります

水底土砂原位置分級除染工法は、水底土砂を原位置で分級し汚染物質を多く含む細粒分のみを回収する技術であり、浚渫により除去することが必要な土量自体を大幅に減容化する技術です。放射性物質に汚染され堆積している水底土砂に対して、原位置で超音波の照射と高圧洗浄水による洗浄を行い、放射性物質を多く含む微細な粒子を粗粒分から引き剥がします。放射性物質の含有の少ない粗粒分（砂・レキ）は、原水底に存置し、放射性物質の含有が多い細粒分（浮泥や水底表面の粘性土分）のみを分級し回収するため、水底土砂（ため池、河川、湖沼等）の除染に必要な除去土量（浚渫土量）の減容化を行うことが可能となります。

施工実績 平成25年度除染技術実証事業(環境省)

●部署：土木本部 技術開発部
●URL：http://www.aomi-const.jp

●TEL：03-5439-1014 ●FAX：03-5439-1052
●営業時間：08:30～17:30

担当者：岡島、吉原、榊原

技術番号 127 プース番号 A-56 NETIS: KT-100110-V 安全建設気象モバイルKIYOMASA 復旧・復興 127A-56

株式会社ライフビジネスウェザー



**NETIS唯一の気象予測!!
現場の空をお守りする 緊急災害対策システム!**

- ・雨や風は、工事中止基準に条件を合わせ、設定値以上の予測をメールで知らせてくれる
- ・雷と竜巻は、危険性が高い場合にアラームを送信。熱中症は、具体的な対応策まで表示
- ・帳票出力機能で過去気象データを取り出し、工事中止の証明や技術提案の履行証明に
- ・スピーカーや回転灯などと連携でき、警報を確実に届けてくれる

気象注意喚起伝達システムcanary(KT-120127-A)

施工実績 全国3000現場以上の実績のうち、東北地方整備局176件 東北地方の自治体108件
・女川漁港宮ヶ崎岸壁災害復旧工事・災害廃棄物処理業務(気仙沼ブロック(南三陸処理区))・北上川下流長面・釜谷地区築堤工事・仙台湾南部海岸深沼南工区第1復旧工事※警報装置連動使用・災害廃棄物処理業務(巨理名取ブロック(山元処理区))など

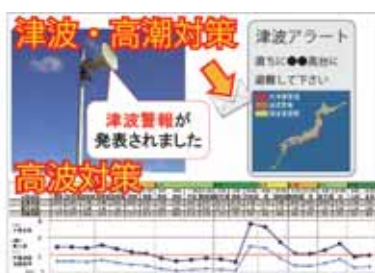
●部署：現場支援グループ
●URL：http://kensetsu.lbw.jp/

●TEL：03-3668-6142 ●FAX：03-3668-6145
●営業時間：24時間年中無休

担当者：佐藤・櫻本

技術番号 128 プース番号 A-56 NETIS: KT-100110-V 安全建設気象モバイルKIYOMASA"KAIHO" 復旧・復興 128A-56

株式会社ライフビジネスウェザー



**津波・高波・高潮などの危険を直ちに通知
東北復興のための気象・海象予測&警報システム★**

- ①最大一週間先までの波の予測や週間天気図をグラフとマップで表示
- ②波は有義・最大波高と周期、風は平均風速だけでなく最大瞬間風速まで表示
- ③作業・出航場所などピンポイントで3地点登録でき、沿岸100kmまで対応
- ④津波警報をメールで受信でき、到達時刻や津波の高さの確認もできる
- ⑤海上警報や高波・高潮等の警報を直ちにメールで通知
- ⑥スピーカーや回転灯などと連携でき、警報を確実に届けてくれる(canary)

施工実績 全国150地点を超える実績。相馬港本港地区防波堤(沖)(災害復旧)本体工事、その他、石巻港や釜石港などの復旧工事で利用中。

●部署：現場支援グループ
●URL：http://kensetsu.lbw.jp/

●TEL：03-3668-6142 ●FAX：03-3668-6145
●営業時間：24時間年中無休

担当者：佐藤・櫻本

技術番号 129 ブース番号 A-56 粉塵飛散予測システム

復旧・復興

技術番号
129
ブース番号
A-56

株式会社ライフビジネスウェザー

◆◆周辺環境対策に粉塵飛散予測◆◆ 1日2回のメールで確認 的確な散水計画を



【予測】KIYOMASAの高解像度気象予測データを使用。風向・風速・湿度・地面状態などさまざまな要素を取り入れて、粉塵の飛びやすさをマップと指数で表示。
【特長】粉塵がどの方向に飛びやすいかを視覚的に判断できる。1時間ごと24時間先までの表示で時間ごとの対応が可能。午前・午後の1日2回メールで配信。
【効果】発注者や周辺住民にデータを公開し環境対策のアピールに。効果的な散水計画を立て水や時間のロスを削減し環境にも配慮。朝礼や会議でのメール確認で作業員の意識づけに。工場やその他の飛散物に対して応用可能。

施工実績 全国8現場

●部署：現場支援グループ
●URL：http://kensetsu.lbw.jp/

●TEL：03-3668-6142 ●FAX：03-3668-6145
●営業時間：24時間年中無休

担当者：佐藤・櫻本

技術番号 130 ブース番号 A-57 NETIS：QS-010005-V アーバンノーディグ工法【HDD(誘導式水平ドリル工法)】

復旧・復興

技術番号
130
ブース番号
A-57

アーバンノーディグ工法協会

ライフライン埋設工事における環境問題・コスト削減・工期短縮など さまざまなご要望にお応えします。

ドリルヘッドに内蔵された発信器からの電磁波を地上で探知しながら方向修正を行い計画線上削孔し、到達坑より発進坑側にて埋設管を引込む工法です。

- 交通渋滞、環境問題および振動・騒音による影響を軽減
 - 日進量が大きく工期を短縮
 - 簡易な立坑からの施工により、土木工事費および舗装復旧費を低減
- 利用目的に合わせて埋設管の材料等を選定することで様々なライフライン整備に対応します。

施工実績 真空式下水道・下水圧送・水道・電力通信・地盤改良など東北地方を始め全国250kmの実績

●部署：アーバンノーディグ工法協会 事務局
●URL：http://www.urban-nodig.jp

●TEL：03-3234-0056 ●FAX：03-3234-8586
●営業時間：9:00~17:30

担当者：鷺海・伊藤・大平

技術番号 131 ブース番号 A-57 トリック工法【老朽管置換更新工法】

復旧・復興

技術番号
131
ブース番号
A-57

アーバンノーディグ工法協会

ライフライン埋設工事における環境問題・コスト削減・工期短縮など さまざまなご要望にお応えします。

破碎ヘッドをエアーハンマーで打撃しながらワイヤーで牽引し、既設管を破碎しながら非開削にて新設管を引込み更新する工法です。

- 交通渋滞、環境問題による影響を軽減
 - 遠隔操作で作業を行うため更新作業中は立坑内に作業員が入る必要が無く安全
 - 簡易な立坑からの施工により、土木工事費および舗装復旧費を低減
- 利用目的に合わせて埋設管の材料等を選定することで様々なライフライン整備に対応します。

施工実績 青森県某市・福島県某市

●部署：アーバンノーディグ工法協会 事務局
●URL：http://www.urban-nodig.jp

●TEL：03-3234-0056 ●FAX：03-3234-8586
●営業時間：9:00~17:30

担当者：鷺海・伊藤・大平

技術番号 132 ブース番号 A-58 NETIS：QS-120017-A 乱反射技術を使ったLED照明

復旧・復興

技術番号
132
ブース番号
A-58

東栄コンクリート工業（株）

乱反射技術を使ったLED照明



独自の反射板技術による乱反射LEDで、省エネと広スパンを実現、本体にアルミ合金を採用し、軽量化を図っています。

国土交通省『LED道路・トンネル照明導入ガイドライン（案）』適合品

●部署：建築：アベイル事業部
●URL：http://www.toeicon.co.jp

●TEL：023-643-1144 ●FAX：023-645-5396
●営業時間：8:00~17:00

担当者：古内信彦

技術番号 133	ブース番号 A-58	NETIS: KT-120031-A 高輝度蓄光式屋外用案内表示板 (アルシオール・サインプレート)	復旧・復興	技術番号 133	ブース番号 A-58
東栄コンクリート工業 (株)		夜間時の安全な避難誘導に。			
		アベイラス・アルシオールは世界で初めて、屋外・水回り・床での使用を可能とし、更に24時間以上の発光時間を有する驚異の蓄光素材です。極めて優れた耐久性と蓄光性能により、夜間時の避難誘導において高い有効性を発揮します。また、電力を全く使用しないため、配線・配管等の材料施工費用がかからず、維持管理においても、消費電力・点検設備・消耗品等のランニングコストを大幅に削減することが可能です。			
●部署：建築：アベイル事業部 ●URL：http://www.toeicon.co.jp		●TEL：023-643-1144 ●FAX：023-645-5396 ●営業時間：8:00～17:00			
		施工実績 宮城県角田山元トンネル (高輝度蓄光式トンネル内非常電話・通報装置案内表示板) 仙台東京海上日動ビル (アルシオール高輝度蓄光式避難誘導板) 新日本石油精製 仙台製油所 (アルシオール小輝度蓄光式避難誘導板) 等			
		担当者：古内信彦			

技術番号 134	ブース番号 A-58	NETIS: SK-100002-A 簡易張出式道路拡幅工法 (ロードプラス)	復旧・復興	技術番号 134	ブース番号 A-58
東栄コンクリート工業 (株)		既設道路の路肩に設置することで、車道拡幅が短期間に行えます。			
		張出構造のため、山側地山の掘削が不要で、河川・水路などの谷側への影響を極力低減できます。			
●部署：営業部 ●URL：http://www.toeicon.co.jp		●TEL：023-643-1144 ●FAX：023-645-5396 ●営業時間：8:00～17:00			
		施工実績 山形県一般国道287号歩道設置			
		担当者：鹿野俊昭			

技術番号 135	ブース番号 A-59	リ・バースコンクリート	復旧・復興	技術番号 135	ブース番号 A-59
		構造物の解体などで発生したコンクリート塊の全量を利用して、現地で製造する再生コンクリート製造技術です。			
		リ・バースコンクリートは、解体コンクリートを発生した現場で破砕機により破砕後、そのまま破砕物全量を骨材とし、水、セメント、混和剤とで練り混ぜて製造する自己循環リサイクル型の現場再生コンクリートです。その特徴を活かして、東日本大震災で大量に発生したコンクリートがらを復旧・復興現場で直接、再生コンクリートとして有効活用することができます。また、天然骨材を使用した生コンの供給が不足している地域において、コンクリートの需要を満たすことも可能です。東北地方整備局における実証実験では銅スラグ細骨材等の副産物も加えたり・バースコンクリートを製造し、所定の重量と強度を確保できることを確認しました。			
●部署：東日本支社 環境技術部		●TEL：03-5427-8536			
		施工実績 国土交通省東北地方整備局発注の平成24年度八戸港八太郎地区防波堤(北) (災害復旧) 被覆外工事 (その4) の施工ヤード内において実証実験を実施 (平成25年4月)			
		担当者：森本 克秀			

技術番号 136	ブース番号 A-60	NETIS: CB-040038-A 箱型擁壁「フリーウォール・キャッスルウォール」	復旧・復興	技術番号 136	ブース番号 A-60
 箱型擁壁協会 東北支部・東日本合同本部		防災・減災(耐震性と排水性)を追求し、『新擁壁工指針』対応型の擁壁工法			
		箱型擁壁とは、コンクリート枠材に砕石を充填し階段状に構築する事を基本としています。もたれ形状の擁壁では国内初となる耐震実験を行い、建設技術審査証明を取得。コンクリートを使用しない、排水効果が大い、自由な線形等、大震災復旧に必要な諸条件を満たした最適な工法をご覧ください。			
●部署：箱型擁壁協会東日本合同本部 ●URL：http://www.hakogata.com/		●TEL：0228-58-2379 ●営業時間：9:00～17:00			
		施工実績 利府町役場 平成22年度利促道改第1号都市計画道路 浜田駅前赤沼線道路改良工事 高さ5m 長さ98m 青森河川国道事務所 戸門道路改良舗装工事 能代河川国道事務所 長走地区歩道工事 福島河川国道事務所 川向地区道路改良工事 (平成25年)			
		担当者：野村・茂木			

技術番号
137 ブース番号
A-61 NETIS: KT-090029-A
SFRCボンド補強工法

復旧・復興

技術番号
137 ブース番号
A-61
鹿島道路


コンクリート床版上の施工事例

**道路橋の鋼床版の疲労耐久性ならびにコンクリート床版の
押抜きせん断抵抗性を向上させる接着接合法**

既存橋梁床版と鋼繊維補強コンクリート(SFRC)を専用接着剤KSボンドで確実に一体化し、床版を補強・更新する工法です。◆鋼床版ではUリブ上の恒久的クラック対策、コンクリート床版では上面増厚工法により老朽化した橋梁の更新対策として実績があります。◆KSボンドは、接着性能に加え環境劣化抵抗性を大幅に向上させたエポキシ系専用接着剤です。施工時期に応じ3タイプ(5~35℃)があります。◆鋼床版の疲労対策、コンクリート床版の上面増厚工法およびコンクリート舗装の薄層コンクリートオーバーレイ工法に適用できます。◆狭隘な作業環境下で安全かつ効率的な施工を行うためのSFRC舗設機械システムも開発しています。

●部署: 北日本支店 営業部 ●TEL: 022-216-8501 ●FAX: 022-216-8508
●URL: <http://www.kajimaro.co.jp> ●営業時間: 8:30~17:15

担当者: 稲辺、橋元

技術番号
138 ブース番号
A-62 NETIS: CB-980093-V 【設計比較対象技術】
地山補強土「PAN WALL工法」

復旧・復興

技術番号
138 ブース番号
A-62
**PAN WALL工法協会
CAB WALL工法研究会**


既設補強

福島NEXCO白河 PAN WALL

表面工にプレキャストパネルを使用、安全な逆巻き施工によりスピーディーに急勾配斜面を築造、既設補強にも威力を発揮

PAN WALL工法は、地山補強土工法の理論に基づく斜面安定技術です。表面工にプレキャストコンクリートパネルを使用、急勾配化(垂直~5分)により改変面積を最少化、段階的な「逆巻き施工」を基本とした安全性の高い工法です。さらに、ブロック積み擁壁などの既設構造物の補強や、耐震・防災にも威力を発揮し、復旧・復興に貢献できる最新の地盤工学技術です。これまでの施工実績は全国に600件以上、施工面積は18万㎡以上です。

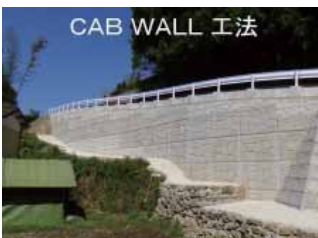
施工実績 国土交通省東北地方整備局はじめ県市町に60件以上(全国の施工実績600件以上)

●部署: 矢作建設工業株式会社 ●TEL: 022-268-5241 ●FAX: 022-268-2255
●URL: <http://panwall.jp> ●営業時間: 08:30~17:00

担当者: 大塚 毅

技術番号
139 ブース番号
A-62 **切盛複合補強土壁「CAB WALL工法」**

復旧・復興

技術番号
139 ブース番号
A-62
**PAN WALL工法協会
CAB WALL工法研究会**


CAB WALL 工法

「地山」と「盛土」を一体的な構造物とする、切土・盛土複合補強土壁工法

CAB WALL工法は、従来の地山補強土技術と盛土補強土壁の技術を複合し、道路拡幅工事や谷あいの道路新設工事等に活用できる「複合補強土壁」です。従来の道路拡幅工事は、交通規制(通行止め)や軽量盛土などで対応していたが、本工法は、改変断面積を小さくして交通規制を縮小する、現地発生土を有効利用する等、環境負荷の低減や利用者負荷の低減にも貢献できる工法です。

施工実績 岩手県土整備局

●部署: 矢作建設工業株式会社 ●TEL: 022-268-5241 ●FAX: 022-268-2255
●URL: <http://panwall.jp> ●営業時間: 08:30~17:00

担当者: 大塚 毅

技術番号
140 ブース番号
A-63 **HK工法スパンザアーチ**

復旧・復興

技術番号
140 ブース番号
A-63
ゼニス羽田(株)

プレキャスト開削トンネルにおける大断面分割式アーチカルバート。

◆側壁部材とアーチ頂部部材からなるSPAは各種機械式継手を用いて、剛構造としているので、比較的偏土圧に追随しやすく、施工時の埋め戻し条件も緩和されます。
◆トンネル断面にあわせた計画が可能で、運搬・架設等を考慮し、部材重量から3分割または4分割を選定します。
◆最大幅員は18mまで可能で、断面が厚くなるケースでは、ホロー断面にて形成できますので、耐力はそれほど落とさず、部材重量を軽減し、より経済的なご提案ができます。

施工実績 国土交通省三陸国道事務所発注 大隅地区構造物工事

●部署: ゼニス羽田(株)東北営業所 〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-10-11新平和ビル4F
●URL: <http://zenith-haneda.co.jp/> ●営業時間: 08:30~17:30 ●TEL: 022-216-1885 ●FAX: 022-216-1886

担当者: 岩上

技術番号 141 プース番号 A-63 NETIS: KT-130055-A
スノーロックフェンス工法

復旧・復興

技術番号 141 プース番号 A-63

ゼニス羽田(株)



雪崩予防・落石防護兼用柵（斜面用）

ワイヤーロープで編み込まれたネットを用いたフレキシブルな構造をもつ雪崩予防・落石防護兼用柵です。
・落石エネルギーは100kJ、積雪深は3.0m～5.0mまで対応可能です。
・組立自由度高い構造により、ほとんどの地形に対し標準品で対応可能です。
・半球状の支柱ベース、ネット外周ロープのフレキシブルな構造により、雪圧作用時の偏荷重自動修正効果を発揮します。

施工実績 「地方道路交付金工事（雪害対策）」（秋田県由利地域振興局）

●部署：ゼニス羽田株式会社 東北営業所 ●TEL：022-216-1885 ●FAX：022-216-1886
●URL：http://zenith-haneda.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:30

担当者：菊池文克

技術番号 142 プース番号 A-63 NETIS: SK-020001-V
ループフェンス工法

復旧・復興

技術番号 142 プース番号 A-63

ゼニス羽田(株)



高エネルギー吸収落石防護柵（道路際・斜面用）

コンクリート擁壁上や自然斜面上に設置可能な高エネルギー吸収落石防護柵です。
・100～1000kJの落石エネルギーに対応可能です。
・ワイヤーロープがループ状に巻きつけられているため、他の高エネルギー吸収型防護柵に比べ、落石捕捉時の張出量が小さく、道路際の設置も可能です。
・欧州の基準に準拠した重錘の自由落下による実物実験で性能は確認済みです。
・土砂荷重や積雪荷重にも対応可能です。

施工実績 （主）岩泉平井賀普代線 切牛2地区道路災害防除工事（岩手県久慈地方振興局）
（主）花巻大曲線 小倉山地区ほか道路改良工事（岩手県花巻土木センター）他

●部署：ゼニス羽田株式会社 東北営業所 ●TEL：022-216-1885 ●FAX：022-216-1886
●URL：http://zenith-haneda.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:30

担当者：菊池文克

技術番号 143 プース番号 A-63 NETIS: SK-010023-V
MJネット工法

復旧・復興

技術番号 143 プース番号 A-63

ゼニス羽田(株)



超高エネルギー吸収落石防護柵（斜面用）

第二次世界大戦中、湾内に侵入する潜水艦を捕獲する目的で利用された特殊ワイヤリングネットと、効率的にエネルギーを吸収するブレーキシステムを組み合わせた超高エネルギー吸収落石防護柵です。
・150kJ～3000kJの落石エネルギーに対応可能です。
・比較的軽量の部材で構成されているので、設置が容易です。
・スリムな外観は自然に調和し、景観をほとんど害しません。
・設計エネルギーに対する経済性は非常に優れています。

施工実績 「（主）岩泉平井賀普代線 切牛2地区道路災害防除工事」（岩手県久慈振興局）
「国道121号 道路橋梁整備工事（落石対策）」（福島県南会津建設事務所）他

●部署：ゼニス羽田株式会社 東北営業所 ●TEL：022-216-1885 ●FAX：022-216-1886
●URL：http://zenith-haneda.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:30

担当者：菊池文克

技術番号 144 プース番号 A-63 NETIS: KT-100093-A (AFリング)
AFシリーズ

復旧・復興

技術番号 144 プース番号 A-63

ゼニス羽田(株)



AF（アンチ・フロート）シリーズ・高い浮上抑制効果を発揮し、作業性・施工性に優れている、マンホールの浮上を抑制する製品シリーズです。

用途や設置場所の状況により選択可能な浮上抑制製品シリーズです。標準掘削幅で設置が可能で、従来の底版を変えるだけでマンホールの浮上を抑制し、作業性・施工性に優れた【AF底版】（新設マンホール対応）、既設マンホールに対応し適用範囲が広く、発生する浮力の大きさに応じてリング枚数を調整することにより現場条件に合った合理的な設計を可能にする【AFリング】、新設・既設の両方に対応し、浅埋設のため施工時間の短縮や省コスト化が図れ、既設埋設物と干渉する確率を大幅に軽減し、狭小道路、曲線道路でも設置可能な【AF-MRS】をシリーズ化しています。

●部署：ゼニス羽田(株) 営業本部 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2（麹町31MTビル）
●URL：http://www.zenith-haneda.co.jp ●営業時間：8:30～17:30 ●TEL：03-3556-2810 ●FAX：03-3556-2721

担当者：大平、原田

技術番号 145 プース番号 A-63 NETIS : SK-030003A **SJ-BOX**

復旧・復興

技術番号 145 プース番号 A-63

ゼニス羽田(株)



長く水平な継手形状と製品挿し口に埋め込まれたゴムリングにより柔軟な耐震性に優れた構造の管路を築造できるボックスカルバート。受け口と挿し口を接合するだけで供用可能です。目地工等が不要で施工性に優れ、且つ0.06MPaの水圧でも全く漏水しません。

SJ-BOXは挿し口、受け口どちらも角の部分にアール加工を施しています。これは、ゴムリングに働く張力を一定にする効果があり、地盤の断面方向の動きに追従しやすくなっています。抜群の止水性を得ることができます。また、あらかじめ埋め込まれたゴムリングと他のボックスカルバートにはない「長く水平な受け挿し」により高い水密性を保っています(0.06MPa外水圧)。そして受け口と挿し口を接合するだけというシンプルな構造による施工なのでトータルコストが安いのも特徴の一つです。平成26年3月末時点での施工実績(延長)は、約120kmです。

施工実績 盛岡市(岩手県)鴨助堰排水区函渠設置工事3500×1500

●部署：ゼニス羽田株式会社東北営業所 〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-10-11新平和ビル4F
●URL：http://zenith-haneda.co.jp/ ●営業時間：08:30～17:30 ●TEL：022-216-1885 ●FAX：022-216-1886

担当者：山田

技術番号 146 プース番号 A-64 NETIS : CB-980048-V **人孔鉄蓋後付・修繕工法「エポ工法」**

復旧・復興

技術番号 146 プース番号 A-64

全国エポ工法協会 東北支部

ライフサイクルコストの低減と環境保全に貢献するエポ工法



人孔鉄蓋後付・修繕工法「エポ工法」は、舗装工事の前に人孔上部を撤去しておくことにより、人孔上部の突起が無い状態で、切断、切削、舗装材料の敷均し、転圧等の各種作業を支障なく行うことが可能になる工法です。

また、本工法は人孔周辺の既設舗装を円形かつ、垂直に切断できるため、鉄蓋の取替え、既設舗装と鉄蓋との段差調整などの鉄蓋維持修繕工事にも適用できます。

舗装工事を伴う工種では連続機械化施工が出来ることによる施工性の向上、一時交通解放時の安全性の確保、および鉄蓋周囲の舗装の平坦性の確保、耐久性の確保が図れ、更に車輛の走行騒音・振動などが軽減されることで、沿道住民の生活における環境保全の確保も図れます。

施工実績 平成25年度施工数 700箇所

●部署：全国エポ工法協会 本部 技術部 ●TEL：075-573-8901 ●FAX：075-573-7910
●URL：http://www.hello-epo.gr.jp/ ●営業時間：08:30～17:30

担当者：中西弘和

技術番号 147 プース番号 A-65 **Passive Wall 透湿外断熱システム**

復旧・復興

技術番号 147 プース番号 A-65

NOHARA 野原産業株式会社

外断熱は、躯体の外側に断熱層を設けるため、外気の寒暖から守れると同時に、建物の長寿命、省エネ、快適な住環境を保てます。



パッシブウォールは、熱伝導率の経年変化が小さく、透湿性があるビーズ法発砲ポリスチレン断熱材を基材とした耐久性・意匠性に優れた高品質な外断熱システムです。コストパフォーマンスにおいても欧米の透湿理論・システムに基づいて国内で研究開発を行い、国産化した製品で、物流に対しても最適なご提案が可能です。躯体の蓄熱性を利用して冷暖房費が削減され、熱伸縮低減によるクラックの減少と中性化進行を抑制し、建物の長寿命化を図ることができます。

施工実績 南部町医療健康センター 特別養護老人ホーム恵心寮 柴田町立槻木中学校 青森県立中央病院 六ヶ所村尾駁保育所 五城目町立五城目第一中学校

●部署：野原産業株式会社 北日本環境建材部 ●TEL：022-782-3802 ●FAX：022-782-3805
●URL：http://www.nohara-inc.co.jp ●営業時間：9:00～18:00

担当者：齋藤 浩

技術番号 148 プース番号 A-65 **環境建材**

復旧・復興

技術番号 148 プース番号 A-65

NOHARA 野原産業株式会社

東日本大震災防潮林流木廃材などから再生したエクステリア建材です。



復興再生ウッドは、復旧・復興を目指して生まれた100%リサイクル材を主原料とした木材・プラスチック再生複合材です。腐らない・害虫に侵されないという高い耐久性をベースに、人に優しい天然木の風合いを長期間維持する事が可能です。また、こうした特性を活かし、デッキ材・ルーバー材・エクステリア材等、幅広い利用が期待できます。

施工実績 美和ビル 特別養護老人ホーム恵心寮 ネット古川 宮城トヨタ

●部署：野原産業株式会社 北日本環境建材部 ●TEL：022-782-3802 ●FAX：022-782-3805
●URL：http://www.nohara-inc.co.jp ●営業時間：9:00～18:00

担当者：齋藤 浩

技術番号 149	ブース番号 A-66	NETIS: CB-020006-V 高強度 P R C 版	復旧・復興	技術番号 149	ブース番号 A-66
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------



株式会社 ガイアート T・K

●部署：東北支店 営業部・工事部
●URL：http://www.gaeart.com

急速施工が可能で維持管理がしやすい、高品質・高耐久のコンクリート舗装版

高強度PRC版の特長 ①急速施工を可能にした高品質のプレキャスト版 ②高強度コンクリート (60N/mm²) を使用 ③剛性を高めるためラシトラス鉄筋を使用 ④重加重に対して十分な耐荷性、耐久性を有するコッター式継手の採用 ⑤不同沈下対策としてリフトアップが可能 ⑥コッター式継手により版の目地部にプレストレスを導入

高強度 P R C 版の提案箇所 a) 道路舗装 … 重交通路線・交差点・トンネル・アンダーパス・路面下空洞化対策等 b) 空港舗装 … エプロン・誘導路の新設・補修等 c) … クレーン走行路・コンテナ版

施工実績 H24.7～11 勾当台地区舗装修繕工事 A=4,630m² (仙台河川国道事務所発注 宮城県仙台市 R4号)

●TEL: 022-352-9377 ●FAX: 022-352-9388
●営業時間: 8:30～17:30

担当者: 林、佐藤、小池、濱崎

技術番号 150	ブース番号 A-66	NETIS: KT-090058-A 延長床版システムプレキャスト工法	復旧・復興	技術番号 150	ブース番号 A-66
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------



株式会社 ガイアート T・K

●部署：東北支店 営業部・工事部
●URL：http://www.gaeart.com

橋梁遊間部の伸縮装置を土工部に移すもので、環境(騒音・振動)対策に優れた工法

延長床版システムプレキャスト工法の効果 ①車両による騒音・振動の低減 ②土工部の沈下による段差の防止 ③橋梁に対する衝撃の緩和 ④遊間部からの漏水での桁端・支承の劣化の防止で、橋梁の健全度を維持 ⑤スムーズな走行性、快適な乗り心地 ⑥ライフサイクルコストの削減 ⑦震災時に緊急輸送車両の通行帯確保 ⑧現在供用中の橋梁補修にも対応可能

施工実績 H17.11銚子橋 (鋼・P C 複合橋) 工事 (宮城県 常磐道)、H18.12あさか野バイパス針生高架橋 (福島県 国道4号)、H20.6三陸自動車道日野渡橋 (下り) (宮城県登米市)、H21.3あさか野バイパス針生高架橋 (福島県 国道4号)、H21.3三陸自動車道日野渡橋 (上り) (宮城県登米市)

●TEL: 022-352-9377 ●FAX: 022-352-9388
●営業時間: 8:30～17:30

担当者: 林、佐藤、小池、濱崎

技術番号 151	ブース番号 A-66	NETIS: CB-990105-V コンクリート製品搬送据付装置「リフトローラー工法」	復旧・復興	技術番号 151	ブース番号 A-66
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------



丸栄コンクリート工業株式会社 仙台支店

●部署：丸栄コンクリート工業 (株) 仙台支店
●URL：http://www.maruei-con.co.jp

クレーン施工が困難な場所でのコンクリート製品の搬送・据付を可能とした工法

コンクリート搬送据付装置「リフトローラー工法」は、①道路、鉄道等の高架下や建物・樹木等の障害物によりクレーンが使用できない場所での製品施工を可能とした。②交通量の多い道路では、交通規制緩和及び安全性の向上が図れる。③正確で敏速な施工を行うことができる。以上の特長を備えた画期的な工法です。

施工実績 馬場只越線道路改良工事 (宮城県気仙沼土木事務所)
柳津昭和線道路橋梁整備工事 (福島県会津若松建設事務所)
下中目地内排水路整備工事 (大崎市役所)
木幡山線道路改良工事 (二本松市役所)

●TEL: 022-716-7781 ●FAX: 022-265-8113
●営業時間: 8:30～17:30

担当者: 仙台支店 営業課

技術番号 152	ブース番号 A-66	NETIS: CB-080009-A DCJボックスカルバート	復旧・復興	技術番号 152	ブース番号 A-66
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------



丸栄コンクリート工業株式会社 仙台支店

●部署：丸栄コンクリート工業 (株) 仙台支店
●URL：http://www.maruei-con.co.jp

耐震・水密性に優れたゴムリング付ボックスカルバート

「DCJボックスカルバート」は、2層構造の特殊ゴムリングを装着した差し口を受け口に差し込むのみで、高い耐震・水密性能が確保できるボックスカルバートです。DCJボックスカルバートにはK型とT型の2タイプがあり、用途で使い分けができます。「K型可とう性継手付ボックスカルバート」は、製品個々に可とう性を有し十分な水密性能を確保できます。「T型耐震性継手付ボックスカルバート」は、レベル2地震動に対応した耐震性能を有し、継手部差し込み長を長くすることにより必要抜出し量を満足し、十分な水密性能が確保できます。

施工実績 旧盛岡競馬場跡地基盤施設整備工事 (盛岡市役所)
伊達西部地区水路新設工事 (伊達市役所)

●TEL: 022-716-7781 ●FAX: 022-265-8113
●営業時間: 8:30～17:30

担当者: 仙台支店 営業課

技術番号
153

ブース番号
A-63

TSフリーム

復旧・復興

技術番号
153

ブース番号
A-63

丸栄コンクリート工業株式会社
仙台支店


耐震ジョイント付三面水路

概要：「TSフリーム」は、製品継ぎ手部にTSKJ工法を採用し、地震動における地盤の動きを個々の三面水路に分散させることで、三面水路における耐震・止水・可とう性を実現した二次製品です。

特長：製品の接合部に鍵穴形状の挿入孔を設けており、その挿入孔に樹脂を充填後ジョイントゴムを挿入・連結することで製品とゴムが一体化され、優れた止水性を発揮します。また、製品の個々のジョイント部に可とう性が確保できるため、地盤変位（最大地盤ひずみ1.5%）を吸収することができます。塩害の影響を受ける場所や寒冷地等でも使用可能であり、現場条件に応じて豊富な製品サイズから選定できます。

施工実績 小名浜製錬所工事（民間）

●部署：丸栄コンクリート工業（株）仙台支店
●URL：http://www.maruei-con.co.jp

●TEL：022-716-7781 ●FAX：022-265-8113
●営業時間：8:30～17:30

担当者：仙台支店 営業課

技術番号
154

ブース番号
A-63

NETIS：CB-990024-V

プレキャストコンクリート基礎工「ベースブロック」

復旧・復興

技術番号
154

ブース番号
A-63

丸栄コンクリート工業株式会社
仙台支店


法覆工に使用する基礎工のプレキャスト製品

従来、河川・海岸等に用いられている護岸基礎工は、現地での型枠組立・コンクリート打設・型枠撤去といった工程により構築されてきました。しかし、降雨による河川の増水等による、水替設備の増設や作業員の増員等、工程の長期化に繋がる要因となっていました。こうした問題を解決することを目的に開発された「ベースブロック」は、製品を敷設した後、中詰めコンクリート打設を行うことにより、護岸基礎工の構築が図れる製品です。

適用場所・現場条件に応じて、製品規格を選択することができ、スムーズな施工及び安全な作業環境の提供を実現し、平成21年度 準推奨技術（新技術活用システム会議（国土交通省））に選定されました。

海岸堤防タイプにおいては津波越流時の洗掘対策にも効果的であり、粘り強い構造を早急に構築することが可能です。

施工実績 仙台湾南部海岸堤防復旧工事（東北地方整備局 仙台湾河川国道事務所）
馬淵川左岸高潮堤防工事（東北地方整備局 青森河川国道事務所）
本屋敷農地海岸外災害復旧及び農地復旧工事（仙台地方振興事務所）
富士川河川災害復旧工事（宮城県東部地方振興事務所）

●部署：丸栄コンクリート工業（株）仙台支店
●URL：http://www.maruei-con.co.jp

●TEL：022-716-7781 ●FAX：022-265-8113
●営業時間：8:30～17:30

担当者：仙台支店 営業課

技術番号
155

ブース番号
A-63

NETIS：CB-990025-V

矢板護岸「笠コンフレイム」

復旧・復興

技術番号
155

ブース番号
A-63

丸栄コンクリート工業株式会社
仙台支店


矢板式護岸プレキャスト工法

概要：現場打ち笠コンクリート工をプレキャスト化した「笠コンフレイム」は、困難である河川側（海側）での作業を不要とし、工期短縮、安全性・施工性の向上を実現した二次製品です。

特長：製品の高さ調整および固定が容易に行える専用金具を使用することで迅速な布設を可能とし、内部に中詰めコンクリートを打設することにより構築できるため、従来困難であった支保工・足場工、型枠工、鉄筋工、溶接工等の特殊作業を排除することができます。

また製品表面部への修景加工が容易で、景観にも配慮できます。

施工実績 仙台湾空港排水施設新設工事（東北地方整備局 仙台湾空港事務所）
北上川下流北谷崎地区築堤工事（東北地方整備局 北上川下流河川事務所）
高屋堀排水路他災害復旧工事（東北農政局 巨理・山元土地改良建設事業建設所）
川内沢川掘削築堤護岸工事（宮城県仙台土木事務所）

●部署：丸栄コンクリート工業（株）仙台支店
●URL：http://www.maruei-con.co.jp

●TEL：022-716-7781 ●FAX：022-265-8113
●営業時間：8:30～17:30

担当者：仙台支店 営業課

技術番号
156

ブース番号
A-63

NETIS：CB-030066-A

大型矢板護岸「笠コンウォール」

復旧・復興

技術番号
156

ブース番号
A-63

丸栄コンクリート工業株式会社
仙台支店


大型矢板護岸プレキャスト工法

概要：大型笠コンクリート工をプレキャスト化した「笠コンウォール」は、困難である河川側（海側）での作業を不要とし、工期短縮、安全性・施工性の向上を実現した二次製品です。

特長：鋼矢板（鋼管矢板）に合わせた製品形状の内部に中詰めコンクリートを打設し構築できるため、従来困難であった支保工及び河川側（海側）足場工が不要となり、型枠工、鉄筋工等の特殊作業を大幅に低減することができます。製品表面部への修景加工も容易で、景観にも配慮できます。

また、船舶の係留施設となる矢板式係船岸には類似品「ポートウォール」により対応が可能です。

施工実績 宮古港出崎地区-7.3m岸壁災害復旧工事（東北地方整備局 釜石港湾空港事務所）
荒浜漁港南導流堤災害復旧工事（宮城県仙台地方振興事務所）
女川漁港-7.0m岸壁外災害復旧工事（宮城県東部地方振興事務所）
相馬港災害復旧工事（福島県相馬港湾建設事務所）

●部署：丸栄コンクリート工業（株）仙台支店
●URL：http://www.maruei-con.co.jp

●TEL：022-716-7781 ●FAX：022-265-8113
●営業時間：8:30～17:30

担当者：仙台支店 営業課

技術番号
157

ブース番号
A-67

NETIS : CB-110051-A

プレキャストパラペット

復旧・復興

技術番号
157

ブース番号
A-67

丸栄コンクリート工業株式会社
仙台支店



河川堤防の嵩上げを可能とした特殊堤

従来、洪水などによる越水対策で河川堤防の嵩上げを行う場合、盛り土や自立式の現場打ちコンクリート擁壁で構築されてきました。しかし、この場合、堤防天端幅が狭くなったり、河川側からの鉄筋組立、型枠設置に伴う危険作業及び足場、転落防止柵の設置が必要で長い工期を要していました。プレキャストパラペットは、堤防の天端に敷設することにより構築できる自立式の特殊堤で、大幅な工期短縮、スムーズな施工、安全な作業環境の提供を実現した製品です。

施工実績 鶴田川河川災害復旧工事（宮城県北部土木事務所）

●部署：丸栄コンクリート工業（株）仙台支店

●URL：http://www.maruei-con.co.jp

●TEL：022-716-7781

●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-265-8113

担当者：仙台支店 営業課

技術番号
158

ブース番号
A-67

NETIS : CB-100008-A

プレキャスト高潮堤防護岸工法

復旧・復興

技術番号
158

ブース番号
A-67

丸栄コンクリート工業株式会社
仙台支店



高潮堤防護岸の構築における工期短縮を実現！

従来、河川・海岸の高潮堤防護岸工事では、緩勾配面への型枠設置や円形型枠などの熟練作業や、止水板およびスリップバーの設置により収縮目地スパン毎での施工が原則とされてきました。そこで、「プレキャスト高潮堤防護岸工法」は、製品を敷設後、現地でのコンクリート打設により、現場打ちと同様の仕様・性能を確保し、波返工・基礎工及び被覆工の構築が図れるコンクリート埋設型枠工法です。

施工実績 彦和田地区農地海岸復旧工事（宮城県仙台地方振興事務所）
田之網地区歩道設置工事（東北地方整備局 磐城国道事務所）
小浜漁港災害復旧工事（福島県小浜港湾建設事務所）

●部署：丸栄コンクリート工業（株）仙台支店

●URL：http://www.maruei-con.co.jp

●TEL：022-716-7781

●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-265-8113

担当者：仙台支店 営業課

技術番号
159

ブース番号
A-67

岸壁腹付け工対応プレキャスト「残存型枠ブロック」

復旧・復興

技術番号
159

ブース番号
A-67

丸栄コンクリート工業株式会社
仙台支店



岸壁復旧工事の「腹付け工」のプレキャスト化

震災で崩壊した岸壁の復旧工事では、①工期短縮、②施工性、③安全性が求められています。これらの課題をふまえて、潜土の施工の容易さ、波力の検討等、改良を重ねて開発されたのが残存型枠ブロックです。残存型枠ブロックは、方塊ブロック式、ケーソン式、セルラブロック式、L型ブロック式、重力式などさまざまな岸壁復旧工事における「腹付け」でのプレキャスト化を実現しました。

施工実績 鮎川漁港岸壁復旧工事（宮城県東部地方振興事務所）
奇磯漁港東A防波堤外災害復旧工事（宮城県東部地方振興事務所）
名振漁港中突堤ほか災害復旧工事（石巻市役所）
寺間・出島漁港災害復旧事業物揚場その他工事（女川町役場）

●部署：丸栄コンクリート工業（株）仙台支店

●URL：http://www.maruei-con.co.jp

●TEL：022-716-7781

●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-265-8113

担当者：仙台支店 営業課

技術番号
160

ブース番号
A-68

STB工法

復旧・復興

技術番号
160

ブース番号
A-68

株式会社東洋スタビ



土の安定性と耐久性を図り、工期短縮・低コストを実現する工法

STB工法は軟弱地盤や軟弱土質の土質改良に混合精度が良いスタビライザーを用いて改良する「浅層地盤改良工法」です。最大深度1.2mまで混合可能です。主にセメント系や石灰系の固化材を用いる化学的固結改良工法と、単独では利用できない建設発生土を粒度改良によって改善した上で築堤盛土材として再利用する河川プランケット工事等の物理的改良工法があります。また昨今問題視されている有害物質の封じ込め等、幅広く利用できる工法です。

施工実績 災害廃棄物処理業務（石巻ブロック）
仙台市集団移転地関連
仙台港南部海岸開上北釜工区北部復旧工事 他多数

●部署：本社営業課

●URL：http://www.toyostb.co.jp

●TEL：0585-32-3617

●FAX：0585-32-4170

担当者：成瀬慎司

40

技術番号
161

ブース番号
A-68

浅層・中層混合処理工法「STB-PMX工法」

復旧・復興

技術番号
161

ブース番号
A-68


株式会社東洋スタビ



バックホウの先端に取り付けた左右対の円形直接駆動方式の攪拌機を用いた浅層・中層地盤改良工法

PMX工法は、バックホウの先端に取り付けた攪拌機により、固化材と原位置土を攪拌し固化することを目的とした原位置地盤改良工法です。
本工法に使用する固化材は、改良目的と地盤状況に応じて、スラリー状のセメント混入方式と粉体混入方式の2通りが選択可能です。
最高毎分100回転の高速回転により改良部分をムラなく攪拌し、混合性・品質性の向上と、工期の短縮を実現できます。

●部署：本社営業課
●URL：http://www.toyostb.co.jp

●TEL：0585-32-3617
●FAX：0585-32-4170

担当者：平山佳幸

技術番号
162

ブース番号
B-05

サンタック可とうジョイント 改修工法用

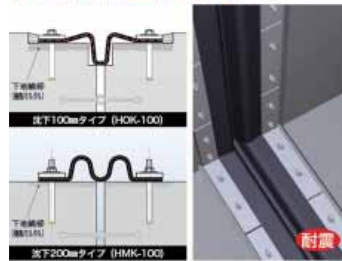
復旧・復興

技術番号
162

ブース番号
B-05


早川ゴム株式会社 土木止水材営業チーム

■耐震改修用 後付型伸縮可とう継手



既存のコンクリート構造物を地震・不等沈下から守る止水可とう装置

シリーズのHOK-100は目地部にアンカーボルトと押え板により後施工で固定する改修用可とうジョイントです。変位量は100mmで耐水圧性能は0.1MPa（地下10mの水圧に相当）を発揮します。各種コーナー役物も品揃えしており現地躯体に合わせた形状で製作することが可能です。伸縮ゴム本体には補強芯材を積層しており、耐久性を向上させています。また、沈下量：200mm、300mm対応製品も品揃えしています。

施工実績 鳴瀬川上流堤防維持工事・師山第2排水樋管災害復旧工事・浜市排水樋管補修工事

●部署：早川ゴム株式会社 仙台出張所 土木止水材営業チーム
●URL：http://www.hrc.co.jp ●営業時間：09:00～17:45

●TEL：022-353-6235
●FAX：022-232-2033

担当者：石居亮 佐藤文仁 三谷安司

技術番号
163

ブース番号
B-37

応急用橋梁

復旧・復興

技術番号
163

ブース番号
B-37

IHIグループ



トライアス（応急組立橋）は独自に開発した緊急施工性、経済性の高い汎用型組立橋梁です。

どんな場所でも簡単に架設できるトライアスは、あらかじめ工場で橋桁用のパネルを作り、現地で橋の長さ、幅に合わせて組み上げる仮橋です。同じ大きさのパネルを用いることで、現地での架設手順の統一化が図られ、架設の工事期間を大幅に短くできることから、地震、大雨やがけ崩れに伴い発生した道路損壊、橋梁損壊の迂回路、災害復旧時の仮橋として、迅速に重要な生活道路を確保します。弊社ではこのトライアスを鉸桁タイプとトラスタイプを保有することで、応急組立橋としてどのような現場でも簡単に、しかも短期間に車両や歩行者を通せる橋を提供できます。架設が容易で安心して多方面にトライアスをご使用いただけます。

●部署：株式会社IHIインフラ建設東北支店
●URL：http://www.ihico.jp/iik/index.html

●TEL：022-266-8658 ●FAX：223-7962
●営業時間：08:30～17:30

担当者：秋山好広

技術番号
164

ブース番号
B-40

ソーラーLED照明灯

復旧・復興

技術番号
164

ブース番号
B-40

青森県

CAED 青森環境開発株式会社



ソーラー蓄電式のため地震等による停電時でも作動し避難誘導が可能な機能を優先した低価格ソーラーLED照明灯

- ・電線引きこみのない山間部等でも設置可能。
- ・防水防塵設計で水害などによるトラブルの心配もなし。
- ・電気代はかからず、バッテリー満充電状態で3日間の無充電使用が可能。
- ・岩手県・青森県・沖縄県市町村で納入実績あり。

施工実績 大槌町 50基・山田町 24基・釜石市 50基・野田村 26基・気仙沼市
移動式基礎付きタイプ 2基・沖縄県伊是名村 1基・田舎館村 7基・西目屋村 7基

●TEL：017-718-3344
●URL：http://www.aokankyo.com

●FAX：017-718-3345
●営業時間：9:00～17:00

担当者：高森 公嗣

技術番号 165	ブース番号 C-05	NETIS : CB-99Q007-V 設計比較対象技術 景観に優れた擁壁工 親杭パネル壁工法	技術番号 165	ブース番号 C-05
復旧・復興				
NITTOC 日特建設 (株)  震度6弱の揺れに耐え、国道342号線を守った親杭パネル壁工法（一関市）		親杭とコンクリートパネルを組み合わせた、景観に優れた山留め式擁壁工 【概要】 地山へ一定間隔に打設したH鋼の「親杭」に、工場製品のコンクリート「パネル」を一体化させる、薄肉の土留め擁壁です。 【特長】 ①大規模な掘削が不要 ②クレーンで設置作業を行うため、工期の短縮が可能 ③アンカーやタイロッドとの併用により、最大12mまでの壁高を構築可能 ④背面の盛土材に、現地発生土や軽量盛土材が使用可能 ⑤軽量盛土材（発泡廃ガラス等）により背面土圧が軽減され、アンカーを減らすことが可能 ⑥景観に配慮した壁体形状 施工実績 崎山（2）外道路災害復旧工事（宮城県発注）ほか、全国で約170件の実績あり		
●部署：日特建設（株）東北支店 営業部 ●URL：http://www.nittoc.co.jp		●TEL：022-243-4439 ●FAX：022-243-4438 ●営業時間：08:30～17:00		
担当者：玉田信之、守屋彰				

技術番号 166	ブース番号 C-06	補強盛土一体橋梁	技術番号 166	ブース番号 C-06
復旧・復興				
東急建設株式会社 		建設コスト・維持管理コストの低減、防災・減災を目指した新橋梁形式 補強盛土一体橋梁とは、インテグラル橋梁の背面盛土を補強土構造とし、橋台と背面盛土とをジオテキスタイルを介して一体化させた橋梁です。インテグラル橋梁は橋桁の温度伸縮に伴う背面盛土の沈下とそれに伴う土圧の増加が問題となっており、補強土橋梁は地震時の支承部の損傷やメンテナンス等が問題となっていました。本技術は、これらの技術を融合させることにより、お互いの欠点を補い合うため、橋桁、橋台および背面盛土の一体化による高い耐震性の確保と背面盛土の沈下を抑制するとともに、支承部省略に伴う建設初期費用・メンテナンス費用の低減を可能にします。本技術は鉄道総研・東急建設・鹿島建設・鉄建建設他3社が共同で開発しました。 施工実績 3件（三陸鉄道北リアス線、小本・田野畑間災害復旧工事における3箇所の橋梁）		
●部署：土木本部 土木技術設計部 ●URL：http://www.tokyu-cnst.co.jp/technology/detail/detail01.html		●TEL：03-5466-5272 ●FAX：03-3797-7547 ●営業時間：9:00～18:00		
担当者：野中隆博、白仁田和久				

技術番号 167	ブース番号 C-06	「TARDS」放射能汚染された水の浄化技術	技術番号 167	ブース番号 C-06
復旧・復興				
東急建設株式会社 		車載型水処理装置による、放射性物質で汚染された防火水槽やため池の水を浄化する技術 防火水槽やプール・調整池などの閉鎖水域において、放射性物質に汚染された高濃度の底泥を水流により巻き上げながら回収し、凝集沈殿により除染します。除染された水は再度閉鎖水域に戻すため、水を入れ替える必要がありません。また今般、自動脱水システムを付加したことにより、人間が汚泥を取り扱う時間を大幅に短縮しています。使用する装置は車載型でコンパクトなため、小規模な現場や狭隘な場所でも機動力が発揮できます。 本技術はアマナス真和株式会社と共同で開発しました。 施工実績 ・平成24年度 福島県除染技術実証事業 にて福島市内防火水槽で実施 ・平成25年度 福島県除染技術実証事業 にて福島市内防火水槽で実施		
●部署：土木本部 環境技術部 ●URL：http://const.tokyu.com/		●TEL：03-5466-5286 ●FAX：03-3406-5619 ●営業時間：9:00～18:00		
担当者：椿 雅俊				

技術番号 168	ブース番号 C-08	復興支援「作業管理・安全教育」システム	技術番号 168	ブース番号 C-08
復旧・復興				
MES 三井造船グループ 「どこでも」「だれでも」「簡単に」使えるタッチパネル端末システム ・安全教育 ・時間管理 ・入退管理 		「どこでも」「だれでも」「簡単に」使えるタッチパネル端末システム 震災復興現場にも簡単に短時間で設置できるシステムです。 【特徴】 ①安全管理：新規入場者に映像で安全教育・日々の作業注意点を表示し安全確認に活用 ②入退管理：作業前、作業終了後に承認し作業者を限定（記録）・作業者の所在区域を確認 ③作業時間管理：携帯通信でデータを本部に送信し給与データに活用 【三井造船システム技研は復興が少しでも早く進むように情報システムでお手伝いします！】		
●部署：三井造船システム技研株式会社 ビジネスソリューション事業部 第一営業部 ●URL：http://www.msr.co.jp/		●TEL：043-274-6165 ●FAX：043-274-6185 ●営業時間：8:45～17:30		
担当者：細田 季之、前田 真宏				

技術番号
169

ブース番号
C-15

バイオエクストロン工法・アーメックス工法

復旧・復興

技術番号
169

ブース番号
C-15

株式会社 中部安全施設



沈殿汚泥濾過装置

- バイオエクストロン高圧洗浄及びバキューム回収による除染工法。
- アーメックスブラスト及びバキューム回収による除染工法。

○バイオエクストロン水溶液の高圧洗浄とバキューム回収による除染効果・水溶液の衝撃力、動圧、脈動負荷、キャビテーション現象、くさび効果等の物理的効果・イオン結合効果・フリージング効果・界面活性効果。○アーメックスブラストとバキューム回収の除染効果・研掃、研磨、剥離等の物理的効果・対象物表面に与えるダメージが極めて少ない効果・界面活性効果

施工実績 郡山市

●部署：株式会社 中部安全施設 環境事業部
●URL：http://www.chuan.jp

●TEL：0594-21-4504

●FAX：0594-22-5314

担当者：渡邊 一三 渡邊 一史

技術番号
170

ブース番号
C-33

A R（拡張現実）技術を活用した観光案内

復旧・復興

技術番号
170

ブース番号
C-33

復建調査設計株式会社



A R（拡張現実）技術を用いて被災地における観光振興を支援します

復興が進められる被災地においては観光振興に向けた取り組みがスタートしている。被災地を訪れた観光客は震災遺構の解説、昔の街並みの比較、津波の状況等の案内ニーズが多くみられるが、現状において物理的な案内標識等の設置が難しい地域もあり、訪れた観光客に十分な案内ができない状況がみられる。そこで近年普及が進むスマートフォン等を用いて、画面に映し出される場所や対象物に関連する付加情報（文字・画像・音声）を電子的に重ねて表現するA R（拡張現実）技術を用いた観光案内方法を紹介します。なお多言語化により訪日外国人への対応も可能である。

「関連実績：ICTを活用した観光地における移動支援に関する調査業務（H23）、国交省総政局」

●部署：復建調査設計株式会社 総合計画部 社会基盤計画課
●URL：http://www.fukken.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30

●TEL：03-5835-2631

●FAX：03-5835-2632

担当者：山根啓典・佐藤啓輔

技術番号
171

ブース番号
C-61

NETIS：TH-010015-V TMS型ガードパイプ

復旧・復興

技術番号
171

ブース番号
C-61

KOBELCO 神鋼建材工業株式会社



TMS型ガードパイプに低層遮音壁添加型が登場

国土交通省東北地方整備局と神鋼建材工業が共同で開発したTMS型ガードパイプに低層遮音壁を添加するタイプが新たに登場

【特長】

- ・新技術のアルミ箔エコーションを使用し沿道への自動車騒音を低減する事が出来ます。
- ・TMS型ガードパイプに添加することによりすっきりとした景観を演出します。
- ・端部には反射体を標準装備（本年4月以降）夕暮～夜間のドライバーの視認性、安全性を考慮しました。

●部署：神鋼建材工業株式会社 東北支店
●URL：http://www.shinkokenzai.co.jp/

●TEL：022-263-2271

●FAX：022-225-5449

●営業時間：9:00～17:30

担当者：大海

技術番号
172

ブース番号
C-61

NETIS：KK-120027-A ロングライフ塗装用鋼板「エコビュー」

復旧・復興

技術番号
172

ブース番号
C-61

KOBELCO 株式会社神戸製鋼所



鋼橋の塗装塗り替え周期を1.5倍に延長し、ライフサイクルコスト低減、耐久性向上に貢献する橋梁用鋼材

- ①溶接構造用圧延鋼材（JIS G 3106；SM材）の該当JIS規格をすべて満足しています。
 - ②従来鋼に比べて塗装塗り替え周期が1.5倍に長期化し、ライフサイクルコスト低減に寄与します。
 - ③塗装欠陥部からの急激な腐食進行を抑制することで、鋼橋の耐久性向上に寄与します。
- これらの機能を有する「エコビュー」を橋梁構造の中でも腐食環境の厳しい部位等、適材適所で適用することで、鋼橋の長寿命化を図ることができます。

●部署：鉄鋼事業部門 厚板商品技術部
●URL：http://www.kobelco.co.jp

●TEL：06-6206-6612

●FAX：06-6206-6602

担当者：松下

技術番号
173
ブース番号
C-62
イードレーン

復旧・復興

技術番号
173
ブース番号
C-62

-道路・敷地境界部をより美しくきれいに-
排水設備の常識を変えるスマート排水システム

イードレーンは耐久性に優れたレジンコンクリートを素材にした排水システムです。レジンの素材と独自の成型において優れた排水能力を実現しました。ロケーションに応じてグレーチングの選択ができ、設計者のイメージに合った排水システムを可能にします。軽くて丈夫な側溝は作業性を短縮。また、コストパフォーマンスにも優れた新しい排水システムです。ビルマンション・公共施設・商業施設・駐車場等、景観を重視する様々な施設・エリアでご使用頂けます。

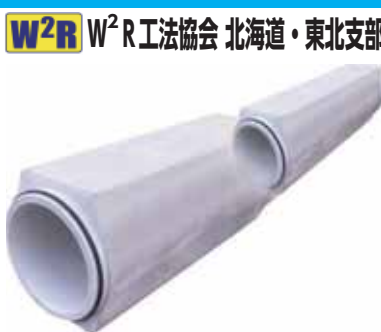
●部署：営業二課
●URL：http://www.kawagure.co.jp/

●TEL：0256-38-5011 ●FAX：0256-38-5013
●営業時間：8:30～17:30

担当者：石田、服部、大原

技術番号
174
ブース番号
C-63
NETIS：SK-080006-A
可とう性重圧管

復旧・復興

技術番号
174
ブース番号
C-63

W²R W²R工法協会 北海道・東北支部
ヒューム管の360°巻き立てと同等機能を有し、且つレベル1・2の地震動に対応した可とう継手付き管渠です。

T-25自動車荷重で土被りが少ない場所でも対応可能な製品です。形状は管体上下部が平らになっており安全で安定した施工が可能です。管の継ぎ手はヒューム管に準じた構造で凸側に可とう性ゴムシールを貼り付け、凹側に差し込むだけの簡易な施工で止水性を保ち且つ可とう性能を付加します。据付後、埋め戻し完了すれば速やかに交通解放ができます。又、周辺部材として、専用基礎版、合流桝等をご用意しておりますのでより迅速な施工が可能となります。

施工実績 宮城県仙台地方振興事務所「岩沼地区除塩工事」、陸前高田市今泉地区復興CM事業、岩手県葛巻町災害復興工事

●部署：日本興業株式会社東北営業所
●URL：http://www.nihon-kogyo.co.jp/product/landscape/la02.html

●TEL：022-384-3320 ●FAX：022-383-6470
●営業時間：09:00～18:00

担当者：前田 将美、前田 隆文

技術番号
175
ブース番号
E-18
MJS工法

復旧・復興

技術番号
175
ブース番号
E-18

東興ジオテック株式会社
水平から斜め、鉛直まで施工可能な全方位大口径高圧噴射攪拌工法

本工法は、従来の工法では不可能であった、水平・斜め・大深度・水域における施工が可能な高圧噴射攪拌工法です。先端造成装置に設置したスライム強制吸引機構によって、造成にて発生するスライム(汚泥)を多孔管内に強制的に回収します。この機構により、広範囲の施工が可能になりました。また、スライム吸引量を調整することにより、地盤変状を抑制することができるため、近接構造物に影響を与えない施工が可能です。

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.toko-geo.co.jp

●TEL：022-772-6066 ●FAX：022-772-6077
●営業時間：8:30～17:30

担当者：斉藤英徳

技術番号
176
ブース番号
E-33
鋼製スリットの無人化施工

復旧・復興

技術番号
176
ブース番号
E-33

株式会社フジタ



雲仙・普賢岳の砂防堰堤工事で世界初の鋼製スリット無人化施工

フジタは無人化施工の技術開発を継続的に進め、雲仙・普賢岳や有珠山等で、除石、RCCコンクリート打設による砂防堰堤の築造、根固めブロック積み等、数多くの無人化施工の実績を有しています。水無川3号砂防堰堤スリット工事において、施工方法提案方式が採用され当社が受注し、鋼製スリットの構築を世界で初めて無人化施工により実施しました。実績：九州地方整備局 水無川3号砂防堰堤スリット工事、赤松谷川1号砂防えん堤スリット工事

●部署：株式会社フジタ 建設本部 土木エンジニアリングセンター 技術企画部
●URL：http://www.fujita.co.jp

●TEL：03-3796-2279 ●FAX：03-3796-2304
●営業時間：08:30～17:30

担当者：藤岡 晃、野末 晃

技術番号
177
ブース番号
F-01
NETIS : CG-010007-V

F R P 製格子状受圧板「グリーンパネル」

復旧・復興

技術番号
177
ブース番号
F-01

株式会社ダイクレ



F R P 製 鉄筋挿入工用受圧板「グリーンパネル」

グリーンパネルに使用されている、F R P (Fiber Reinforced Plastics : ガラス繊維強化プラスチック) は、軽量・強靱・耐腐食などに優れた特性から建設産業・航空産業など様々な分野に用いられております。

グリーンパネルはダイクレが長年 F R P グレーチングの製造で培った技術を生かし開発した、鉄筋挿入工用の受圧板です。

施工実績 施主：国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所
工事名：石川原地区道路改良工事(平成24年11月納入・グリーンパネル167枚)

●部署：株式会社ダイクレ 景観事業部
●URL：http://www.daikure.co.jp/

●TEL：03-5628-1087 ●FAX：03-5628-1077
●営業時間：09:00～18:00

担当者：津々

技術番号
178
ブース番号
F-12
B G 工法

復旧・復興

技術番号
178
ブース番号
F-12

日本基礎技術株式会社 東北支店



九段坂病院新築工事(平成25年度施工)

狭隘地での施工に威力を発揮する多機能大口径削孔工法

B G削孔機は、オーガーからダウンザホールハンマーまで各種削孔ツールを持ち、アタッチメントツールを交換するだけで、粘性土・砂質土から砂礫・岩盤までも削孔可能な多機能大口径削孔機です。

削孔方式としては乾式・湿式の両方式を選択可能なため、地中に残されたコンクリート塊の撤去はもとより、埋め込まれている鉄骨ごと地下躯体を切断回収したり、シートパイルなどの山留材を鉛直方向に切断し回収することも可能です。また、場所打ち杭や地すべり抑止杭などを狭隘な環境条件で施工することにも適しています。

施工実績 海洋放出管耐震防護工事(青森県)、原町火力発電所石炭灰埋立場(割田地区)設置工事(福島県)
仙台塩釜港仙台区中野地区岸壁(-9m)改良外工事(宮城県)

●部署：日本基礎技術(株) 東北支店 技術部
●URL：http://www.jafec.co.jp/

●TEL：022-287-5221 ●FAX：022-390-1263
●営業時間：8:30～17:00

担当者：竹中・福田

技術番号
179
ブース番号
G-02
港湾における地域の復興と津波対策の今

復旧・復興

技術番号
179
ブース番号
G-02

東北地方整備局 港湾空港部・ 仙台港湾空港技術調査事務所



港湾の復旧と地域の復興そして、港湾の復旧で得た津波対策技術等を紹介します

港湾施設の復旧に伴って進む、コンテナ等取扱量の復活、シェールガス・LNG受入れ基地の立地、石炭の国際物流戦略に対応した人工島の整備、港湾物流での低炭素化の取り組みなど地域の復興の今を紹介いたします。

併せて、巨大な津波で変形した場合でも機能が大きく低下しない「粘り強い」防波堤構造や、迅速な復旧に役立つ計測機、GPS波浪計の津波情報の活用について紹介いたします。

●部署：東北地方整備局仙台港湾空港技術調査事務所技術開発課
●TEL：022-791-2113

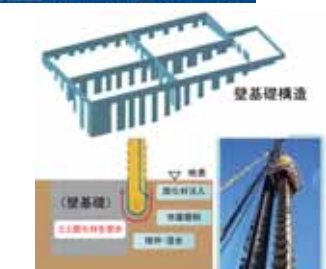
担当者：佐藤和敏

技術番号
180
ブース番号
G-04
壁基礎工法

復旧・復興

技術番号
180
ブース番号
G-04

東北工業大学



コストパフォーマンスと品質に優れた地震に強い壁基礎工法

「壁基礎工法」は、軟弱な地盤や埋め立て地盤において建設される建物などを支える基礎工法の一つであり、従来から行われている「杭基礎工法」より耐震性に優れ、様々な地盤条件に対応可能な工法である。また、品質面でも従来のセメントを用いた浅層・深層混合改良工法の地中連続地盤改良壁に比べ、深度方向に強度や透水性のばらつきがほとんどない。さらに施工速度は従来の地盤改良に比べ格段に早く経済的でもある。

施工実績 平成26年2月 塩釜水産加工業協同組合鮮度保持及び加工処理施設新築工事

●部署：東北工業大学 都市マネジメント学科 今西研究室
●URL：http://www.tohtech.ac.jp

●TEL：022-305-3550 ●FAX：022-305-3501
●受付時間：9:00～17:00

担当者：今西肇、金澤泉

技術番号
181

ブース番号
G-06

放射線遮蔽コンクリートBOX

復旧・復興

技術番号
181

ブース番号
G-06

宮城大学食産業学部 環境システム学科



遮蔽コンクリートBOX



ICタグによりデータ保管

普通コンクリートBOXに比べ遮蔽率が高く低コストで製造可能

今回開発したコンクリートBOXは、ブラウン管ガラス、銅スラグおよびフェロニッケルスラグを骨材として用いることで、遮蔽率を高めたコンクリートである。また、基本BOXはクレーン車で持ち運び可能なこと、防水処理およびICタグを埋め込みトレサビリティが可能なように工夫されている。

●部署：宮城大学食産業学部 環境システム学科

●TEL：022-245-1426

担当者：教授・北辻政文

技術番号
182

ブース番号
H-07

NETIS：CG-100015-V
iNDR搭載極低騒音バックホウ

復旧・復興

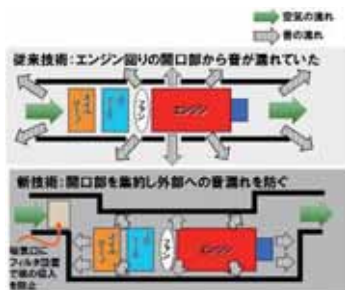
技術番号
182

ブース番号
H-07

KOBELCO 東日本コベルコ建機(株)

・iNDR (冷却システム) 搭載極低騒音型バックホウ

騒音低減による作業環境含めた周辺環境への配慮とメンテナンス性の向上。



「iNDR搭載極低騒音バックホウ」

従来型油圧ショベルのエンジン冷却方式(開口構造)に対して、エンジンルームを密閉に近い構造とし、運転音の驚異的な低減(極低騒音化)を実現すると同時に防塵構造としたことが新規性として認められています。iNDRショベルの活用効果としては、周囲作業員の聴覚確保による安全性向上。作業現場周辺環境への騒音配慮。オペレーターへの快適性向上。更にはメンテナンスへの簡便化が期待できます。

●部署：東日本コベルコ建機(株) 南東北支社 仙台営業所 ●TEL：0223-24-2993 ●FAX：0223-24-4694
●URL：http://www.kobelco-kenki.co.jp/pickup/NETIS3/index.html ●営業時間：8:30～17:15

担当者：舘山 國井 三浦

技術番号
183

ブース番号
H-07

NETIS：KK-100065-V
AIS機能付バックホウ

復旧・復興

技術番号
183

ブース番号
H-07

KOBELCO 東日本コベルコ建機(株)

・オートアイドルストップ

遮断レバーを上げ一定時間過ぎると自動でエンジン回転数が低下し数秒後にエンジンが停止する。


「AIS機能付バックホウ」では燃料消費量低減によるCO₂削減。

乗降遮断式レバーが上がるや一定時間後にエンジンを停止させるこの機能は、以前から省エネや環境負荷低減の観点から励行されてきたアイドリングストップを、手動によらず機械が自動的にを行うことにより、確実に実行できるようにしたシステムです。機械から離れる際のエンジン停止忘れがなくなることにより、燃料消費量及びCO₂排出量の大幅な低減をはじめ、無人機の安全確保、騒音低減などさまざまな効果が期待できます。

施工実績「東北地方整備局」従来技術：クローラー型・排出ガス対策型(第二次排出基準) H22
活用効果調査結果 施工時評価 項目：環境 B

●部署：東日本コベルコ建機(株) 南東北支社 仙台営業所 ●TEL：0223-24-2993 ●FAX：0223-24-4694
●URL：http://www.kobelco-kenki.co.jp/pickup/NETIS3/index.html ●営業時間：8:30～17:15

担当者：舘山 國井 三浦

技術番号
184

ブース番号
H-12

NETIS：KT-100053-A
プラロード工法 (簡易仮設道路資材)

復旧・復興

技術番号
184

ブース番号
H-12

旭洋設備工業株式会社


山形県鶴岡市
日本海自動車道(矢野地区)道路工事
プラロード使用状況

NETIS登録工法。簡易仮設材として広範囲に利用。

クロスウェーブを使用する簡単な工法。軟弱地盤でも上部に敷鉄板を敷く事で重機・車両の通行が可能に！

- ①コンパクトな集積運搬でCO₂を大幅削減。
- ②1枚あたり7kg以下と軽量。交互に重ねていくだけの簡単な構造で人力施工。
- ③耐圧に非常に強く、上部に敷き鉄板を敷設することで重機・車両の通行も可能。
- ④後整地が不要のため水田等、耕作地などへの使用は最適。

施工実績 山形県：高速道路建設工事に於いて仮設道路として使用 宮城県：国道改良工事に於いて仮設道路として使用 福島県：送電線工事に於いて水田に仮設道路として使用 ほか 実績多数

●部署：本社営業部 ●TEL：022-279-0322 ●FAX：022-279-0346
●URL：http://www.kyokuyo-co.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:00

担当者：後藤智則、及川博仁

技術番号
185

ブース番号
H-13

パブリックトイレ

復旧・復興

技術番号
185

ブース番号
H-13

横江コンクリート株式会社



公衆トイレをプレキャスト化。工期の短縮・品質の確保を実現いたします。

【工期短縮】設計、施工の効率化を実現。工期短縮はもとより現場に余分な資材を持ち込まないため、施工現場の美観保持、廃棄物抑制などにも貢献します。

【施工が簡単】運んだトイレはクレーンで吊って据え付け、配管するだけですぐに公衆トイレとして使用できます。

【自由なオーダー】基本設計の中でパターン化された商品ですが、ニーズにあわせてプランを選べます。

施工実績 石巻市「日和山公園」*キュービクトイレ3棟（男性用・女性用・多目的用を各1棟）

●部署：開発営業課

●URL：http://www.yokoe.info

●TEL：0229-52-3935

●営業時間：8:00～18:00

●FAX：0229-52-2321

担当者：佐藤智昭 横江重徳

技術番号
186

ブース番号
H-16

NETIS：QS-110016-A

横断側溝用/集水柵用 鋳鉄製グレーチングGR-U

復旧・復興

技術番号
186

ブース番号
H-16

日之出水道機器株式会社


道路横断のガタツキ、跳ね上りを防止して
車両の安全な走行と降雨時の収集能力を確保します。

「鋳鉄製グレーチング：GR-U」はユニフレームという今までにない、ふたと枠を一体にしたダクタイル鋳鉄製のグレーチングです。

重車両が頻繁に通行する過酷な道路環境においても、破損や変形を起こさない「耐久性」と、ガタツキやスリップに対する「安全性」を兼ね備えています。

また、排水性舗装に対応した機能を備えている集水力を高めたグレーチングです。

施工実績 福島県郡山市役所、山形県、山形県東根市、宮城県栗原市、岩手県

●部署：日之出水道機器株式会社東北第2営業所

●URL：http://www.hinodesuido.co.jp

●TEL：022-782-6571

●営業時間：9:00～17:45

●FAX：022-783-3525

担当者：小宮陽平、中原裕孝

技術番号
187

ブース番号
H-18

パルテム・ジェットシステム

復旧・復興

技術番号
187

ブース番号
H-18

アシモリ 芦森工業株式会社


パルテム・ジェットシステムは災害で破損した上水道管や
工業用水管を仮復旧するシステムです

ホースリールに巻き取られたホースが圧縮空気によって反転（裏返し）しながら進み、災害等で破損、分離した管路をホースで接続し仮復旧するシステムです。本システムはホース、反転機などがコンテナに収納されたコンパクトな設計で、ユニック車などに乗せて現場へ搬送し管路の仮復旧を行います。口径200mmのホースでは最大500mの長距離敷設が短時間ででき、また車両が進入できない場所や急勾配などの現場でも安全に作業を行えます。

●部署：パルテム営業部

●URL：http://www.ashimori.co.jp

●TEL：03-3246-7304

●営業時間：8:45～17:45

●FAX：03-3246-7311

担当者：清水、梶谷

技術番号
188

ブース番号
H-22

コンクリート断面補修吹付システム

復旧・復興

技術番号
188

ブース番号
H-22

株式会社 友定建機

◇練る・送る・吹付けるをトータルにシステム化

◇小型・軽量タイプから大容量タイプまでをご提案いたします。

＜練る＞

既存ミキサーでは混練しづらい材料もスピーディに練り上げる高性能ミキサーを用意

＜送る＞

搬送する材料、距離、吐出量に応じて豊富なラインナップでお応えします。

＜吹付ける＞

様々な吹付パターンもこれ一つで実現可能！プロフェッショナル仕様！

●部署：株式会社 友定建機 東京支店 営業課

●URL：http://www.tomosada.co.jp

●TEL：(東京支店) 03-3932-5222 (携帯) 090-2522-7399

●FAX：03-3932-5221

●営業時間：8:45～17:45

担当者：渡辺 隆

技術番号

189

ブース番号

H-22

技術番号

189

ブース番号

H-22

法面用スクイズ式ポンプ(吹付)

復旧・復興

株式会社 友定建機

- ◇メンテナンスが簡単なスクイズ方式を採用
- ◇既存設備はそのまま大容量ポンプに入れ替え可能。(吐出力40%アップ)

安定した自吸・圧送能力と優れた耐久力でさまざまな現場に対応します！
主に法面、地盤改良など土木全般の吹付、注入、打設に最適！
メンテナンス品はゴム製ポンピングチューブのみ！
ポンピングチューブの交換による安定稼働を実現

●部署：株式会社 友定建機 東京支店 営業課 ●TEL：(東京支店) 03-3932-5222 (携帯) 090-2522-7399
●URL：http://www.tomosada.co.jp ●FAX：03-3932-5221 ●営業時間：8:45～17:45

担当者：渡辺 隆

技術番号

190

ブース番号

H-23

技術番号

190

ブース番号

H-23

NETIS：TH-120015-A 転圧センサー付バイブロコンパクター(Compas)Compaction Analyzing System

復旧・復興

Mikasa 三笠産業株式会社

地盤剛性をLEDスケールメーターでリアルタイムに表示
転圧作業の「見える化」を実現

- 転圧センサー「Compas」●
- ・搭載された加速度センサーにより、地盤締め固め具合をリアルタイムに確認できます。
- ・施工目標となる地盤硬度に応じて作業回数を明確にできます。

MVH-308-DSC-PAS/MVH-406-DSC-PAS
機械質量 341kg/410kg 遠心力 45kN/50kN

●部署：三笠産業株式会社 仙台営業所 ●TEL：022-238-1521 ●FAX：022-238-0331
●URL：http://www.mikasa.com/japanese/index.html ●営業時間：09:00～17:30

担当者：高橋 高松 佐藤 大力

技術番号

191

ブース番号

H-25

技術番号

191

ブース番号

H-25

NETIS：CB-010015-V 薄型水路(トンネル側溝)

復旧・復興

GOTO ゴトウコンクリート株式会社

トンネル専用として全国実績が340kmを超えた、コスト削減・省スペース水路。
薄型水路は一般的に使用されているプレキャスト円形水路に比べ、製品価格で約42%の大幅なコスト削減が可能です。また集水用スリットを中心から監視員通路側へ偏心させたことにより、円形水路でインバート部に当たってしまう場合でも、薄型水路は離れた位置に水路を布設することができます。管路スペースをより広く確保することができ、トンネル断面を小さくすることが可能なケースもあります。施工はパーフエクトジョイント工法で、一日約150m以上施工可能です。通水断面は卵形形状を採用したことにより、水理性を向上させました。特に流量が少ないときに流速が速く、メンテナンス頻度の軽減、ランニングコストの削減ができます。

施工実績 普代バイパス 普代トンネル、阿武隈東道路 松ヶ房トンネル、荻平トンネル、日治道 大茂内第二トンネル、雪沢第二トンネル、雪沢第一トンネル、津軽ダム県道付替 湯ノ沢トンネル、東北縦貫道八戸線 岩渡トンネル、山形自動車道 笹谷トンネル、秋田県 戸賀トンネル

●部署：ゴトウコンクリート株式会社 東京営業所 ●TEL：03-5974-3252 ●FAX：03-5974-3435
●URL：http://www.goto-con.co.jp ●営業時間：9:00～17:00

担当者：鈴木健太郎・渡 友和

技術番号

192

ブース番号

H-25

技術番号

192

ブース番号

H-25

NETIS：CB-070003-V トンネルウォール

復旧・復興

GOTO ゴトウコンクリート株式会社

トンネル用プレキャスト監視員通路壁。75%の大幅な工期短縮が可能。

従来の監視員通路壁は現場打ちが一般的で、鉄筋組立、型枠設置、生コン打設、脱型、養生などの工程で施工していました。トンネルウォールはプレキャスト化することでこれらの工程を短縮でき、従来の1/4程度の工期で施工可能です。1,000mの場合、40日掛かっていたものが10日で施工できます。昇降用ステップ付き、非常駐車帯などの役物もご用意しており、現場打ちする必要はありません。また、現場打ちに比べ施工に必要な作業スペースを大幅に縮小できるため、他の工種の妨げになりません。底板長は400・250と2段階調整できるため、トンネル断面が小さくても対応可能で、現場打ちに比べ管路スペースをより広く確保できます。

●部署：ゴトウコンクリート株式会社 東京営業所 ●TEL：03-5974-3252 ●FAX：03-5974-3435
●URL：http://www.goto-con.co.jp ●営業時間：9:00～17:00

担当者：鈴木健太郎・渡 友和

技術番号
193
ブース番号
H-25
NETIS : CB-990039-V
都市型側溝

復旧・復興

技術番号
193
ブース番号
H-25

GOTO ゴトウコンクリート株式会社



全国実績が1200 kmを超えた、イニシャルコスト・ランニングコスト削減が可能な側溝。

都市型側溝は連続したスリットから集水するため高価なグレーチングタイプを使用せず、従来工法に比べコスト削減になります。また緩勾配のところでも、ゲリラ豪雨時でも、エプロン部に水が溜まることはありません。側溝断面は卵形形状のため少水量、緩勾配でも流速が付くため、堆積物が溜まりにくく維持管理費を飛躍的に減らすことができます。側溝表面は滑り止め加工が施され、湿潤時の滑り抵抗値（BPN値）はアスファルト舗装を上まわるため、スリップ、転倒の心配がありません。また、平成24年11月に発表された「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」にも適応しており、よりエプロン幅を狭くしたタイプもご用意しています。

施工実績 仙台海川国道事務所 宮城県北部地区歩道他工事(松島地区)、仙台東管内維持補修工事、郡山河川国道事務所 国道49号
管内交差点改良舗装工事、大隈地区外道路改良工事、磐城国道事務所 内郷地区歩道設置工事 平長橋地区電線共同溝工事

●部署：ゴトウコンクリート株式会社 東京営業所
●URL：http://www.goto-con.co.jp

●TEL：03-5974-3252
●営業時間：9:00～17:00

●FAX：03-5974-3435

担当者：鈴木健太郎・渡 友和